

2016年3月分新聞書評



アイヌと縄文～もうひとつの日本の歴史～(ちくま新書 1169)

瀬川 拓郎 著
筑摩書房

北海道で縄文の習俗を守り通したアイヌ。その文化から日本列島人の原郷の思想を明らかにし、日本人にとって、ありえたかもしれないもう一つの歴史を再構成する。

2016:2./ 237p
978-4-480-06873-6

本体 ¥800+税



産経新聞 2016/03/05、朝日新聞 2016/03/06



こんにちは、いたずらっ子エーミル

アストリッド・リンドグレン 著
徳間書店

農場で暮らすエーミルは、いたずらばかりしている男の子。なにをやっても大騒ぎを引き起こし…。スウェーデンで読み継がれている児童文学の名作を、作者自身が小さな子どものために絵本としてまとめた作品。

2015:11./ 33p
978-4-19-864051-4

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2016/03/06



世界の現実 日本の選択

神長 善次 著
下野新聞社

1980年代半ばから2015年に至る30年間のアジア、西欧、中東という、いわゆるユーラシアの変遷とそれを支える文明の本質を追求すると共に、21世紀の日本のあり様を探索する。『下野新聞』連載のエッセー等を収録。

2015:11./ 412p 図版 8
枚

978-4-88286-597-1

本体 ¥1,800+税



産経新聞 2016/03/06



異類婚姻譚

本谷 有希子 著
講談社

他人同士が一つになる「夫婦」の魔力と違和を軽妙なユーモアと毒を込めて描く、大江健三郎賞、三島由紀夫賞作家の2年半ぶり最新作!

2016:1./ 166p

978-4-06-219900-1

本体 ¥1,300+税



産経新聞 2016/03/06



伸びる子どもの、からだのつくり方～「かけっこ一番」をめざす前に、知っておきたい60のこと～

森本 貴義、山本 邦子 著
ポプラ社

子どもたちの自我を育て、可能性を引き出すからだの動かし方を紹介。正しい姿勢、呼吸法のほか、心身両面をサポートする方法、野球やサッカーといった子どもが取り組んでいるスポーツの上達に役立つヒントなどを伝授する。

2016:2./ 230p

978-4-591-14820-4

本体 ¥1,300+税



産経新聞 2016/03/06

- ご注文の際には、タイトル・出版社名・価格のほか、資料 No.、ISBN も併せてお知らせください。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由により価格を変更する場合がございます。予めご了承の程お願い申し上げます。
- ご注文、ご照会には弊社本・支店・営業部(課)までお申し付けください。
- 表示価格は2016年3月時点での税抜価格です。



倒れるときは前のめり

有川 浩 著
KADOKAWA
映像化続々・当代一の人気作家のエッセンスがここに!

産経新聞 2016/03/06

2016:1./ 344p
978-4-04-103643-3
本体 ¥1,400+税



塙の中の少年たち～世間を騒がせた未成年犯罪者たちのその後～

齋藤 充功 著
洋泉社
少年法やプライバシーの問題などで、審理・更生、社会復帰のプロセスや服役中の様子が“ブラックボックス”となっている未成年犯罪者たち。知られざる刑務所の現状や少年犯罪者たちの実態、彼らの社会復帰後の軌跡を記す。

産経新聞 2016/03/06

2016:1./ 271p
978-4-8003-0833-7
本体 ¥1,600+税



ピアノの巨人 豊増昇～「ベルリン・フィルとの初協演」「バッハ全曲連続演奏」～

小澤 征爾、小澤 幹雄 著
小澤昔ばなし研究所
第二次大戦前から活躍し、日本人として初めてベルリン・フィルと協演した豊増昇。その切り拓いた道の先に日本音楽界が花開いた。豊増昇の業績と半生をまとめる。年譜、CD・LPリスト等も掲載。

産経新聞 2016/03/06

2015:12./ 159p
978-4-902875-72-0
本体 ¥1,700+税



クリントン・キャッシュ～外国政府と企業がクリントン夫妻を『大金持ち』にした手法と理由～

ピーター・シュヴァイツァー、あえば 直道、小濱 由美子、呉 亮錫 著
ATパブリケーション
クリントン夫妻は、アメリカを売渡したのか? クリントン夫妻がこの十数年で築いた莫大な富の、背後に潜む存在と不正な取引の実態を、緻密な調査と膨大な典故に基づいて検証する。

産経新聞 2016/03/06

2016:2./ 341p
978-4-906784-41-7
本体 ¥1,800+税



アートの入り口～美しいもの、世界の歩き方～<アメリカ編>

河内 タカ 著
太田出版
数多くの著名なアーティストたちと交流してきた著者が、好きなアーティストや写真家たちについて綴る。アメリカの時代だった「20 世紀アート」がぐんぐんわかるエッセイ集。フェイスブック掲載をもとに書籍化。

産経新聞 2016/03/06

2016:2./ 367p
978-4-7783-1494-1
本体 ¥1,800+税



ヒューマン・セキュリティの時代～化学物質・電磁波・放射性物質の見えざる体内汚染からどう身を守るか～

岩浅 昌幸、増茂 正泰 著
筑波出版会
化学物質・電磁波や低濃度放射性物質が人びとの体内環境を障害・汚染している状況を疑い、その障害機序についての仮説と、害を防ぐための方法論を検討する。今井敬喜の寄稿「地球の健康とヒトの健康」も掲載。

産経新聞 2016/03/06

2016:2./ 2p,102p
978-4-924753-60-0
本体 ¥1,800+税



夢境～北大路魯山人の作品と軌跡～

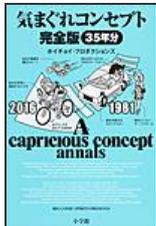
北大路 魯山人、山田 和 著
淡交社

北大路魯山人の芸術を編年体でとらえた初めての本。約 1000 点余の作品・資料図版とともに、多彩な活動を一望します。

2015:11./ 383p
978-4-473-04030-5
本体 ¥6,000+税



産経新聞 2016/03/12



気まぐれコンセプト～35年分～ 完全版

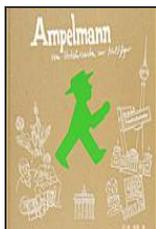
ホイチョイ・プロダクションズ 著
小学館

ホイチョイの4コマ漫画35年分を収録!

2016:1./ 984p
978-4-09-359212-3
本体 ¥2,600+税



産経新聞 2016/03/12



アンペルマン～東ドイツ生まれの人気キャラクター～

郁文堂
愛らしい信号標識の数奇な物語/公式ガイド

2015:11./ 128p
978-4-261-07326-3
本体 ¥2,800+税



産経新聞 2016/03/13



希望の海～仙河海叙景～

熊谷 達也 著
集英社

東日本大震災により失われた日常と、得るべき希望。東北の港町に生きる人々の姿を通して、被災地のリアルを描ききる連作短編集。宮城県在住の直木賞作家が伝えたかった、3・11からの再生の物語。

2016:3./ 307p
978-4-08-771649-8
本体 ¥1,800+税



産経新聞 2016/03/13



危険な沖縄～親日米国人のホンネ警告～

ケント・ギルバート、ロバート・D.エルドリッチ 著
産経新聞出版

無法、プロパガンダ、独裁、中国、偏向、被害者意識...閉ざされた沖縄の異常性。沖縄に住み、商売もしたケントと、元海兵隊幹部のロバートが、アメリカの本音を激白する。

2016:2./ 261p
978-4-8191-1276-5
本体 ¥1,300+税



産経新聞 2016/03/13



気仙沼ミラクルガール

五十嵐 貴久 著
幻冬舎

震災の爪痕も生々しい気仙沼に、アイドルグループが誕生した。ほぼ1カ月の猛練習でデビューステージに立ったはいいけれど...。実話をもとにした笑いと涙の感動ストーリー。『日本海新聞』等連載に加筆・修正して単行本化。

2016:2./ 301p
978-4-344-02895-1
本体 ¥1,500+税



産経新聞 2016/03/13



自転車で見えた三陸大津波～防潮堤をたどる旅～

武内 孝夫 著

平凡社

TV や新聞では見えない現実に自転車で迫る

2016:2./ 247p

978-4-582-82482-7

本体 ¥1,800+税



産経新聞 2016/03/13、東京・中日新聞 2016/03/13



コーヒーの人～仕事と人生～

大坊 勝次、田中 勝幸、國友 栄一、濱田 大介、松島 大介、加藤 健宏、numabooks 編

大坊 勝次、田中 勝幸、國友 栄一、濱田 大介、松島 大介、加藤 健宏 著
フィルムアート社

世界が注目する東京のコーヒーとは、いったい何なのか。コーヒーに情熱を注ぐ6人のプロフェッショナルの本質にせまるロング・インタビュー。「Fuglen Tokyo」小島賢治によるハンドドリップ講座も収録。

2015:12./ 213p

978-4-8459-1586-6

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2016/03/13、読売新聞 2016/03/27



震災編集者～東北のちいさな出版社<荒蝦夷>の5年間～

土方 正志 著

河出書房新社

「だからこそ、続けなければ」—社員 3 名のちいさな出版社が、東北の声を編み、〈被災〉の記憶を記録し発信し続けた5年間の軌跡。

2016:2./ 253p

978-4-309-02446-2

本体 ¥1,600+税



産経新聞 2016/03/13、毎日新聞 2016/03/13



中国現代戯曲集<第10集> 孟冰作品集

菱沼彬晃、飯塚容 著

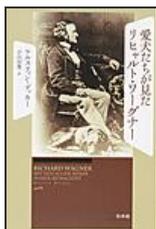
晩成書房

産経新聞 2016/03/19

2016:1./ 395p

978-4-89380-461-7

本体 ¥3,500+税



愛犬たちが見たリヒャルト・ワーグナー

ケルスティン・デッカー、小山田 豊 著

白水社

こよなく愛した犬たちとのかかわりを通して、大作曲家の生涯と創作の秘密を明らかにする、敬意と皮肉とユーモアに満ちた斬新な評伝。

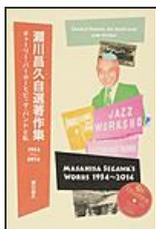
2016:1./ 349p,13p

978-4-560-08487-8

本体 ¥2,900+税



産経新聞 2016/03/20



瀬川昌久自選著作集～チャーリー・パーカーとビッグ・バンドと私～

瀬川 昌久 著

河出書房新社

1950年代 NY にてチャーリー・パーカーの演奏を目撃した日本人による、60年に及ぶ空前絶後のポピュラー音楽評論集。

2016:1./ 525p

978-4-309-27677-9

本体 ¥4,800+税



産経新聞 2016/03/20



空海の秘密

今井 仁 著
セルバ出版

空海の歴史には、全く記録が発見されない「空白の 7 年」がある。唐から戻った後の 3 年間も、歴史上のエアポケットとなっている。この間、空海は何をしていたのか? 空海の史実や逸話をベースにした歴史ミステリー。

産経新聞 2016/03/20

2016:1./ 335p
978-4-86367-243-7
本体 ¥1,800+税



拳の先

角田 光代 著
文藝春秋

文芸編集者の那波田空也は、ボクシング選手・タイガー立花の日々を見つめ続けるうち、不吉な予感を覚える。才能とは。逃げるとは。リングという圧倒的空間に熱狂と感動を描ききる長編小説。

産経新聞 2016/03/20

2016:3./ 540p
978-4-16-390416-0
本体 ¥2,200+税



親子でうたい継ぐ子守唄のえほん

西館 好子、日本子守唄協会 著
チャイルド本社

日本でうたい継がれる子守唄。「ねんねんころりよ おころりよ」「この子のかわいさ」「月ぬ美しや」...。日本各地の子守唄 19 曲と童謡 3 曲を、歌詞と意味、味わい深いイラスト、歌入りの付属 CD とともに紹介します。

産経新聞 2016/03/20

2016:1./ 32p
978-4-8054-4480-1
本体 ¥1,667+税



山の神さま・仏さま～面白くてためになる山の神仏の話～(ヤマケイ新書 YS026)

太田 昭彦 著
山と溪谷社

山登りがもっと楽しくなる「山と神仏」の雑学集。人気登山ガイドが、山に関連する神さまの話や、登山道で見かける宗教遺跡の謎、山麓に伝わる伝説などについてわかりやすく解説する。

産経新聞 2016/03/20

2016:3./ 237p
978-4-635-51011-0
本体 ¥800+税



完全図解 海から見た世界経済

山田 吉彦 著
ダイヤモンド社

日本の貿易は 99.7%が海で行われる。南シナ海は 20 兆円の貿易圏である...。海がわかれば、新しい世界が見えてくる!現代の世界情勢、および経済を「海」という視点から解説する。経済予測・分析に使えるデータが満載。

産経新聞 2016/03/20

2016:3./ 173p
978-4-478-06682-9
本体 ¥1,600+税



震災学入門～死生観からの社会構想～(ちくま新書 1171)

金菱 清 著
筑摩書房

東日本大震災によって、災害への対応の常識は完全に覆された。科学的なリスク対策、心のケア、コミュニティ再建など、被災者の視点から災害対策を問いなおす。

産経新聞 2016/03/20、朝日新聞 2016/03/27、日本経済新聞 2016/03/27

2016:2./ 204p
978-4-480-06878-1
本体 ¥760+税





性風俗のいびつな現場(ちくま新書 1162)

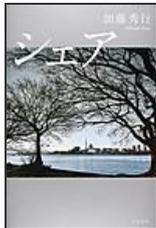
坂爪 真吾 著
筑摩書房

熟女専門、妊婦や母乳を売りにするなど、より生々しくなった性風俗。これから性風俗はどこへ向かっていくのか。様々な現場での取材・分析を通して、性風俗に画期的な意味を見出す。表面的なルポルターージュを超えた一冊。

2016:1./ 252p
978-4-480-06868-2
本体 ¥820+税



産経新聞 2016/03/27



シェア

加藤 秀行 著
文藝春秋

IT 企業、シェアハウス…。クールな文体でスタイリッシュな世界が秘める真実の感触に迫る。表題作のほか文学界新人賞受賞作「サバイブ」を収録。『文学界』掲載を単行本化。

2016:2./ 181p
978-4-16-390414-6
本体 ¥1,300+税



産経新聞 2016/03/27



新任巡査

古野 まほろ 著
新潮社

平凡だけど心優しい上原ライト。首席の女警でいつも能面の内田アキラ。新任巡査ふたりはターミナル駅の東と西で人生初の交番勤務を始める。ふたりを襲うあまりにも過酷な試練と陰謀とは…。新人物語・青春小説。

2016:2./ 653p
978-4-10-332743-1
本体 ¥2,600+税



産経新聞 2016/03/27



だんびら一代藤浦敦〜日活不良監督伝〜(映画秘宝 COLLECTION)

藤浦 敦 著
洋泉社

制作費 50 億円の超大作「落陽」を仕切ったプロデューサーにして娯楽作を作り続けた職人監督・藤浦敦が、知られざる時代劇映画から黄金期の撮影所の裏側までを語る。貴重な証言が満載。『映画秘宝』連載に加筆し単行本化。

2016:2./ 333p
978-4-8003-0814-6
本体 ¥3,200+税



産経新聞 2016/03/27



外道クライマー

宮城 公博 著
集英社インターナショナル

「最も野蛮で原始的な登山」と呼ばれる沢登り。那智の滝登攀による逮捕をきっかけに、日本や台湾、タイの未知の溪谷に挑む筆者と沢ヤたち。地球上に残された最後の秘境、ゴルジュに挑む壮絶なる冒険記。

2016:3./ 277p
978-4-7976-7317-3
本体 ¥1,600+税



産経新聞 2016/03/27



ニッポンの思想(講談社現代新書)

佐々木 敦 著
講談社

浅田彰と中沢新一が登場した 80 年代。福田・大塚・宮台が活躍する 90 年代。そして東浩紀が現代思想を集大成したゼロ年代。論点を示しながら、いまの思想と批評をくつきりと描く試み。

2009:7./ 349p
978-4-06-288009-1
本体 ¥800+税



朝日新聞 2016/03/06



岩波講座日本通史<第1巻> 日本列島と人類社会

朝尾 直弘 著
岩波書店
朝日新聞 2016/03/06

1999:9./ 357p
978-4-00-010551-4
本体 ¥3,000+税



黄昏流星群<1> 不惑の星(ビッグコミックス)

弘兼 憲史 著
小学館
朝日新聞 2016/03/06

1996:8./ 229p
978-4-09-184261-9
本体 ¥485+税



寛容論(中公文庫 ウ 7-1)

ヴォルテール 著
中央公論新社
朝日新聞 2016/03/06

2011:1./ 251p
978-4-12-205424-0
本体 ¥705+税



からまる

千早 茜 著
角川グループパブリッシング
心を惑わせる女と揺らぐ男。そして 2 人をとりまく、無脊椎動物のように現代を泳ぐ男女たち。愛情とは何か。性とは何か。もがき迷いながら“いま”を生きる 7 人の男女たちを妖艶な筆致で描く、7 つの連作短編集。

2011:2./ 273p
978-4-04-874173-6
本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2016/03/06



悼む人<上>(文春文庫 て 7-2)

天童 荒太 著
文藝春秋
朝日新聞 2016/03/06

2011:5./ 359p
978-4-16-781401-4
本体 ¥590+税



悼む人<下>(文春文庫 て 7-3)

天童 荒太 著
文藝春秋
朝日新聞 2016/03/06

2011:5./ 311p
978-4-16-781402-1
本体 ¥570+税



ショック・ドクトリン~惨事便乗型資本主義の正体を暴く~<上>

ナオミ・クライン 著
岩波書店
戦争、津波やハリケーンのような自然災害、政変などの危機につけこんで、あるいは意識的にそれを招いて、人びとが茫然自失から覚める前に、およそ不可能と思われた過激な市場主義経済改革を強行する。アメリカとグローバル企業による「ショック療法」は世界に何をもたらしたのか。3.11 以後の日本を考えるためにも必読の書。

2011:9./ 8p,345p,46p
978-4-00-023493-1
本体 ¥2,500+税



朝日新聞 2016/03/06



ショック・ドクトリン～惨事便乗型資本主義の正体を暴く～<下>

ナオミ・クライン 著

岩波書店

大規模な民営化導入に災害や危機を利用するショック・ドクトリン。ソ連崩壊後のロシア、アパルトヘイト政策廃止後の南アフリカ、さらには最近のイラク戦争やアジアの津波災害などを通し、ショック・ドクトリンの全貌を暴く。

2011:9./ 8p,357 ～

686,66p

978-4-00-023494-8

本体 ¥2,500+税



朝日新聞 2016/03/06



ニッポンの音楽(講談社現代新書 2296)

佐々木 敦 著

講談社

はっぴいえんど、YMO、J ポップの誕生、渋谷系と小室系…。1960年代の終わりから現在まで、「ニッポンの音楽」の歴史について、幾つかのポイントを提示し、それらの問題意識に寄り添いながら語る。

2014:12./ 286p

978-4-06-288296-5

本体 ¥800+税



朝日新聞 2016/03/06



東北ショック・ドクトリン

古川 美穂 著

岩波書店

災害の発生直後、急激に進められる新自由主義的改革=ショック・ドクトリン。第一次産業への企業参入、大規模店舗の進出など、「創造的復興」という社会実験にさらされる被災地の状況を報告する。『世界』連載に加筆し書籍化。

2015:3./ 12p,202p

978-4-00-061027-8

本体 ¥1,700+税



朝日新聞 2016/03/06



原発災害はなぜ不均等な復興をもたらすのか～福島事故から「人間の復興」、地域再生へ～

除本 理史、渡辺 淑彦 著

ミネルヴァ書房

「不均等な復興」という視点から福島原発事故被害者の生活再建と地域再生の課題を多角的に考察。復興政策の恩恵が薄い人々の存在をクローズアップすることで支援や賠償継続の必要性を明らかにし、政策改善の方向性を提示する。

2015:6./ 6p,271p

978-4-623-07375-7

本体 ¥2,800+税



朝日新聞 2016/03/06



震災復興の政治経済学～津波被災と原発危機の分離と交錯～

齊藤 誠 著

日本評論社

震災復興で過大な、原発危機対応で過小な政策的な構えがもたらした巨大な無駄と無責任を問いながら、合理的政策の可能性を追求。

2015:10./ 6p,346p

978-4-535-55829-8

本体 ¥2,200+税



朝日新聞 2016/03/06



医療政策を問いなおす～国民皆保険の将来～(ちくま新書 1155)

島崎 謙治 著

筑摩書房

国民皆保険を堅持するために、今、我々は何をなすべきなのか。医療政策の理論と実務に通暁した著者が、国民皆保険の構造を考察し、人口構造の変容を分析。日本の医療政策のあるべき方向性と道筋を明快に展望する。

2015:11./ 263p,4p

978-4-480-06863-7

本体 ¥920+税



朝日新聞 2016/03/06

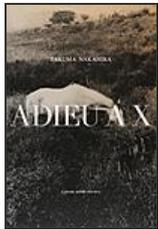


クローザー～マリアノ・リベラ自伝～
マリアノ・リベラ、ウェイン・コフィー 著
作品社

MLB 記録をもつ史上最高のクローザーが、母国パナマでの漁師時代、5 度のワールドシリーズ制覇をはじめとする栄光のすべてを語る!

朝日新聞 2016/03/06

2015:11./ 351p
978-4-86182-558-3
本体 ¥1,800+税



アデュウ ア エックス 新装新版

中平 卓馬 著
河出書房新社

「私、今日、素朴な写真家にまいもどりました」伝説の写真家が「最後の写真集」になるとの予感のもとに刊行した伝説の一冊を追悼復刊

朝日新聞 2016/03/06

2016:1./ 1 冊(ページ付なし)
978-4-309-27671-7
本体 ¥6,000+税



貧困大国ニッポンの課題～格差、社会保障、教育～

橘木 俊詔 著
人文書院

日本はすでに貧国大国だ。しかし、消費増税による社会保障と教育改革で再生する!

朝日新聞 2016/03/06

2015:12./ 214p
978-4-409-24105-9
本体 ¥1,700+税



ムーンナイト・ダイバー

天童 荒太 著
文藝春秋

3・11 から 5 年目となるフクシマ。非合法のダイバーは人と町をさらった立入禁止の海に潜降する。慟哭の夜から圧倒的救済の光さす海へ。鎮魂と生への祈りをこめた作品。『オール讀物』掲載を書籍化。

朝日新聞 2016/03/06

2016:1./ 243p
978-4-16-390392-7
本体 ¥1,500+税



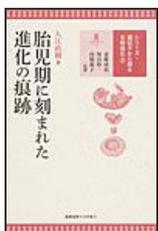
クジラの鼻から進化を覗く(シリーズ・遺伝子から探る生物進化 1)

岸田 拓士、斎藤 成也、塚谷 裕一、高橋 淑子 著
慶應義塾大学出版会

嗅覚をキーワードに、クジラの進化を追う

朝日新聞 2016/03/06

2016:2./ 9p,123p
978-4-7664-2295-5
本体 ¥2,000+税



胎児期に刻まれた進化の痕跡(シリーズ・遺伝子から探る生物進化 2)

入江 直樹 著
慶應義塾大学出版会

あなたにも魚のような胎児期があった?

朝日新聞 2016/03/06

2016:2./ 10p,131p
978-4-7664-2296-2
本体 ¥2,000+税



植物の世代交代制御因子の発見(シリーズ・遺伝子から探る生物進化 3)

榊原 恵子 著
慶應義塾大学出版会

植物の世代交代切替スイッチを見つけた!

朝日新聞 2016/03/06

2016:2./ 10p,170p
978-4-7664-2297-9
本体 ¥2,200+税





森は考える～人間的なるものを越えた人類学～

エドゥアルド・コーン、奥野 克巳、近藤 宏、近藤 祉秋、二文字屋 脩 著
亜紀書房

アマゾン河上流域の森に住むルナ族のもとでの調査を、長年にわたり捉えなおし続けてきた成果としての民族誌。哲学、文学、言語学、環境学、生態学、生命論を縦横に接続し、独自の概念を駆使して語られる、来たるべき知。

2016:1./ 492p
978-4-7505-1462-8
本体 ¥2,700+税



朝日新聞 2016/03/06



ディスリスペクトの迎撃(創元推理文庫 M た 9-3)

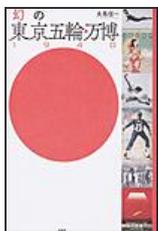
竹内 真 著
東京創元社

チェスセットに仕掛けられた暗号、ドラマ撮影をめぐる発生した“誘拐”…。文壇バーの常連客、大御所作家・サンゴ先生が奇妙な謎に挑む、安楽椅子探偵ミステリー第2弾。『ミステリーズ!』掲載に書き下ろしを加えて文庫化。

2016:1./ 265p
978-4-488-42413-8
本体 ¥700+税



朝日新聞 2016/03/06



幻の東京五輪・万博 1940

夫馬 信一 著
原書房

真珠湾攻撃の前年、1940年に開催予定だった祭典はなぜ幻に終わったのか。350点あまりの貴重な写真・図版を駆使し、検証する。

2016:1./ 292p 図版
16p
978-4-562-05273-8
本体 ¥3,500+税



朝日新聞 2016/03/06



あとかた(新潮文庫 ち-8-1)

千早 茜 著
新潮社

きれいに洗っても、まだ残っているもの。それで人生は満ちている。体と心が触れあった痕跡を遺すためにあがく人間たちの、痛くて優しい連作小説。「ほむら」「てがた」「ゆびわ」など全6編を収録。

2016:2./ 238p
978-4-10-120381-2
本体 ¥490+税



朝日新聞 2016/03/06



黄金の少年、エメラルドの少女(河出文庫 リ 4-1)

イーユン・リー、篠森 ゆりこ 著
河出書房新社

現代中国を舞台に、代理母問題を扱った衝撃の話題作や愛と孤独を静かに描いた表題作など珠玉の9編。O・ヘンリー賞受賞作2編収録。

2016:2./ 325p
978-4-309-46418-3
本体 ¥880+税



朝日新聞 2016/03/06



1980年代(河出ブックス 089)

斎藤 美奈子、成田 龍一 著
河出書房新社

戦後の転換点にして(いま)の源流でもある80年代。それはどんな時代だったか。鼎談・論考・コラムを組み合わせ多角的に問い直す。

2016:2./ 397p
978-4-309-62489-1
本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2016/03/06



岩波講座日本歴史<第 22 巻> 歴史学の現在

大津 透、桜井 英治、藤井 譲治、吉田 裕、李 成市 著
岩波書店

いま、歴史学の現場で、何が起き、何が問われているのか。文明史、社会史、ジェンダー史、東アジア世界論、国民国家論、グローバル・ヒストリー、植民地問題、歴史認識問題、歴史教科書問題、「戦後歴史学」の問い直し……日本史研究がこれまで共有してきた問題、あるいは現在直面している問題を、具体的な論点に即して提示する。

2016:2./ 13p,375p
978-4-00-011342-7

本体 ¥3,200+税



朝日新聞 2016/03/06



霊山と日本人(講談社学術文庫 2347)

宮家 準 著
講談社

私たちはなぜ山に手を合わせ、神仏や天狗はなぜ山に住まうのか。日本の山岳信仰の全体像を示し、山の霊性とは何かを明らかにする。

2016:2./ 329p

978-4-06-292347-7

本体 ¥1,080+税



朝日新聞 2016/03/06



黄昏流星群<51> 星々流転(ビッグコミックス)

弘兼 憲史 著
小学館

40年越しの初恋が、いま動きだす——！夫はエリート銀行員。一見順風満帆な人生を歩む麻紀だが、夫婦関係は冷え切っており、夫には若い愛人までいる。自分の人生を自問自答しながら、麻紀は50歳の節目に小学校の同窓会へ。そこで再会したのは、かつてはクラス中から“フナムシ”とからかわれいじめられっ子だった船村。彼は、中卒後、苦勞の末に独力で世界的な企業「船村製作所」を立ち上げ大成功を収めていた。船村は、子供の頃から今まで麻紀に想いを寄せており、いまだ独身だという。夫への後ろめたさを感じながらも、一途に自分を愛してくれる船村の優しさにどんどん惹かれてゆく麻紀。だが、ある日突然に、夫が部下の業務上の不正が原因で船村の会社の経理として出向することになり、つまり、夫が船村の“部下”になるという異常事態が訪れ……!40年越しの初恋を描いた表題作『星々流転』と、隠れ天才数学教師(童貞!)と、妙齡ストリッパーの純jな恋を描いた『交錯する流星』の2編を収録！

2016:2./ 201p

978-4-09-187478-8

本体 ¥552+税



朝日新聞 2016/03/06



個人を幸福にしない日本の組織(新潮新書 656)

太田 肇 著
新潮社

昔ながらの「日本の組織」は強い同調圧力などで、組織に属する個人の人格や個性を抹殺している。企業や大学、地方自治体、PTA、町内会といった組織の病巣をえぐり出し、個人を尊重する仕組みに変える画期的提言を示す。

2016:2./ 220p

978-4-10-610656-9

本体 ¥740+税



朝日新聞 2016/03/06



西洋菓子店プティ・フル

千早 茜 著
文藝春秋

スイーツは誰かの心を不意につかんで新しい場所へと羽ばたかせるスイッチ。頑固なじいちゃんと職人肌のパティシエールが営む、下町の洋菓子店を舞台に繰り広げられる鮮烈な6つの物語。『オール讀物』掲載を単行本化。

2016:2./ 254p

978-4-16-390401-6

本体 ¥1,350+税



朝日新聞 2016/03/06



ニッポンの文学(講談社現代新書 2356)

佐々木 敦 著
講談社

狭義の「文学」と他のジャンル小説を同一平面上におき、その歴史と制度を語ることで、「文学」の聖性を相対化する。

朝日新聞 2016/03/06

2016:2./ 323p
978-4-06-288356-6

本体 ¥860+税



* 9 7 8 4 0 6 2 8 3 5 6 6 *



百貨店ワルツ(Ruelle COMICS)

マツオ ヒロミ 著
実業之日本社

虚構の二十世紀初頭、デパート「三紅百貨店」をモチーフに描くショートコミック & 美麗イラスト集。

朝日新聞 2016/03/06

2016:1./ 115p

978-4-408-41433-1

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 4 0 8 4 1 4 3 3 1 *



スーパーヒューマン誕生!〜人間はSFを超える〜(NHK 出版新書 480)

稲見 昌彦 著
NHK出版

拡張する身体、サイボーグ化する人間...人間は身体の限界を超えられるのか? 人類がSFに夢見た未来はどこまで現実となるのか? 人間拡張工学の最前線で研究する著者が「スーパーヒューマン」登場の背景を鮮やかに描き出す。

朝日新聞 2016/03/06

2016:2./ 237p

978-4-14-088480-5

本体 ¥780+税



* 9 7 8 4 1 4 0 8 8 4 8 0 5 *



father

金川 晋吾 著
青幻舎

失踪を繰り返す父、父を撮る息子。人間の「わからない心」を、写真を通して見つめ続けた彷徨の軌跡-。金川晋吾初の写真集。英文併記の日記、父親自身によるポートレート写真も収録。

朝日新聞 2016/03/06

2016:2./ 170p

978-4-86152-526-1

本体 ¥2,700+税



* 9 7 8 4 8 6 1 5 2 5 2 6 1 *



シャルリとは誰か?〜人種差別と没落する西欧〜(文春新書 1054)

エマニュエル・トッド 著
文藝春秋

シャルリ・エブド襲撃事件を受けてフランス各地で行われた「私はシャルリ」デモ。「表現の自由」を掲げたこのデモが、実は排外主義的であることを明らかにし、排外主義がヨーロッパを内側から破壊しつつあると警鐘を鳴らす。

朝日新聞 2016/03/06、朝日新聞 2016/03/27

2016:1./ 307p

978-4-16-661054-9

本体 ¥920+税



* 9 7 8 4 1 6 6 6 1 0 5 4 9 *



よこまち余話

木内 昇 著
中央公論新社

お針子の齋江、<影>と話す少年、皮肉屋の老婆らが暮らす長屋。あやかしの鈴が響くとき、押し入れに芸者が現れ、天狗がお告げをもたらす-。小説。『リンカーン』掲載に加筆修正して書籍化。

朝日新聞 2016/03/06、読売新聞 2016/03/06、産経新聞 2016/03/13、東京・中日新聞 2016/03/20

2016:1./ 282p

978-4-12-004814-2

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 1 2 0 0 4 8 1 4 2 *



夜、僕らは輪になって歩く(CREST BOOKS)

ダニエル・アラルコン、藤井 光 著

新潮社

内戦終結後、出所した劇作家を迎えて再結成された小劇団は、公演旅行に出発する。しかし、役者たちの胸にくすぶる失われた家族、叶わぬ夢、愛しい人をめぐる痛みの記憶は、小さな?をきっかけに彼らの人生を狂わせていく。

2016:1./ 381p

978-4-10-590123-3

本体 ¥2,200+税



朝日新聞 2016/03/06、日本経済新聞 2016/03/13



インド人の「力」(講談社現代新書 2354)

山下 博司 著

講談社

インドの時代がやってきた!?グローバル時代の「勝ち組」インド人は本当に頭がいいのか?現代インド人の本当のすがた。

2016:2./ 204p

978-4-06-288354-2

本体 ¥740+税



朝日新聞 2016/03/06、日本経済新聞 2016/03/13



小倉昌男 祈りと経営~ヤマト「宅急便の父」が闘っていたもの~

森 健 著

小学館

ヤマト「宅急便の父」が胸に秘めていた思い

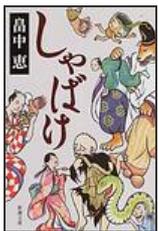
2016:1./ 270p

978-4-09-379879-2

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2016/03/06、毎日新聞 2016/03/06、読売新聞 2016/03/13



しゃばけ(新潮文庫)

畠中 恵 著

新潮社

朝日新聞 2016/03/13

2004:3./ 342p

978-4-10-146121-2

本体 ¥550+税



定本育児の百科<上> 5カ月まで(岩波文庫)

松田 道雄 著

岩波書店

朝日新聞 2016/03/13

2007:12./ 578p,12p

978-4-00-381111-5

本体 ¥1,000+税



定本育児の百科<中> 5カ月から1歳6カ月まで(岩波文庫)

松田 道雄 著

岩波書店

朝日新聞 2016/03/13

2008:1./ 554p

978-4-00-381112-2

本体 ¥1,000+税



定本育児の百科<下> 1歳6カ月から(岩波文庫)

松田 道雄 著

岩波書店

朝日新聞 2016/03/13

2009:2./ 552p,26p

978-4-00-381113-9

本体 ¥1,000+税



**四つの終止符(講談社文庫)**

西村 京太郎 著
講談社
朝日新聞 2016/03/13

1981:1./ 297p
978-4-06-136212-3
本体 ¥514+税

**三毛猫ホームズの推理(角川文庫)**

赤川 次郎 著
角川書店
朝日新聞 2016/03/13

1984:4./ 358p
978-4-04-149781-4
本体 ¥552+税

**原子力の社会史~その日本的展開~ 新版(朝日選書 883)**

吉岡 斉 著
朝日新聞出版

原爆研究から福島第一原発事故まで、日本の原子力開発はどのように進められてきたのか。それらを担ってきた政・官・産・学・自治体のせめぎあい、さらに背景にある核をめぐる国際政治などをあざやかに切り分けた本格的通史。

2011:10./ 399p,14p
978-4-02-259983-4
本体 ¥1,900+税



朝日新聞 2016/03/13

**これならできる原発ゼロ! 市民がつくった脱原子力政策大綱**

原子力市民委員会 著
宝島社

原子力市民委員会が、原発ゼロ社会を一日も早く建設するために必要であると考える公共政策の骨子について、包括的な全体像を示し、解説する。原発に頼らず豊かで活力ある日本を実現する方法がここにある。

2014:6./ 198p
978-4-8002-2697-6
本体 ¥920+税



朝日新聞 2016/03/13

**福島原発事故賠償の研究**

除本 理史 編
日本評論社

福島原発事故による被害者救済の訴訟が全国各地で提訴されている。深刻な被害を救済する新たな法理論は如何にあるかを考察する。

2015:5./ 6p,328p
978-4-535-52093-6
本体 ¥3,800+税



朝日新聞 2016/03/13

**見捨てられた初期被曝(岩波科学ライブラリー 239)**

study2007 著
岩波書店

原発事故後、事故前に描かれていた緊急被曝防護の体制は、もろくも崩れ去った。緩められた基準値、不十分な身体除染、被曝影響の「心の問題」へのすり替え…。公開された政府事故調文書から明らかになった驚くべき経緯を整理。

2015:6./ 8p,125p
978-4-00-029639-7
本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2016/03/13



羊と鋼の森

宮下 奈都 著
文藝春秋

ゆるされている。世界と調和している。それがどんなに素晴らしいことか。ピアノの調律に魅せられた一人の青年が、調律師として、人として成長する姿を、温かく静謐な筆致で綴る。『別冊文藝春秋』連載を加筆し単行本化。

朝日新聞 2016/03/13

2015:9./ 243p
978-4-16-390294-4
本体 ¥1,500+税



戦国大名の兵糧事情(歴史文化ライブラリー 415)

久保 健一郎 著
吉川弘文館

兵士の腹を満たすだけではなかったその役割

朝日新聞 2016/03/13

2015:12./ 6p,202p
978-4-642-05815-5
本体 ¥1,700+税



ルシアン・フロイドとの朝食～描かれた人生～

ジョーディ・グレッグ、小山 太一、宮本 朋子 著
みすず書房

肖像画、というには?き出しすぎる人間の姿を描きつづけた画家は、いったいなにに囚われていたのか? イギリス人ジャーナリストが、本人との会話や彼を知る身近な人々への取材をもとにあらわしたルシアン・フロイド伝。

朝日新聞 2016/03/13

2016:1./ 327p,28p 図
版 12p
978-4-622-07944-6
本体 ¥5,500+税



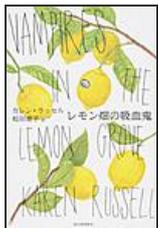
曝された生～チェルノブイリ後の生物学的市民～

アドリアナ・ペトリーナ、粥川 準二、森本 麻衣子、若松 文貴 著
人文書院

生命とリスクをどう計るか。2013 年版訳

朝日新聞 2016/03/13

2016:1./ 374p
978-4-409-53050-4
本体 ¥5,000+税



レモン畑の吸血鬼

カレン・ラッセル、松田 青子 著
河出書房新社

吸血鬼の熟年夫婦の倦怠期が切ない表題作や、蚕に変えられ工場働く少女達を描く「お国のための糸繰り」ほか、全 8 編。

朝日新聞 2016/03/13

2016:1./ 317p
978-4-309-20696-7
本体 ¥2,700+税



自分を見つめるもうひとりの自分

柳田 邦男 著
佼成出版社

自分を見つめ、「人生を乗り越える」33 話

朝日新聞 2016/03/13

2016:1./ 92p
978-4-333-02728-6
本体 ¥1,200+税



暦の手仕事～季節を慈しむ保存食と暮らし方～

中川 たま 著
日本文芸社

逗子在住の人気料理家が伝える四季を慈しむ「食」と「暮らし」の手仕事をまとめた写真エッセイ。暮らしを豊かにするヒントが満載です

朝日新聞 2016/03/13

2016:2./ 175p
978-4-537-21365-2
本体 ¥1,300+税





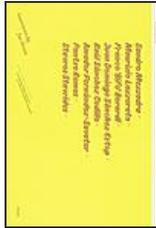
日本はなぜ脱原発できないのか～「原子力村」という利権～(平凡社新書 803)

小森 敦司 著
平凡社
産官学メディアが癒着した巨大利権の実態

2016:2./ 221p
978-4-582-85803-7
本体 ¥800+税



朝日新聞 2016/03/13



資本の専制、奴隷の叛逆～「南欧」先鋭思想家 8 人に訊くヨーロッパ情勢徹底分析～

Sandro Mezzadra、廣瀬 純 著
航思社
テロ、移民、負債、地方独立...絶望の EU で何が起きているのか。イタリア、スペイン、ギリシャの最前線の思想家がラディカルに分析

2016:1./ 379p
978-4-906738-15-1
本体 ¥2,700+税



朝日新聞 2016/03/13



地方創生まちづくり大事典～地方の未来、日本の未来～

竹本 昌史 著
国書刊行会
「地方創生まちづくり」とは何か。具体的にどのような取り組みがなされ、どのような成果を収めているか。本書はそこに焦点を当て、各地の最前線に飛び込み、その実際を余すところなく概括的、事例的に解説している決定版。

2016:1./ 822p
978-4-336-05975-8
本体 ¥12,000+税



朝日新聞 2016/03/13



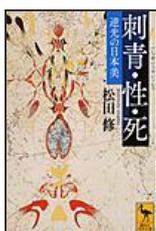
罪悪(創元推理文庫 Mシ15-2)

フェルディナント・フォン・シーラッハ、酒寄 進一 著
東京創元社
ふるさと祭りの最中に突発する、ブラスバンドの男たちによる集団暴行事件、何不自由ない暮らしを送る主婦が続ける窃盗事件...。刑事事件専門の弁護士が、現実の事件に材を得て描いた全 15 篇を収録した連作短篇集。

2016:2./ 245p
978-4-488-18603-6
本体 ¥720+税



朝日新聞 2016/03/13



刺青・性・死～逆光の日本美～(講談社学術文庫 2348)

松田 修 著
講談社
「いれずみ」ではなく「しせい」。それはいかに芸術となったか。異端美の系譜を追求し続けた著者による、日本刺青の精神史。

2016:2./ 308p
978-4-06-292348-4
本体 ¥1,050+税



朝日新聞 2016/03/13



あの日

小保方 晴子 著
講談社
真実を歪めたのは誰だ?STAP 騒動の真相、生命科学界の内幕、業火に焼かれる人間の内面を綴った衝撃の手記。

2016:1./ 253p
978-4-06-220012-7
本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2016/03/13



関西から巻き返す日本経済(KINZAI パリユー叢書)

荒木 秀之 著

金融財政事情研究会

関西から露呈し始めた日本の新構造問題(=輸出主導型経済の限界+人口減少による人手不足)の現実をいち早く受け止め、対応に動けばいち早くピンチをチャンスに変えられる。関西をマザーマーケットとするりそなのシンクタンクだから描ける。

2016:2./ 18p,239p

978-4-322-12858-1

本体 ¥2,000+税



朝日新聞 2016/03/13



3.11を心に刻んで<2016>(岩波ブックレット No.947)

岩波書店集部 編

岩波書店

さまざまな執筆者が、過去から蓄積されてきた言葉をひき、その言葉に 3.11 への思いを重ねて綴る。2015 年 3 月?2016 年 2 月の岩波書店ホームページでの連載と、『河北新報』連載企画や社説などを単行本化。

2016:3./ 126p

978-4-00-270947-5

本体 ¥780+税



朝日新聞 2016/03/13



人生が変わる 55 のジャズ名盤入門(竹書房新書 041)

鈴木 良雄 著

竹書房

ジャズ・ベーシストの巨匠・鈴木良雄が、タモリ、小曾根真、ケイコ・リーなど、ジャズ仲間の著名人 50 人にアンケートを取り、「これさえ聴けば大丈夫」という 55 枚を厳選し解説。アーティストランキングも収録する。

2016:2./ 301p

978-4-8019-0634-1

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2016/03/13



みちのくにみちつくる<<前>-編>

しま たけひと 著

双葉社

青森県八戸市から福島県相馬市までを歩く「みちのく潮風トレイル」。東北の被災地を 2 人の女性と 1 人の男が真摯に歩く新しい「巡礼の道」の物語を描いたコミック。第 1 話?第 20 話を収録。『honto』配信を単行本化。

2016:2./ 285p

978-4-575-30999-7

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2016/03/13



みちのくにみちつくる<<後>-編>

しま たけひと 著

双葉社

青森県八戸市から福島県相馬市までを歩く「みちのく潮風トレイル」。東北の被災地を 2 人の女性と 1 人の男が真摯に歩く新しい「巡礼の道」の物語を描いたコミック。第 21 話?第 40 話を収録。『honto』配信を単行本化。

2016:2./ 280p

978-4-575-31100-6

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2016/03/13



ゴルフ 酒 旅(中公文庫 お 2-10)

大岡 昇平 著

中央公論新社

ゴルフの魅力に取り憑かれた著者がその効能を説き、獅子文六、小林秀雄、石原慎太郎ら文士との交友、そして、はじめて飲んだ日本酒の味や、米欧旅行の見聞などを綴る。

2016:2./ 247p

978-4-12-206224-5

本体 ¥740+税



朝日新聞 2016/03/13



外国語を学ぶための言語学の考え方(中公新書 2363)

黒田 龍之助 著
中央公論新社

語学には才能が必要。留学しなければ上達しない…。間違った「語学の常識」に振りまわされず、楽しく勉強を続けるには。外国語学習法としての言語学入門。外国語学習のヒントとなる言語学の基礎知識を紹介する。

2016:2./ 5p,194p
978-4-12-102363-6
本体 ¥760+税



朝日新聞 2016/03/13



英雄の最期と墓所の事典

柏書房集部 編
柏書房

歴史に名を残した英雄たちはどのような最期を遂げたのか。その生涯と亡くなるまでを詳説。終焉の場所までのアクセスも紹介。戦国武将、幕末の志士はもちろん、天皇・僧侶・文人など、幅広い著名人を網羅!

2016:3./ 534p
978-4-7601-4693-2
本体 ¥2,800+税



朝日新聞 2016/03/13、産経新聞 2016/03/27



家康、江戸を建てる

門井 慶喜 著
祥伝社

豊臣秀吉が徳川家康に要求した国替えの真意は、低湿地の土地と豊饒な所領の交換であった。家臣団が激怒する中、なぜか家康は要求を受け入れ…。ピンチをチャンスに変えた天下人の挑戦を描く。『小説 NON』連載を単行本化。

2016:2./ 400p
978-4-396-63486-5
本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2016/03/13、東京・中日新聞 2016/03/27



ショッピングモールから考える～ユートピア・バックヤード・未来都市～(幻冬舎新書 あ-11-1)

東 浩紀、大山 顕 著
幻冬舎

ショッピングモールは地元商店街などコミュニティ荒廃の象徴である一方、誰もが同質のサービスを受けられる理想の街の姿とされる。ショッピングモールを出発点に、変貌する人間の欲望と社会の見取り図を描く。電子書籍に加筆。

2016:1./ 269p
978-4-344-98404-2
本体 ¥840+税



朝日新聞 2016/03/13、読売新聞 2016/03/13



戦国争乱と巨大津波～北条早雲と明応津波～

金子 浩之 著
雄山閣

北条早雲の伊豆進攻戦にみる戦乱と津波災害の関係性を軸に、歴史展開へ影響を与えた海溝型地震と巨大津波を、津波堆積物と史料の比較検討を通して検証する。『伊豆新聞』連載をもとに書籍化。見返しに地図あり。

2016:2./ 206p
978-4-639-02400-2
本体 ¥2,200+税



朝日新聞 2016/03/13、読売新聞 2016/03/27



文体練習

レーモン・クノー、朝比奈 弘治 著
朝日出版社

他愛もないひとつの出来事が、99 通りものヴァリエーションによって変幻自在に書き分けられてゆく。20 世紀フランス文学の急進的な革命を率いたクノーによる究極の言語遊戯が遂に完全翻訳された。前人未到のことば遊び。

1996:10./ 195p
978-4-255-96029-6
本体 ¥3,398+税



朝日新聞 2016/03/20



法とジャーナリズム 第3版

山田 健太 著
学陽書房

表現の自由とジャーナリズムをめぐる問題を主軸に、報道・取材の現場で直面する様々な問題を丁寧に読み解く意欲作。特定秘密保護法の施行、番号法の施行など表現の自由や言論・報道への規制、ヘイトスピーチやレイシズム、ネット上の人権侵害をめぐる現状など現在のジャーナリズムをめぐる問題を盛り込んだ待望の第3版。

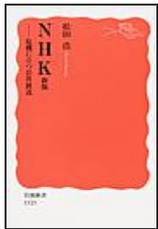
朝日新聞 2016/03/20

並製本/ 2014:9./ 444p
978-4-313-34024-4

本体 ¥3,000+税



* 9 7 8 4 3 1 3 3 4 0 2 4 4 *



NHK～危機に立つ公共放送～ 新版(岩波新書 新赤版 1521)

松田 浩 著
岩波書店

公共放送の使命とは。創立以来最大の「自主・自律」の危機に直面する NHK。権力によるトップ人事支配に「民主主義の危機」と警鐘を鳴らす著者が、構造的要因を解明し、再生への展望を示す。前著を全面改訂して問う緊急提言。

朝日新聞 2016/03/20

2014:12./ 5p,235p,10p
978-4-00-431521-6

本体 ¥820+税



* 9 7 8 4 0 0 4 3 1 5 2 1 6 *



インテリジェンス・ジャーナリズム～確かなニュースを見極めるための考え方と実践～

ビル・コヴァッチ、トム・ローゼンスティール、奥村 信幸 著
ミネルヴァ書房

信頼に足るニュースをどうやって見極めるのか

朝日新聞 2016/03/20

2015:8./ 10p,350p,11p
978-4-623-07387-0

本体 ¥5,500+税



* 9 7 8 4 6 2 3 0 7 3 8 7 0 *



帝国日本の交通網～つながらなかった大東亜共栄圏～

若林 宣 著
青弓社

植民地を含めた大日本帝国の交通網はどのように発展し、鉄道、海運・港湾、航空それぞれの交通機関はどのような限界に突き当たったのか。膨大な史料を読み解き、帝国日本の交通網が「張り子の虎」だった実態を描く。

朝日新聞 2016/03/20

2015:12./ 241p
978-4-7872-2060-8

本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 7 8 7 2 2 0 6 0 8 *



獅子吼

浅田 次郎 著
文藝春秋

ライオンも、象も、駱駝も、戦争はしてねがंस。時代と過酷な運命に翻弄されながらも立ち向かい、受け入れる、名もなき人々の美しい魂を描く短篇集。『別冊文藝春秋』『オール讀物』掲載を単行本化。

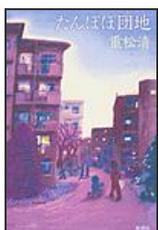
朝日新聞 2016/03/20

2016:1./ 285p
978-4-16-390384-2

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 1 6 3 9 0 3 8 4 2 *



たんぽぽ団地

重松 清 著
新潮社

僕らの団地がなくなる前に、映画を撮ろう！ 少年ドラマ、ガリ版、初恋-あの頃を信じる思いが奇跡を起こす。昭和の子どもたちの人生はやり直せる。著者の新たなメッセージ。『しんぶん赤旗』日曜版連載を大幅に加筆修正。

朝日新聞 2016/03/20

2015:12./ 364p
978-4-10-407514-0

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 1 0 4 0 7 5 1 4 0 *



岡村昭彦と死の思想～「いのち」を語り継ぐ場としてのホスピス～

高草木 光一 著
岩波書店

ベトナム戦争などで活躍した報道写真家として、またホスピス運動の先駆者として、「いのち」の現場を見つめ続けた岡村昭彦(1929-85)。彼が追い求めた理想のホスピス像とはいかなるものだったのか。「尊厳ある死」とは何か、「長くなった死の過程」をいかに主体的に生きるか、という現代社会の切実な問いを解く鍵を秘めた岡村の思想と行動を鮮やかに描き出す。

朝日新聞 2016/03/20

2016:1./ 10p,245p,7p
978-4-00-061107-7

本体 ¥2,700+税



火星の人～映画「オデッセイ」原作～<上> 新版(ハヤカワ文庫 SF 2043)

アンディ・ウィアー 著
早川書房

有人火星探査のクルーであるマークは、予期せぬ事故で一人、火星に取り残された。だが希望を捨てず、限られた食料・物資、自らの技術・知識を駆使して生き延びていく。2016年2月公開映画「オデッセイ」の原作。

朝日新聞 2016/03/20

2015:12./ 319p

978-4-15-012043-6

本体 ¥640+税



火星の人～映画「オデッセイ」原作～<下> 新版(ハヤカワ文庫 SF 2044)

アンディ・ウィアー 著
早川書房

探査隊が到着する4年後まで生き延びるため、マークは火星で食物を栽培すべく対策を編みだしていく。一方、彼の生存を確認したNASAは国家を挙げてのプロジェクトを発動し…。2016年2月公開映画「オデッセイ」の原作。

朝日新聞 2016/03/20

2015:12./ 312p

978-4-15-012044-3

本体 ¥640+税



沈黙の町で(朝日文庫 お 74-1)

奥田 英朗 著
朝日新聞出版

男子中学生が部室の屋上から転落死した。事故か、自殺か、それとも…。被害者家族、加害者とされる少年たちとその親、学校、警察までも巻き込んで、それぞれの感情と思惑が錯綜する。

朝日新聞 2016/03/20

2016:1./ 577p

978-4-02-264805-1

本体 ¥840+税



犬心(文春文庫 い 99-1)

伊藤 比呂美 著
文藝春秋

14年をともに過ごした愛犬、タケ。最後の数年、その一挙手一投足に、死は、生は、と考えた。浮かび上がってくるのは、カリフォルニアから熊本へと遠距離介護を続けた父の姿だった…。タケとの最後の2年間を綴る。

朝日新聞 2016/03/20

2016:2./ 251p

978-4-16-790556-9

本体 ¥620+税



触楽入門～はじめて世界に触れるときのように～

テクタイル 著
朝日出版社

触感の科学からモノ、心、身体、アートまで、忘れられている「触感の世界」をご案内します。

朝日新聞 2016/03/20

2016:1./ 253p

978-4-255-00905-6

本体 ¥1,580+税





今日も猫背で考え中(講談社+a 文庫 A158-1)

太田 光 著
講談社

テレビでいつもふざけている男が、田中裕二から仕事、恋、日本、人間についてまで、思いつくままに、でもちょっとまじめに考える。

朝日新聞 2016/03/20

2016:1./ 263p
978-4-06-281638-0
本体 ¥720+税



かなわない

植本 一子 著
タバブックス

育児日記『働け ECD』から 5 年。写真家・植本一子が書かずにはいられなかった、結婚、家族、育児日記『働け ECD』から 5 年。書...

朝日新聞 2016/03/20

2016:2./ 287p
978-4-907053-12-3
本体 ¥1,700+税



鳥打ちも夜更けには

金子 薫 著
河出書房新社

古典『見聞録』で楽園と謳われた島の架空の港町。新町長の下「鳥打ち」の職に就く三人の青年に最大の転機が...自我と自由を巡る傑作!

朝日新聞 2016/03/20

2016:2./ 151p
978-4-309-02445-5
本体 ¥1,500+税



ホップズ〜リヴァイアサンの哲学者〜(岩波新書 新赤版 1590)

田中 浩 著
岩波書店

「万人の万人にたいする闘争」を終えるために絶対的な権力の確立を提唱した国王主権論者なのか。それとも、人間中心の政治共同体を構想した民主主義論者なのか。近代国家論の基礎を築いたにもかかわらず、ホップズほど毀誉褒貶の激しい哲学者はいないだろう。第一人者がホップズの多面的な思想をあますところなく描いた決定版評伝。

朝日新聞 2016/03/20

2016:2./ 20p,169p
978-4-00-431590-2
本体 ¥800+税



追憶の風景

福島 泰樹 著
晶文社

戦後 70 年、108 人の死者への追憶が、時代の記憶を烈しく炙り出し、現在の生を鋭くさせる。歌人の福島泰樹が、心に残る友とその時代を短歌とともに綴る歌文集。『東京新聞』『中日新聞』連載に加筆して単行本化。

朝日新聞 2016/03/20

2016:1./ 342p
978-4-7949-6917-0
本体 ¥2,000+税



妖怪・憑依・擬人化の文化史

伊藤 慎吾 編
笠間書院

「日本書紀」から「妖怪ウォッチ」まで、文学・絵画・民俗資料や小説・マンガ等の中で異類はどのように表現され、背後にどのような文化的要素があったのか。異類の文化を解き明かす。参考文献ガイド、異類文化史年表付き。

朝日新聞 2016/03/20

2016:2./ 10p,350p
978-4-305-70797-0
本体 ¥2,200+税





民法改正～日本は一夫多妻制になった～<1>(ジェットコミックス)

竹内桜 著

白泉社

民法が改正された日本。ごく普通のサラリーマン・浅尾正平は3人まで妻を持つ権利を得て.....!? 2016年2月刊。

2016:2./ 160p

978-4-592-14101-3

本体 ¥600+税



朝日新聞 2016/03/20



グッドワークとフロー体験～最高の仕事で社会に貢献する方法～

ハワード・ガードナー、ミハイ・チクセントミハイ、ウィリアム・デイモン、大森 弘、安室 憲一、梅野 巨利、山口 隆英、西井 進剛 著

世界思想社

市場の圧力や技術革新で急変する職場環境で、どう働けばいいのか?質の高い仕事と社会的責任を両立させる〈グッドワーク〉が解決作!

2016:2./ 14p,311p

978-4-7907-1679-2

本体 ¥2,800+税



朝日新聞 2016/03/20



擬宝珠のある橋(髪結い伊三次捕物余話 15)

宇江佐 真理 著

文藝春秋

実の息子と義理の息子を育ててきたおてつの悩みを、伊三次は気の毒に思い…。廻り髪結いの伊三次とお文夫婦の周りで起こる心揺さぶられる事件の数々。髪結い伊三次シリーズ最終巻。『オール讀物』掲載をもとに書籍化。

2016:3./ 398p

978-4-16-390417-7

本体 ¥1,750+税



朝日新聞 2016/03/20



ご機嫌な彼女たち

石井 睦美 著

KADOKAWA

人生に必要なのは女ともだちだ、それもバツイチの。

2016:2./ 280p

978-4-04-103887-1

本体 ¥1,700+税



朝日新聞 2016/03/20



自然の鉛筆

ウィリアム・ヘンリー・フォックス・トルボット、青山 勝、マイケル・グレイ 著

赤々舎

世界最初の写真集の日本語訳。写真術の発見に至るまでの経緯やその重要性をトルボット自ら記した文章と、写真図版一枚一枚に添えられた文章を収録する。写真家、美術家らによるエッセイ、トルボットの重要な言葉も掲載。

2016:1./ 95p,95p

978-4-86541-043-3

本体 ¥4,000+税



朝日新聞 2016/03/20



うめ婆行状記

宇江佐 真理 著

朝日新聞出版

北町奉行所同心の夫を亡くした商家出のうめは、気ままな独り暮らしを楽しもうとしていた矢先、甥っ子の隠し子騒動に巻き込まれ、ひと肌脱ぐことに…。著者の遺作となる、未完の長編時代小説。『朝日新聞』連載を単行本化。

2016:3./ 281p

978-4-02-251371-7

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2016/03/20



君の臍臓をたべたい

住野 よる 著
双葉社

偶然、僕が拾った 1 冊の文庫本。それはクラスメイトである山内桜良が綴った、秘密の日記帳だった。<名前のない僕>と<日常のない彼女>が織りなす物語。とびきりのラストシーンに泣かされる、圧倒的デビュー作。

2015:6./ 281p
978-4-575-23905-8
本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2016/03/20、朝日新聞 2016/03/27



ルポ塾歴社会～日本のエリート教育を牛耳る「鉄緑会」と「サピックス」の正体～(幻冬舎新書 お-22-1)

おおた としまさ 著
幻冬舎

開成、麻布など進学校の中学受験塾「サピックス小学部」と、それら名門校の合格者だけが入塾を許される「鉄緑会」。出身者の体験談や元講師の証言をもとに 2 つの塾を徹底的に解剖し、「塾歴社会」がもたらす光と闇に迫る。

2016:1./ 202p
978-4-344-98407-3
本体 ¥800+税



朝日新聞 2016/03/20、読売新聞 2016/03/20



開発なき成長の限界～現代インドの貧困・格差・社会的分断～

アマールティア・セン、ジャン・ドレーズ、湊 一樹 著
明石書店

世界的知識人センが現代の貧困・格差を分析

2015:12./ 561p
978-4-7503-4281-8
本体 ¥4,600+税



朝日新聞 2016/03/20、日本経済新聞 2016/03/20



海をわたる機関車～近代日本の鉄道発展とグローバル化～

中村 尚史 著
吉川弘文館

鉄道業の覇権争いと国産機関車の誕生を描く

2016:1./ 9p,252p
978-4-642-03851-5
本体 ¥3,900+税



朝日新聞 2016/03/20、日本経済新聞 2016/03/20



シャープ崩壊～名門企業を壊したのは誰か～

日本経済新聞社 編
日本経済新聞出版社

堺工場に代表される液晶事業への身の丈にあわない巨額投資の失敗、経営危機に陥った後の内紛の激化…。この惨劇は人災だ! シャープの経営危機をテーマに、名門企業が権力抗争によって瞬く間に転落する姿を描く。

2016:2./ 255p
978-4-532-32056-0
本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2016/03/20、日本経済新聞 2016/03/20



ウェブ小説の衝撃～ネット発ヒットコンテンツのしくみ～

飯田 一史 著
筑摩書房

〈ウェブ小説〉はなぜヒットを連発できるのか——ネットの特性を活かした出版の新たなトレンドのしくみと可能性をわかりやすく解説する。

2016:2./ 234p
978-4-480-86440-6
本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2016/03/20、日本経済新聞 2016/03/20、朝日新聞 2016/03/27



山を走る女(講談社文芸文庫)

津島 佑子 著
講談社
朝日新聞 2016/03/27

2006:4./ 403p
978-4-06-198438-7
本体 ¥1,500+税



山のある家井戸のある家～東京ソウル往復書簡～

津島 佑子、申 京淑、きむ ふな 著
集英社

日韓を代表する女性作家が交わし合った 24 通の手紙。野菜や花の話、子どものころの回想、家族への思い、そして文学のこと…。移ろいゆく季節のなかで、ゆっくりと深みをましてゆく理解と共感の 1 年間。

2007:6./ 268p
978-4-08-774857-4
本体 ¥1,900+税



朝日新聞 2016/03/27



ヤマネコ・ドーム

津島 佑子 著
講談社

アメリカ兵と日本人妻との間に生まれたミッチとカズは、ママに引き取られて暮らすことに。また、ママのいとこの子であるヨン子とも幼馴染みであった。ある日、オレンジ色のスカートをはいたミキちゃんという子が池で溺死する事件が起こる。彼らは成長し、それぞれの人生を歩み始めるが、数年に一度、オレンジ色の衣服を身につけた若い女性が殺害される事件が起こり、彼らは過去の記憶に苛まれるのだった……。

2013:5./ 329p
978-4-06-218275-1
本体 ¥2,000+税



朝日新聞 2016/03/27



影の権力者 内閣官房長官菅義偉(講談社+α 文庫 G119-4)

松田 賢弥 著
講談社

世襲議員が大手を振るう中央政界にあって、地盤、看板、鞆の「三バン」なしの菅義偉。最強の官房長官ともいわれるその実像に迫る!

2016:1./ 329p
978-4-06-219742-7
本体 ¥820+税



朝日新聞 2016/03/27



宝くじが当たったら(講談社文庫 あ 121-4)

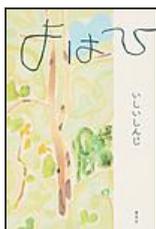
安藤 祐介 著
講談社

平凡なサラリーマンが買った宝くじが、2 億円に化けた。噂を聞いた旧友(?)や親戚(?)がぼくの周りに集まり出す。騒動の行く末は

2015:12./ 296p
978-4-06-293280-6
本体 ¥630+税



朝日新聞 2016/03/27



よはひ

いしい しんじ 著
集英社

成長する子どもの時間、老いゆくお年寄りの時間、イヌが感じる時間など、生きもののように伸び縮みする「時間」(=よはひ)をテーマにした 27 編。幻想と現実のあわいを描く、著者真骨頂の連作短編集。

2016:1./ 380p
978-4-08-771641-2
本体 ¥2,000+税



朝日新聞 2016/03/27



これで駄目なら～若い君たちへ～卒業式講演集～

カート・ヴォネガット 著
飛鳥新社

現代アメリカ文学を体現する作家のひとりである、カート・ヴォネガットの講演集。「金の稼ぎ方、愛の見つけ方!」「大学に行っていないとか気にするな!」などが開く9つの講演と、箴言集を収録。

朝日新聞 2016/03/27

2016:1./ 142p
978-4-86410-408-1
本体 ¥1,600+税



ヴィジュアル版海から見た世界史～海洋国家の地政学～

シリル・P.クタンセ、樺山 紘一、大塚 宏子 著
原書房

本書は過去から現在まで、海上勢力を誇った世界各国の「海上帝国」延べ23か国を取り上げ、それぞれ海とのかかわりを強くもった時代について、その経緯や背景について概説したもの。豊富な美しいカラーの地図や図版が読者の理解を助けている。

朝日新聞 2016/03/27

2016:2./ 289p
978-4-562-05286-8
本体 ¥4,800+税



生物学のすすめ(ちくま学芸文庫 メ4-1)

ジョン・メイナード=スミス 著
筑摩書房

現代生物学では何が問題になるのか。20世紀生物学に多大な影響を与えた巨匠が、複雑な生命現象を理解するためのキー・ポイントを易しく解説。

朝日新聞 2016/03/27

2016:2./ 237p
978-4-480-09717-0
本体 ¥1,000+税



若田光一 日本人のリーダーシップ～ドキュメント宇宙飛行士選抜試験 2～(光文社新書 795)

小原 健右、大鐘 良一 著
光文社

アジアで初めて国際宇宙ステーション船長に抜擢された若田光一。米露を中心に行われてきた宇宙開発の長い歴史の中でなぜ今、若田が選ばれたのか。本物のリーダーの条件とは。若田への密着取材を通じて、永遠のテーマに挑む。

朝日新聞 2016/03/27

2016:1./ 259p
978-4-334-03898-4
本体 ¥780+税



ルポ母子避難～消されゆく原発事故被害者～(岩波新書 新赤版 1591)

吉田 千亜 著
岩波書店

原発事故で避難した母子の生活が困窮している。政府は、いわゆる「自主避難者」への住宅無償提供を2017年春に打ち切る。子どもを守りたい一心で避難した母親たちが、事故から5年経った今、何に不安を感じ、困り、苦しんでいるのか。事故後、避難した母子に寄り添い続ける著者が、克明に綴る。

朝日新聞 2016/03/27

2016:2./ 12p,216p
978-4-00-431591-9
本体 ¥760+税





はじめてのフィールドワーク<1> アジア・アフリカの哺乳類編

田島 知之、本郷 峻、松川 あおい、飯田 恵理子、澤栗 秀太、中林 雅、松本 卓也、田和 優子、仲澤 伸子 著

東海大学出版部

アジアやアフリカの熱帯林など、海外の野外調査地で野生動物の研究を行っている京都大学の大学院生や若手研究者が、フィールドでの研究や体験についてわかりやすく紹介する。

2016:2./ 16p,335p

978-4-486-02072-1

本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 4 8 6 0 2 0 7 2 1 *

朝日新聞 2016/03/27



江戸時代の通訳官〜阿蘭陀通詞の語学と実務〜

片桐 一男 著

吉川弘文館

異国の言葉を習得した彼らの多彩な活動!

2016:2./ 15p,391p,16p

978-4-642-03472-2

本体 ¥3,500+税



* 9 7 8 4 6 4 2 0 3 4 7 2 2 *

朝日新聞 2016/03/27



琉球王国と戦国大名〜島津侵入までの半世紀〜(歴史文化ライブラリー 421)

黒嶋 敏 著

吉川弘文館

琉球と島津氏の相克の歴史を辿る!

2016:3./ 7p,225p

978-4-642-05821-6

本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 6 4 2 0 5 8 2 1 6 *

朝日新聞 2016/03/27



翻訳百景(角川新書 K-68)

越前 敏弥 著

KADOKAWA

名訳はこうして紡がれる。ベストセラー文芸翻訳者が明かす舞台裏。

2016:2./ 221p

978-4-04-101863-7

本体 ¥800+税



* 9 7 8 4 0 4 1 0 1 8 6 3 7 *

朝日新聞 2016/03/27



深代惇郎の天声人語<続>(朝日文庫 ふ 3-5)

深代 惇郎 著

朝日新聞出版

『朝日新聞』1面のコラム「天声人語」。この欄を70年代に3年弱執筆、読む者を魅了し続け新聞史上最高のコラムニストとも評されながら急逝した記者・深代惇郎。彼の天声人語から編んだベスト版の続編を文庫化。

2016:2./ 503p

978-4-02-261849-8

本体 ¥720+税



* 9 7 8 4 0 2 2 6 1 8 4 9 8 *

朝日新聞 2016/03/27



カストロとフランコ〜冷戦期外交の舞台裏〜(ちくま新書 1177)

細田 晴子 著

筑摩書房

キューバ社会主義革命の英雄と、スペイン反革命の指導者。二人の独裁者には密かなつながりがあった。未開拓の外交史料を駆使して冷戦下の国際政治の真相に迫る。

2016:3./ 250p

978-4-480-06886-6

本体 ¥820+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 6 8 8 6 6 *

朝日新聞 2016/03/27



銅像歴史散歩(ちくま新書 1178)

墨 威宏 著
筑摩書房

歴史の人物や偉人の像、アニメのキャラクター像など日本全国の銅像を訪ね歩き、カラー写真と共に、エピソードや現地の情報を盛り込んで紹介する楽しい一冊。

朝日新聞 2016/03/27

2016:3./ 222p
978-4-480-06876-7
本体 ¥960+税



核の戦後史～Q&A で学ぶ原爆・原発・被ばくの真実～(「戦後再発見」双書 4)

木村 朗、高橋 博子 著
創元社

Q&A 形式で原爆と原発の必須知識を提供する

朝日新聞 2016/03/27

2016:3./ 283p
978-4-422-30054-2
本体 ¥1,500+税



グッド・フライト、グッド・ナイト～パイロットが誘う最高の空旅～

マーク・ヴァンホーナッカー、岡本 由香子 著
早川書房

パイロットが最も心動かされる上空からの眺めは? 雲の中へ飛び込むのってどんな感じ? 日々ボーイングを飛ばして世界をめぐる現役パイロットが、愛してやまない大空と、その果てしないロマンについて語り尽くす。

朝日新聞 2016/03/27

2016:2./ 341p
978-4-15-209603-6
本体 ¥1,800+税



主婦と演芸(幻冬舎文庫 し-31-2)

清水 ミチコ 著
幻冬舎

何度会っても「初めまして!」という氷川きよし君、5000円札を喜ぶ黒柳徹子さん、矢野顕子さんと一緒にツアー...。「重箱のシミ」でキラリと光るものを独自の目線でキャッチした、愉快で軽快な日記エッセイ。

朝日新聞 2016/03/27

2016:2./ 283p
978-4-344-42433-3
本体 ¥600+税



新宿駅はなぜ1日364万人をさばけるのか(SB新書 337)

田村 圭介、上原 大介 著
SBクリエイティブ

ギネス世界一の駅は世界一の迷宮だった!?

朝日新聞 2016/03/27

2016:3./ 214p
978-4-7973-8627-1
本体 ¥800+税



鳥ってすごい!(ヤマケイ新書 YS028)

樋口 広芳 著
山と溪谷社

200日休まず飛び続ける鳥、日本列島を泳いで1周する鳥、ハチに刺されても平気な鳥、滑り台を滑って遊ぶ鳥...。鳥類学の第一人者が、鳥の「すごさ」を語る。鳥の驚くべき生態が満載。

朝日新聞 2016/03/27

2016:3./ 230p
978-4-635-51034-9
本体 ¥900+税





女子高生アイドルは、なぜ東大生に知力で勝てたのか?(講談社現代新書 2360)

村松 秀 著
講談社

知力を競い合うガチンコ勝負で、女子高生アイドルはなぜ東大生・京大生に勝てたのか?彼女たちを変えた「7つの力」とはなにか?

2016:3./ 318p
978-4-06-288360-3
本体 ¥840+税



朝日新聞 2016/03/27



中谷宇吉郎～雪を作る話～(STANDARD BOOKS)

中谷 宇吉郎 著
平凡社

科学の真理は自然と人間との協同作品である-。雪研究の第一人者・中谷宇吉郎が遺した随筆集。代表作「立春の卵」や、「天地創造の話」「琵琶湖の水」など、全13編を収録。中谷宇吉郎をもっと知るためのブックガイドも掲載。

2016:2./ 211p
978-4-582-53154-1
本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2016/03/27、毎日新聞 2016/03/27



文房具のやすみじかん

土橋 正、小池 壮太 著
福音館書店

えんぴつ、消しゴム、色えんぴつ、ボールペン、……身近な文房具たちが、それぞれの「かく」「消す」しくみをご紹介します。

2016:1./ 31p
978-4-8340-8237-1
本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2016/03/28



<10秒00の壁>を破れ!~陸上男子100m若きアスリートたちの挑戦~(世の中への扉)

高野 祐太 著
講談社

桐生祥秀、山縣亮太、S・ハキーム。<10秒00の壁>を破る勢いの若きアスリート。そして0.01秒を縮める日本人の科学と進歩。

2016:2./ 186p
978-4-06-287014-6
本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2016/03/28



イワンとふしぎなこま(岩波少年文庫 230)

ピョートル・エルシヨーフ 著
岩波書店

三人兄弟のすえっ子でおきらくなイワンは、ふしぎな小馬を手に入れて、王さまのうまや係をつとめることに。欲深な王さまから無理難題をふっかけられますが、小馬の助けをかりて切り抜け、火の鳥をつかまえたり、天空の館へ旅立ったりと冒険を重ねます。ロシアの詩人エルシヨーフが民話をもとに詩の形式で書いた物語。新訳。

2016:2./ 245p
978-4-00-114230-3
本体 ¥680+税



朝日新聞 2016/03/28



深見けん二俳句集成

『深見けん二俳句集成』刊行委員会 編
深見 けん二 著
ふらんす堂

2960句収録 仰ぎゐる類の輝くさくらかな 高濱虚子・山口青邨を師とし、虚子の唱えた客観写生・花鳥諷詠を生涯をかけて実践する俳人ふかみけん二の俳句集成。

2016:3./ 391p
978-4-7814-0851-4
本体 ¥12,000+税



朝日新聞 2016/03/28、毎日新聞 2016/03/28



空海さんに聞いてみよう。～心がうれしくなる 88 のことばとアイデア～(徳間文庫カレッジ し 2-1)

白川 密成 著

徳間書店

道に迷ったとき、人間関係に困ったとき、生きるエネルギーが足りないと感じるとき...。普段の生活の中で気軽にヒントにできる空海さんの 88 のことばと、そのことばの活用アイデアを紹介します。

2015:9./ 230p
978-4-19-907039-6

本体 ¥780+税



東京・中日新聞 2016/03/06



無戸籍の日本人

井戸 まさえ 著

集英社

全国に 1 万人以上いると推計される「成年無戸籍者」たち。過去 13 年にわたり 1000 人以上の無戸籍者を支援してきた著者だから描けるリアルな実態と、彼らが生まれ続ける背景を深く掘り下げた問題作。

2016:1./ 381p

978-4-08-781595-5

本体 ¥1,700+税



東京・中日新聞 2016/03/06



現代に生きる日本の農業思想～安藤昌益から新渡戸稲造まで～(シリーズ・いま日本の「農」を問う 12)

並松 信久、王 秀文、三浦 忠司 著

ミネルヴァ書房

昨今、日本の農業をめぐるのは高齢化や過疎化にともなう農業の担い手不足や農業生産の減少をはじめ、さまざまな問題に直面している。このような日本農業の立て直しを考えるために、いま必要な思想とはなにか。本書は、安藤昌益、二宮尊徳、内村鑑三、新渡戸稲造の生涯をたどり、彼らが農村や農業にどのような影響を与えたかを検討するとともに、その思想が現代にもつ意義を考える。

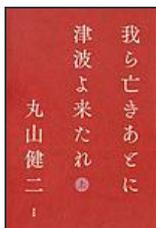
2016:1./ 5p,266p,4p

978-4-623-07310-8

本体 ¥2,800+税



東京・中日新聞 2016/03/06



我ら亡きあとに津波よ来たれ<上>

丸山 健二 著

左右社

青年を襲う、驚嘆に値する巨大な津波。三日三晩の漂流を生き延びたとき、辺りに生者の姿はなかった...。無秩序と混沌、希望と絶望。延々と繰り返される、独語にも似た死者たちとの問答。丸山文学の黙示録。

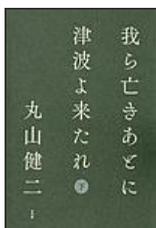
2016:2./ 561p

978-4-86528-136-1

本体 ¥3,700+税



東京・中日新聞 2016/03/06



我ら亡きあとに津波よ来たれ<下>

丸山 健二 著

左右社

青年を襲う、驚嘆に値する巨大な津波。三日三晩の漂流を生き延びたとき、辺りに生者の姿はなかった...。無秩序と混沌、希望と絶望。延々と繰り返される、独語にも似た死者たちとの問答。丸山文学の黙示録。

2016:2./ 585p

978-4-86528-137-8

本体 ¥3,700+税



東京・中日新聞 2016/03/06



政治をみる眼～次の時代を動かす君たちへ～

新藤 宗幸 著

出版館ブック・クラブ

日本の政治は今、大きな転換期を迎えている。原発再稼働に集団的自衛権の強行採決、そして憲法改正。今、あらためて日本の政治をみつめ、政治は本来何のために、だれのためにあるのか、若者たちや政治に関心をもって声をあげはじめた人たちとともに考える。

2016:1./ 205p

978-4-915884-70-2

本体 ¥1,600+税



東京・中日新聞 2016/03/06、朝日新聞 2016/03/13



行列の尻尾(銀河叢書)

木山 捷平 著

幻戯書房

酒を愛し、日常の些事を慈しみながら、文学に生涯を捧げた私小説家の埋もれていた随筆 88 遍、初の書籍化。

2016:1./ 395p

978-4-86488-090-9

本体 ¥3,800+税



東京・中日新聞 2016/03/13



いのちを“つくって”もいいですか?～生命科学のジレンマを考える哲学講義～

島菌 進 著

NHK出版

技術的に可能なら人工的に“人のいのち”をつくり変えてもよい? 生命科学と深く結びついた現代、そして未来を生きるための、新しい“いのちの倫理”のあり方を考える。『きょうの健康』連載をもとに加筆・再構成し単行本化。

2016:1./ 238p

978-4-14-081694-3

本体 ¥1,300+税



東京・中日新聞 2016/03/13



まちはしずかにあゆみだす～3.11 後の 21 章～

中日新聞集局 編

中日新聞社

中日新聞は、震災後 3 年目から「3 年目の被災地から」「4 年目」「5 年目」の副題でほぼ毎月、記者が被災地を歩き、その姿を切りとってきました。本書は、その連載から 21 の物語を選び抜いたものです。

2016:3./ 319p

978-4-8062-0703-0

本体 ¥1,400+税



東京・中日新聞 2016/03/13



パリ・レビュー・インタビュー<1> 作家はどうやって小説を書くのか、じっくり聞いてみよう!

青山 南 著

岩波書店

ボルヘス、カポーティ、ケルアック、カーヴァー、マンロー、マキューアン……文学史を彩る作家たちが、仕事場でくつろぎながら、小説を、人生を、世界を語る。今も語り継がれる伝説のインタビューから精選、圧巻の顔ぶれ!

2015:11./ 7p,405p

978-4-00-023059-9

本体 ¥3,200+税



東京・中日新聞 2016/03/20



パリ・レビュー・インタビュー<2> 作家はどうやって小説を書くのか、たっぷり聞いてみよう!

青山 南 著
岩波書店

「現実に根ざしていない事柄はただの一行もわたしの作品にはない」(ガルシア・マルケス)。ヘミングウェイ、ヴォネガット、ソントグ、ラシュディ.....何気ない会話の中に(創作の秘密)が溢れだす。文学ファン必読!

2015:11./ 7p,389p
978-4-00-023060-5
本体 ¥3,200+税



東京・中日新聞 2016/03/20



桜前線開架宣言～Born after 1970 現代短歌日本代表～

山田 航 著
左右社

いま盛り上がる現代短歌の最前線がわかるアンソロジー。1970 年以降の生まれの若い歌人 40 人を山田航が選び、作品解説やプロフィールとともに紹介する。ブックガイドも収録。

2015:12./ 270p
978-4-86528-133-0
本体 ¥2,200+税



東京・中日新聞 2016/03/20



呼び覚まされる霊性の震災学～3.11 生と死のはざままで～

東北学院大学震災の記録プロジェクト金菱清(ゼミナール) 編
新曜社

被災地の幽霊現象、慰霊、墓地、遺構保存にみる霊性と死生観。タブー視される「死者」に対して、東日本大震災の当事者たちはどのように向き合わなければならなかったのかを、綿密なフィールドワークを通して明らかにする。

2016:1./ 16p,180p
978-4-7885-1457-7
本体 ¥2,200+税



東京・中日新聞 2016/03/20



五色の虹～満州建国大学卒業生たちの戦後～

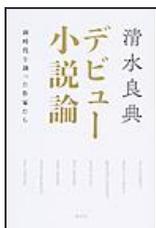
三浦 英之 著
集英社

日中戦争の最中、旧満州に存在した最高学府「満州建国大学」。日本、中国、朝鮮、モンゴル、ロシアの若者が「五族協和」の実践をめざし夢見たものとは? スーパーエリートたちが生き抜いた戦後を追う。

2015:12./ 327p
978-4-08-781597-9
本体 ¥1,700+税



東京・中日新聞 2016/03/27



デビュー小説論～新時代を創った作家たち～

清水 良典 著
講談社

デビュー小説にはその作家のすべてが詰まっている! 村上龍、村上春樹から町田康まで、8 人の人気作家の世界をその原点から読み解く。

2016:2./ 272p
978-4-06-219930-8
本体 ¥1,800+税



東京・中日新聞 2016/03/27



金子光晴散歩帖～1972.3-1975.6～

峠 彩三 著
現代書館

ああ凡そ、此グラス類程、繁華な、誘惑的な、移ろひ易い物はない...。20 世紀を浴衣がけの自律に生きた詩人金子光晴の平素な魅力を満載した写真集。1972 年から 75 年に、自宅や吉祥寺駅周辺で撮影した写真をまとめる。

2002:3./ 89p
978-4-7684-8896-6
本体 ¥3,500+税



読売新聞 2016/03/06



新版 甲陽軍鑑〜原本現代語新訳〜<1> 名将

腰原 哲朗 著
ニュートンプレス

領国甲斐から父を追放し、国の守りを固め、信玄が若き武将に成長していく姿を描く。信玄、勝頼の親子二代の軍歴を記す「甲陽軍鑑」の現代語新訳。教育社1979年刊の新版。

読売新聞 2016/03/06

2003:4./ 333p
978-4-315-51680-7
本体 ¥1,800+税



河馬に噛まれる(講談社文庫)

大江 健三郎 著
講談社

読売新聞 2016/03/06

2006:5./ 321p
978-4-06-275392-0
本体 ¥619+税



赤毛のアン(新潮文庫)

モンゴメリ 著
新潮社

ちょっとした手違いから、グリーン・ゲイブルスの老兄妹に引き取られたやせっぽちの孤児アン。初めは戸惑っていた2人も、明るいアンを愛するようになり、夢のように美しいプリンス・エドワード島の自然の中で、アンは少女から乙女へと成長してゆく――。愛に飢えた、元気な人參あたまのアンが巻き起す愉快な事件の数々に、人生の厳しさと温かい人情が織りこまれた永遠の名作。

読売新聞 2016/03/06

2008:2./ 529p
978-4-10-211341-7
本体 ¥670+税



リスとはじめての雪

ゼバスティアン・メッセンモーザー、松永 美穂 著
コンセル

冬の間は眠っているリスとハリネズミとクマ。雪をまだ見たことのない彼らは、雪がふって冬がやってくるまで、なんとか起きていようとするのですが…。静かな雪の中で展開される情緒豊かな物語。「リスとお月さま」に続く絵本。

読売新聞 2016/03/06

2008:11./ 57p
978-4-907738-57-0
本体 ¥1,800+税



墜ちてゆく男

ドン・デリーロ、上岡 伸雄 著
新潮社

二〇〇一年九月十一日、WTC は崩壊する。落ちる人影。生き延びたギャングの男は……。米最大の作家が初めて「あの日」と対峙した、鎮魂の返歌。

読売新聞 2016/03/06

2009:2./ 335p
978-4-10-541805-2
本体 ¥2,400+税



花伝書〜風姿花伝〜(講談社文庫)

観阿弥、世阿弥、川瀬一馬 著
講談社

読売新聞 2016/03/06

1979:1./ 210p
978-4-06-134012-1
本体 ¥520+税



**桜の園(岩波文庫)**

チューホフ、小野 理子 著
 岩波書店
 読売新聞 2016/03/06

1998:3./ 173p
 978-4-00-326225-2
 本体 ¥480+税


**王子と乞食 改版(岩波文庫)**

マーク・トウェーン、村岡花子 著
 岩波書店

ふとしたことから乞食のトムは宮殿の王子となり、ほんものの王子はトムのぼろ服を着たまま街へほうり出される。そこで二人が見たものは?知ったことは?そしてどんな目にあつたか?これはユーモア作家マーク・トウェーンの傑作で、哄笑と微笑と涙のうちに、読者をふしぎな楽しさに導いてゆく力をもっている。

1987:12./ 307p
 978-4-00-323112-8
 本体 ¥780+税



読売新聞 2016/03/06

**叫び声(講談社文芸文庫)**

大江健三郎 著
 講談社
 読売新聞 2016/03/06

1990:3./ 260p
 978-4-06-196071-8
 本体 ¥950+税


**ローマ帝国衰亡史<1> 第 1-10 章(ちくま学芸文庫)**

エドワード・ギボン 著
 筑摩書房
 読売新聞 2016/03/06

1995:12./ 496p,5p
 978-4-480-08261-9
 本体 ¥1,400+税


**ローマ帝国衰亡史<4> 第 24-30 章(ちくま学芸文庫)**

エドワード・ギボン 著
 筑摩書房
 読売新聞 2016/03/06

1996:3./ 514p,9p
 978-4-480-08264-0
 本体 ¥1,400+税


**本の魔法(朝日文庫 つ16-1)**

司 修 著
 朝日新聞出版
 古井由吉「杏子・妻隠」、島尾敏雄「死の棘」、中上健次「岬」など、戦後を代表する数々の文学作品の装画・装幀を手がけた司修。作家に寄り添い、深い読みを表現した芸術家が、文学と人間の深淵を照射する。

2014:2./ 318p
 978-4-02-264732-0
 本体 ¥800+税



読売新聞 2016/03/06

**エピジェネティクス革命～世代を超える遺伝子の記憶～**

ネッサ・キャリー 著
 丸善出版
 エピジェネティックな現象とその基盤について、身近な事例を多く取り上げながら解説。たとえを多く使ってわかりやすく解説。

2015:7./ 17p,428p
 978-4-621-08956-9
 本体 ¥2,800+税



読売新聞 2016/03/06



身近な鳥の生活図鑑(ちくま新書 1157)

三上 修 著
筑摩書房

スズメはいったい、どこに住んでいる？ ハシブトガラスとハシボソガラスはどうやって見分ける？ 四季を鳥から知る方法は？ 町の鳥たちの知られざる生き方を紹介する。図版を多数収録。

2015:12./ 252p
978-4-480-06859-0
本体 ¥940+税



読売新聞 2016/03/06



?e~60年代の青春~

司 修 著
白水社
装幀を手がけた大江健三郎作品と六〇年代

2015:12./ 373p
978-4-560-08483-0
本体 ¥2,600+税



読売新聞 2016/03/06



台湾生まれ日本語育ち

温 又柔 著
白水社
東京在住の台湾人作家、待望の初エッセイ集

2015:12./ 250p
978-4-560-08479-3
本体 ¥1,900+税



読売新聞 2016/03/06



文化進化論~ダーウィン進化論は文化を説明できるか~

アレックス・メスーディ、野中 香方子 著
NTT出版

諸科学の進化論的アプローチを網羅する

2016:2./ 3p,403p
978-4-7571-4330-2
本体 ¥3,400+税



読売新聞 2016/03/06



虹の橋を渡りたい~画家・堀文子九十七歳の挑戦~

中田 整一 著
幻戯書房

百年、この国を見つめてきた、孤高の日本画家・堀文子が言い遺しておきたいこと。近現代史のノンフィクション作家による評伝。

2015:12./ 285p
978-4-86488-087-9
本体 ¥2,000+税



読売新聞 2016/03/06



ドローンランド

トム・ヒレンブラント、赤坂 桃子 著
河出書房新社

ドローンですべてがデータ化される未来社会。サイバー空間を駆使し、欧州議会議員殺害の謎を追う、ドローン国家版『1984』。

2016:1./ 405p
978-4-309-20695-0
本体 ¥2,800+税



読売新聞 2016/03/06



釜ヶ崎から~貧困と野宿の日本~(ちくま文庫 い 89-1)

生田 武志 著
筑摩書房

失業した中高年、20代の若者、夫の暴力に脅かされる母子-。帰る場所を失った多くの人びとが路上生活に追い込まれている。大阪・釜ヶ崎で野宿者支援活動に30年間携わってきた著者が「究極の貧困」を問うルポルタージュ。

2016:1./ 359p
978-4-480-43314-5
本体 ¥900+税



読売新聞 2016/03/06



戦国の陣形(講談社現代新書 2351)

乃至 政彦 著

講談社

鶴翼、車懸、魚鱗…。なぜ大河ドラマ等では説得力に乏しい会戦シーンがまかり通るのか。陣形の変遷を辿ってわかった衝撃の中世軍事史

読売新聞 2016/03/06

2016:1./ 204p

978-4-06-288351-1

本体 ¥760+税



* 9 7 8 4 0 6 2 8 8 3 5 1 1 *



警察捜査の正体(講談社現代新書 2352)

原田 宏二 著

講談社

法律的にグレーな「警察の犯罪捜査」がどんどん増えている！かつて「警察幹部の裏金の存在」を明かした元北海道警警視長の告発の書

読売新聞 2016/03/06

2016:1./ 302p

978-4-06-288352-8

本体 ¥840+税



* 9 7 8 4 0 6 2 8 8 3 5 2 8 *



テロと文学～9・11 後のアメリカと世界～(集英社新書 0818)

上岡 伸雄 著

集英社

今なお政治や文化に大きな影を投げかけている 9・11。テロリズムをアメリカ国民はどのように受け止めたのか。9・11 をめぐるアメリカ文学の話題作を徹底解析し、超大国の葛藤と世界の変質を浮き彫りにする。

読売新聞 2016/03/06

2016:1./ 253p

978-4-08-720818-4

本体 ¥760+税



* 9 7 8 4 0 8 7 2 0 8 1 8 4 *



スペインとスペイン人～<スペイン神話>の解体～

フアン・ゴイティソロ、本田 誠二 著

水声社

書くこと、自由を求めてパリに亡命したカタルーニャ人作家、フアン・ゴイティソロによる、スペイン批判の書。スペイン内戦に至るスペイン人のあり方について、文学と歴史を通して本質的かつ批判的な視点で論じる。

読売新聞 2016/03/06

2016:1./ 242p

978-4-8010-0149-7

本体 ¥3,000+税



* 9 7 8 4 8 0 1 0 0 1 4 9 7 *



貨幣の条件～タカラガイの文明史～(筑摩選書 0128)

上田 信 著

筑摩書房

貨幣が貨幣たりうるとは一体どういうことなのか。それを考えるのに恰好の対象がある。タカラガイだ。時と場を巡りながらその文明的意味に迫った渾身の一冊。

読売新聞 2016/03/06

2016:2./ 372p

978-4-480-01634-8

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 1 6 3 4 8 *



今を生き抜くための70年代オカルト(光文社新書 799)

前田 亮一 著

光文社

UFO、UMA、超能力、心霊写真、ピラミッド・パワー、ムー大陸…。70年代オカルトはどこから来て、どこに向かったのか？現代の視点から70年代オカルトブームを再検証し、その魅力と謎に迫る。

読売新聞 2016/03/06

2016:1./ 259p

978-4-334-03902-8

本体 ¥820+税



* 9 7 8 4 3 3 4 0 3 9 0 2 8 *



写真集 日本近代化へのまなざし～蕪山代官江川家コレクション～

江川文庫 編
東京大学史料編纂所古写真研究プロジェクト 著
吉川弘文館
幕末明治期がよみがえる貴重なコレクション

2016:2./ 42p,185p
978-4-642-03852-2
本体 ¥12,000+税



読売新聞 2016/03/06



最高のリーダーは何もしない～内向型人間が最強のチームをつくる!～

藤沢 久美 著
ダイヤモンド社
なぜ優秀なリーダーは「何もしない」のか? 経営者の事例やエピソードなどを交えながら、「新しいリーダーシップのエッセンス」と、それを身につけるために必要な「6つの発想転換」を紹介する。

2016:2./ 215p
978-4-478-06813-7
本体 ¥1,400+税



読売新聞 2016/03/06



サラリーマン居酒屋放浪記(朝日新書 554)

藤枝 暁生 著
朝日新聞出版
読むと何だか無性に酒が飲みたくなる! 30年以上に亘る酒場巡りの経験がある、全国に跨る転勤や出張をしている現役サラリーマンの著者が、実際に訪れた36店の居酒屋を取り上げ、酒場の喜怒哀楽を、温かく軽やかに描く。

2016:2./ 223p
978-4-02-273654-3
本体 ¥760+税



読売新聞 2016/03/06



負けるぐらいなら、嫌われる～ラグビー日本代表、小さきサムライの覚悟～

田中 史朗 著
ベストセラーズ
2015年ラグビーワールドカップ日本代表として活躍した著者が、負けず嫌いだった少年時代からこれまでの生き方、世界のラグビーで出してきた結果、日本のラグビーや社会そのものへの提言を綴る。妻との対談も収録。

2016:2./ 221p
978-4-584-13702-4
本体 ¥1,400+税



読売新聞 2016/03/06



東欧の想像力～現代東欧文学ガイド～

沼野 充義 編
松籟社
20世紀以降の現代東欧文学を紹介するガイドブック。各国ごとの近現代文学史、重要作家紹介に加え、東欧を出自とする文学も取り上げる。現代東欧文学を一望するとともに、世界文学のなかで東欧文学を捉える。

2016:1./ 317p
978-4-87984-343-2
本体 ¥1,900+税



読売新聞 2016/03/06



じぶんというもの～金子光晴老境随想～(中公文庫 か 18-12)

金子 光晴 著
中央公論新社
恋愛について、反抗について...漂泊の詩人・金子光晴が波瀾万丈の来し方をふり振り返り、人生の後輩に向けて贈る人生指南。ヤマザキマリのイラストエッセイ「老境のすてきな呟き」も収録。

2016:2./ 211p
978-4-12-206228-3
本体 ¥780+税



読売新聞 2016/03/06



翻訳者あとながき～翻訳文化の舞台裏～

藤岡 啓介 著
未知谷

日本の近代文化は翻訳の歴史。翻訳書一冊一冊の熱気をみれば、見事な日本近代史になる。堺利彦訳「小櫻新吉」、小野理子訳「桜の園」など、近代百年の翻訳書を取り上げ、訳者のあとながきを掲載。訳者についても紹介する。

2016:3./ 222p
978-4-89642-490-4
本体 ¥2,400+税



読売新聞 2016/03/06



福翁自伝 新版(角川ソフィア文庫)

福沢 諭吉、昆野 和七 著
角川学芸出版

福沢諭吉が 60 余年の人生を回顧しながら口述筆記させて纏めた自叙伝。ボド下過ぎれば皆愉快的思い出だったと語る話し上手の福沢が、数々のエピソードを通して教育者としての自負と幕末維新の大変革した世相を描く。

2008:8./ 406p
978-4-04-307304-7
本体 ¥781+税



読売新聞 2016/03/13



群島 世界論

今福 竜太 著
岩波書店
世界を群島としてとらえる 21 世紀の世界認識

2008:11./ 545p
978-4-00-022621-9
本体 ¥5,200+税



読売新聞 2016/03/13



夏の庭～The friends～ 改版(新潮文庫)

湯本 香樹実 著
新潮社
読売新聞 2016/03/13

2001:5./ 218p
978-4-10-131511-9
本体 ¥430+税



李欧(講談社文庫)

高村 薫 著
講談社
読売新聞 2016/03/13

1999:2./ 521p
978-4-06-263011-5
本体 ¥770+税



父の戦地(新潮文庫 き-13-15)

北原 亜以子 著
新潮社
読売新聞 2016/03/13

2011:7./ 281p
978-4-10-141425-6
本体 ¥438+税



なつかしい時間(岩波新書 新赤版 1414)

長田 弘 著
岩波書店
この国の未来にむかって失われてはいけない大切なものとは。20 世紀の終わりから 21 世紀へ、そして 3・11 へという時代に立ち会いつつ、再生を求めて、自らの詩とともに NHK テレビ「視点・論点」で語った 17 年の集成。

2013:2./ 3p,246p
978-4-00-431414-1
本体 ¥800+税



読売新聞 2016/03/13



暴力の哲学(河出文庫 さ35-1)

酒井 隆史 著
河出書房新社

人はなぜ暴力を憎みながらもそれに魅せられるのか。歴史的な暴力論を検証しながら、この時代の暴力を考える、いまこそ必要な名著。

読売新聞 2016/03/13

2016:1./ 272p
978-4-309-41431-7
本体 ¥960+税



ブラック・ジャックは遠かった〜阪大医学生ふらふら青春記〜(新潮文庫 く-52-1)

久坂部 羊 著
新潮社

アホで夢見がちで貧乏で、でも希望に満ちていた学生時代。授業はサボり、試験はカンニング、暇さえあれば旅に出て、将来は医者よりも作家になりたかった…。『昭和の医学生』久坂部羊の青春回想記。

読売新聞 2016/03/13

2016:2./ 316p
978-4-10-120341-6
本体 ¥550+税



イスラーム神学

松山 洋平 著
作品社

イスラームの 90%を占めるスンナ派(スンニ派)の信条を解説した入門書。スンナ派の複数の神学派の基本的な立場と、スンナ派が異端とする諸派を紹介し、最重要古典の一つ「ナサフィー信条」の全訳と詳解を収録する。

読売新聞 2016/03/13

2016:1./ 518p
978-4-86182-570-5
本体 ¥2,700+税



本物の英語力(講談社現代新書 2353)

鳥飼 玖美子 著
講談社

発音は基本を押さえる。語彙を増やすには、まず「多読」。話すために重要な学習は、日本人が「英語の壁」を乗り越えるための必読書。

読売新聞 2016/03/13

2016:2./ 208p
978-4-06-288353-5
本体 ¥800+税



死で終わるいのちは無い〜死者と生者の交差点に立って〜

三橋 尚伸 著
ぷねうま舎

女性僧侶にして産業カウンセラーの著者が、死と生が交錯する風景に立って考える……。なぜ、死は恐怖の対象なのか

読売新聞 2016/03/13

2016:2./ 202p
978-4-906791-54-5
本体 ¥2,000+税



21世紀地政学入門(文春新書 1064)

船橋 洋一 著
文藝春秋

米国の衰退により、地政学的リスクが高まっている。少子高齢化で急速に国力が低下する日本がとるべき選択とは? 「地政学的直観力」を磨くための 51 のヒントを提示する。『文藝春秋』連載に、書き下ろしを加えて書籍化。

読売新聞 2016/03/13

2016:2./ 285p
978-4-16-661064-8
本体 ¥800+税





レヴェナント 蘇えりし者(ハヤカワ文庫 NV 1377)

マイケル・パンク 著
早川書房

1820年代アメリカ。森で瀕死の重傷を負ったグラスは、仲間は一切の持ち物を奪われ、荒野に置き去りにされる。過酷な自然や先住民の襲撃と戦いながら、彼は裏切り者たちを追い始める。2016年4月公開映画の原案。

2016:2./ 410p
978-4-15-041377-4
本体 ¥820+税



読売新聞 2016/03/13



他人のふたご～「輸出」ベビーたちの奇跡の物語～

アナイス・ボルディエ、サマンサ・ファターマン、羽田 詩津子 著
太田出版

YouTube で見つけたそっくりな女性は、生き別れたふたごだった。韓国で生まれてすぐに米国とフランスへ。DNA 鑑定、養子ビジネス…。25年ぶりに再会した2人の女性がそれぞれの視点から綴ったドキュメンタリー。

2016:2./ 323p
978-4-7783-1503-0
本体 ¥2,200+税



読売新聞 2016/03/13



地元パン手帖

甲斐 みのり 著
グラフィック社

地元パンには、たくさんの物語が詰まっている。食パン、メロンパン、コッペパンなどの定番から、惣菜パン、菓子パン、ユニークパンまで、旅して集めた“いい顔”揃いのご当地パン 200 超を紹介。

2016:2./ 123p
978-4-7661-2828-4
本体 ¥1,500+税



読売新聞 2016/03/13



ユーラシア近代帝国と現代世界(シリーズ・ユーラシア地域大国論 4)

宇山 智彦 著
ミネルヴァ書房

諸帝国の競争と協調、交錯する駆け引きとは

2016:2./ 12p,263p
978-4-623-07508-9
本体 ¥4,500+税



読売新聞 2016/03/13



監察医が泣いた死体の再鑑定～2度は殺させない～

上野 正彦 著
東京書籍

警察からの依頼、再鑑定、思わぬ発見、証人尋問、そして想像を超える結末…。30年にわたり、変死体の検死、および解剖を行ってきた監察医が、「死体の再鑑定」の数奇なドラマをつづったノンフィクションミステリー。

2016:3./ 207p
978-4-487-80969-1
本体 ¥1,400+税



読売新聞 2016/03/13



やがて海へと届く

彩瀬 まる 著
講談社

すみれが消息を絶ったあの日から三年。親友を亡き人として忘れようとする周囲に反し、真奈は彼女をさがし続けていた。

2016:2./ 222p
978-4-06-219925-4
本体 ¥1,500+税



読売新聞 2016/03/13、朝日新聞 2016/03/20



仏像再興～仏像修復をめぐる日々～

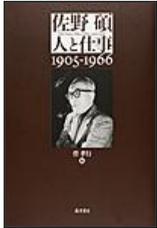
牧野 隆夫 著
山と溪谷社

人はここまで壊れたものを、なぜ直そうとするのだろうか。仏像の「町医者」、三十数年の記録。修復作業を通じて、像を護り伝えようとしている人々と、修復家の日々について綴る。

2016:2./ 333p
978-4-635-33067-1
本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/03/13、東京・中日新聞 2016/03/20



佐野碩一人と仕事～1905-1966～

菅 孝行 編
藤原書店

数か国語を駆使して激動の 20 世紀世界を越境しながら活躍し、「メキシコ演劇の父」と呼ばれる佐野碩。国際的演劇人の全体像を、本人の論稿や各国の専門家の批評、資料で立体的に明かす。

2015:12./ 790p
978-4-86578-055-0
本体 ¥9,500+税



読売新聞 2016/03/13、東京・中日新聞 2016/03/27



少年の名はジルベール

竹宮 恵子 著
小学館

少年愛の美学、少女たちの革命、ライフワーク…。マンガ家・竹宮恵子が名作「風と木の詩」「地球へ…」の創作秘話や、女性版トキワ荘・大泉サロンで仲間と語り合った日々などを綴る。

2016:1./ 237p
978-4-09-388435-8
本体 ¥1,400+税



読売新聞 2016/03/13、読売新聞 2016/03/20



東京タクシードライバー(朝日文庫 や 39-1)

山田 清機 著
朝日新聞出版

妻に逃げられた元ホームレス、石原裕次郎に「タメロ」をきいた男、気の優しい、いじめられっ子が持つ誇り、「専業主夫」を認めた女性…。13 人のタクシードライバーを見つめた、現代日本・ノンフィクション。

2016:2./ 351p
978-4-02-261848-1
本体 ¥680+税



読売新聞 2016/03/13、日本経済新聞 2016/03/20



ルリユールおじさん(講談社の創作絵本)

いせ ひでこ 著
講談社

ソフィーの大事な植物図鑑がこわれてしまった。町の人から「ルリユール」のところに持っていきといいたソフィーは、ある路地裏の工房を訪ねる。そこで、本造り職人のおじさんに図鑑を直してもらうことになり…。

2011:4./ 56p
978-4-06-132465-7
本体 ¥1,600+税



読売新聞 2016/03/13、日本経済新聞 2016/03/27



指紋と近代～移動する身体の管理と統治の技法～

高野 麻子 著
みすず書房

なぜ指先の紋様なのか。近代的統治の課題とは何だったのか。そこにはどのような暴力が内在しているのか。イギリス帝国の「指紋法」から日本帝国、さらにグローバル化時代へと続く、生体認証技術の歴史の変遷を描く。

2016:2./ 265p,22p
978-4-622-07967-5
本体 ¥3,700+税



読売新聞 2016/03/13、毎日新聞 2016/03/20



夜を叩く人

斎藤 恵子 著
思潮社

窓辺から 遠い鐘の音が聴こえてきます ここにいるのです わたしはだれかに会
いたいような気がして ちいさな声をだしていました(「泣いたあと」より) 詩集。

読売新聞 2016/03/15

2015:9./ 96p
978-4-7837-3490-1
本体 ¥2,400+税



今、バラを摘め〜文貞姫詩集〜(韓国現代詩人シリーズ 4)

文 貞姫 著
思潮社

流れるものは川の水だけではない 血も流れて天に昇り 落ち葉も流れて天に昇
る(「鳥の群れ」より) 女性的生命観、卓越した表現力、実存的自我をもつ文貞
姫のアンソロジー。韓国現代詩人シリーズ第4弾。

読売新聞 2016/03/15

2016:3./ 198p
978-4-7837-2771-2
本体 ¥2,400+税



不幸な子供

エドワード・ゴરીー、柴田 元幸 著
河出書房新社

あるところにシャーロット・ソフィアという女の子がおりました…。トレードマークの
微細な線画で圧倒的な背景を描き込み、1 人の少女の不幸を悪趣味すれすれ
までに描いたエドワード・ゴリーーの傑作。

読売新聞 2016/03/20

2001:9.
978-4-309-26497-4
本体 ¥1,300+税



風と木の詩<1>(中公文庫)

竹宮 恵子 著
中央公論新社

読売新聞 2016/03/20

2002:7./ 414p
978-4-12-204064-9
本体 ¥781+税



題のない本

エドワード・ゴリーー、柴田 元幸 著
河出書房新社

定点観測のようなカメラワークでとらえた画面の中に、次々と登場する不思議な
生き物たち。激しくシュールなゴリーーの魅惑の世界が展開する大傑作。

読売新聞 2016/03/20

2004:11.
978-4-309-26783-8
本体 ¥1,200+税



神を見た犬(光文社古典新訳文庫)

ブツァーティ、関口 英子 著
光文社

読売新聞 2016/03/20

2007:4./ 402p
978-4-334-75127-2
本体 ¥686+税



ボートの三人男 改版(中公文庫)

ジェローム・K. ジェローム、丸谷 才一 著
中央公論新社

読売新聞 2016/03/20

2010:3./ 321p
978-4-12-205301-4
本体 ¥762+税



**水木しげるのラバウル戦記(ちくま文庫)**

水木 しげる 著
 筑摩書房
 読売新聞 2016/03/20

1997:7./ 232p
 978-4-480-03286-7
 本体 ¥950+税

**友は野末に~九つの短篇~**

色川 武大 著
 新潮社

「博打も人生も、九勝六敗のヤツが一番強い」と教えてくれた作家がいた。途方もない屈託と優しさを抱え込んだ作家・色川武大の私小説名品集。立川談志、嵐山光三郎との対談、色川孝子のインタビューも収録。

2015:3./ 251p
 978-4-10-331105-8
 本体 ¥2,000+税



読売新聞 2016/03/20

**チューホフ~七分の絶望と三分の希望~**

沼野 充義 著
 講談社

チューホフとは何者だったのか?世界的短篇作家チューホフの文学とその知られざる素顔を、新資料を駆使して描く新しいチューホフ論!

2016:1./ 381p
 978-4-06-219685-7
 本体 ¥2,500+税



読売新聞 2016/03/20

**ぼくの道具**

石川 直樹 著
 平凡社

写真家・石川直樹の愛用旅道具を大公開

2015:12./ 237p
 978-4-582-83697-4
 本体 ¥1,500+税



読売新聞 2016/03/20

**大変を生きる~日本の災害と文学~**

小山 鉄郎 著
 作品社

宝永大地震・富士山大爆発、安政東南海地震、関東大震災、阪神大水害…。日本人は各時代時代の天災とどのように向き合い、どのように受け止め、どのように生きてきたか。「日本人と災害」を文学作品から読み解く試み。

2015:11./ 426p
 978-4-86182-425-8
 本体 ¥2,600+税



読売新聞 2016/03/20

**デイヴィッド・ヒューム~哲学から歴史へ~**

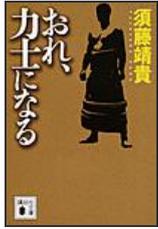
ニコラス・フィリップソン、永井 大輔 著
 白水社

誰も論じることが出来なかった『イングランド史』に分け入り、哲学から歴史へ向かった巨人の足跡を初めて明らかにした決定版評伝。

2016:1./ 208p,15p
 978-4-560-08485-4
 本体 ¥2,200+税



読売新聞 2016/03/20



おれ、力士になる(講談社文庫 す 40-6)

須藤 靖貴 著
講談社

女手ひとつで育ててくれている母さんに親孝行したい。心優しい中学生が一念発起、一人前の力士になるまでを描いた青春物語。

読売新聞 2016/03/20

2016:2./ 297p
978-4-06-293148-9
本体 ¥670+税



人間にとって寿命とはなにか(角川新書 K-66)

本川 達雄 著
KADOKAWA

生物学者が考える永遠に生きる方法

読売新聞 2016/03/20

2016:1./ 264p
978-4-04-082050-7
本体 ¥800+税



映画西口東口(ele-king books)

芝山幹郎 著
Pヴァイン

読売新聞 2016/03/20

2015:12./ 531p
978-4-907276-43-0
本体 ¥2,750+税



書く女

永井 愛 著
而立書房

樋口一葉、奇跡の日々 数々の演劇賞をさらった話題作、ついに戯曲刊行!

読売新聞 2016/03/20

2016:1./ 156p
978-4-88059-391-3
本体 ¥1,500+税



日本人はどこから来たのか?

海部 陽介 著
文藝春秋

世界各地の遺跡の年代調査比較、DNA 分析、石器の比較研究…。国立科学博物館気鋭の人類学者の重層的な調査により、これまでほとんど語られてこなかった、祖先たちのアフリカから日本列島へ至る大移動の歴史を描き出す。

読売新聞 2016/03/20

2016:2./ 213p
978-4-16-390410-8
本体 ¥1,300+税



僕が家庭科教師になったわけ〜つまるところの「生きる力」〜

小平 陽一 著
太郎次郎社エディタス

これぞ男の世界と信じて「科学」を志し、やがて、女の世界とされてきた「家庭科」のど真ん中に足を踏み入れた男性家庭科教師の奮戦記

読売新聞 2016/03/20

2016:2./ 190p
978-4-8118-0788-1
本体 ¥1,600+税



2020年の大学入試問題(講談社現代新書 2355)

石川 一郎 著
講談社

2020年に激変する大学入試制度。大学合格はもちろん、グローバル社会で活躍するために今すぐ学び方をどう変えるべきなのか

読売新聞 2016/03/20

2016:2./ 254p
978-4-06-288355-9
本体 ¥800+税





戦争と広告～第二次大戦、日本の戦争広告を読み解く～(角川選書 568)

森 正人 著
KADOKAWA
戦争広告は、いかに“嘘”をついたのか——?

2016:2./ 265p
978-4-04-703583-6
本体 ¥1,700+税



読売新聞 2016/03/20



物が落ちる音(創造するラテンアメリカ 4)

フアン・ガブリエル・バスケス、柳原 孝敦 著
松籟社
コロンビア-アメリカ合衆国間での麻薬取引を背景に、英雄に憧れたコロンビア人パイロットと、彼の妻となるアメリカ平和部隊隊員の過去を、コロンビア麻薬戦争を体験した語り手が再構築する。

2016:1./ 314p
978-4-87984-344-9
本体 ¥2,000+税



読売新聞 2016/03/20



なんらかの事情(ちくま文庫 き30-2)

岸本 佐知子 著
筑摩書房
エッセイ?妄想?それとも短編小説?.....そんなことはどうでもいい!翻訳家、岸本佐知子の頭の中を覗くような可笑しなお話の世界へようこそ!

2016:3./ 237p
978-4-480-43334-3
本体 ¥600+税



読売新聞 2016/03/20



樹木と木材の図鑑～種類・特徴から材質・用途までわかる～

西川 栄明、小泉 章夫 著
創元社
日本の有用種 101 種を掲載。写真点数 600 点

2016:3./ 223p
978-4-422-44006-4
本体 ¥3,200+税



読売新聞 2016/03/20



司馬遼太郎『街道をゆく』<用語解説・詳細地図付き>近江散歩～全文掲載 中高生から大人まで～

司馬 遼太郎 著
朝日新聞出版
旅を通して、人々の暮らしから、文化とは、文明とは何かを問い続けた司馬遼太郎のライフワーク。近江を訪ねた著者が、その歴史を描きつつ、琵琶湖の乱開発に警鐘を鳴らす。詳細な用語解説や地図も掲載。

2016:2./ 202p
978-4-02-251350-2
本体 ¥1,600+税



読売新聞 2016/03/20



司馬遼太郎『街道をゆく』<用語解説・詳細地図付き>奈良散歩～全文掲載 中高生から大人まで～

司馬 遼太郎 著
朝日新聞出版
旅を通して、人々の暮らしから、文化とは、文明とは何かを問い続けた司馬遼太郎のライフワーク。奈良の寺社仏閣や伝統行事に触れ、文明や文化のあり方について思索する。詳細な用語解説や地図も掲載。

2016:2./ 178p
978-4-02-251351-9
本体 ¥1,400+税



読売新聞 2016/03/20



司馬遼太郎『街道をゆく』<用語解説・詳細地図付き>本所深川散歩～全文掲載 中高生から大人まで～

司馬 遼太郎 著
朝日新聞出版

旅を通して、人々の暮らしから、文化とは、文明とは何かを問い続けた司馬遼太郎のライフワーク。「文七元結」「大山詣り」といった古典落語を枕に、江戸っ子の産地・本所深川の名所を訪ね歩く。詳細な用語解説や地図も掲載。

読売新聞 2016/03/20

2016:2./ 148p
978-4-02-251352-6

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 0 2 2 5 1 3 5 2 6 *



司馬遼太郎『街道をゆく』<用語解説・詳細地図付き>神田界限～全文掲載 中高生から大人まで～

司馬 遼太郎 著
朝日新聞出版

旅を通して、人々の暮らしから、文化とは、文明とは何かを問い続けた司馬遼太郎のライフワーク。古書街・神田を舞台に、近代日本の知性を支えた人々の姿を描く。詳細な用語解説や地図も掲載。

読売新聞 2016/03/20

2016:2./ 277p
978-4-02-251353-3

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 0 2 2 5 1 3 5 3 3 *



中田浩二の「個の力」を賢く見抜く観戦術～サッカーが 11 倍楽しくなる!～(ワニブックス|PLUS|新書 159)

中田 浩二 著
ワニブックス

90 分間ずっとサッカーを面白く観るために、選手の「個の力」を見抜くシンプルな方法とは? サッカー元日本代表の中田浩二が、思い出話も交えながら、サッカー観戦のポイントを紹介する。

読売新聞 2016/03/20

2016:2./ 206p
978-4-8470-6570-5

本体 ¥830+税



* 9 7 8 4 8 4 7 0 6 5 7 0 5 *



災害支援手帖

荻上 チキ 著
木楽舎

被災地に必要なモノって何? 仕事をなくした人たちを支えるには? イラスト満載で楽しく学べる、災害支援のヒント集。被災者を助けた、本当に役立つ実例が盛りだくさん。『ソコト』連載を書籍化。

読売新聞 2016/03/20

2016:3./ 106p
978-4-86324-090-2

本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 8 6 3 2 4 0 9 0 2 *



美の考古学～古代人は何に魅せられてきたか～(新潮選書)

松木 武彦 著
新潮社

はるか 60 万年前の石斧に始まり、縄文・弥生土器、銅鐸、古墳に至るまで、人類の歴史は「美」の歴史でもあった。物に託された数と図形、色や質感などを切り口に、人の心の動きと社会の変遷とを重ね合わせる画期的論考。

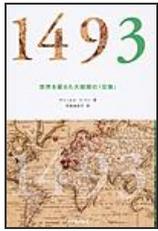
読売新聞 2016/03/20、産経新聞 2016/03/27

2016:1./ 221p
978-4-10-603780-1

本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 1 0 6 0 3 7 8 0 1 *



1493～世界を変えた大陸間の「交換」～

チャールズ・C.マン 著

紀伊國屋書店出版部

コロンブス以降の世界で始まった農作物や昆虫、病原菌、鉱物資源、人間の大陸間移動は、いかに世界を変えたか。全米ベストセラー!

2016:2./ 811p

978-4-314-01135-8

本体 ¥3,600+税



読売新聞 2016/03/20、日本経済新聞 2016/03/27



壬生義士伝<上>(文春文庫)

浅田 次郎 著

文芸春秋

読売新聞 2016/03/27

2002:9./ 463p

978-4-16-764602-8

本体 ¥670+税



壬生義士伝<下>(文春文庫)

浅田 次郎 著

文芸春秋

読売新聞 2016/03/27

2002:9./ 454p

978-4-16-764603-5

本体 ¥670+税



いつの日か還る～新選組伍長島田魁伝～(文春文庫)

中村 彰彦 著

文芸春秋

読売新聞 2016/03/27

2003:12./ 630p

978-4-16-756708-8

本体 ¥800+税



燃えよ剣<上巻>(新潮文庫 し 9-8)

司馬 遼太郎 著

新潮社

読売新聞 2016/03/27

1972:5./ 576p

978-4-10-115208-0

本体 ¥790+税



燃えよ剣<下> 改版(新潮文庫 し 9-9)

司馬 遼太郎 著

新潮社

読売新聞 2016/03/27

2007:1./ 553p

978-4-10-115209-7

本体 ¥743+税



輪違屋糸里<上>(文春文庫)

浅田 次郎 著

文芸春秋

読売新聞 2016/03/27

2007:3./ 366p

978-4-16-764606-6

本体 ¥590+税

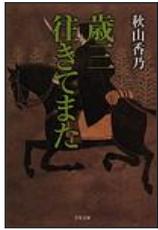




輪違屋糸里<下>(文春文庫)

浅田 次郎 著
文芸春秋
読売新聞 2016/03/27

2007:3./ 365p
978-4-16-764607-3
本体 ¥590+税



歳三往きてまた(文春文庫)

秋山 香乃 著
文芸春秋
読売新聞 2016/03/27

2007:4./ 546p
978-4-16-771727-8
本体 ¥800+税



沖田総司(新人物文庫)

大内 美予子 著
新人物往来社
読売新聞 2016/03/27

2009:8./ 447p
978-4-404-03737-4
本体 ¥762+税



新選組 幕末の青嵐(集英社文庫)

木内 昇 著
集英社
読売新聞 2016/03/27

2009:12./ 569p
978-4-08-746517-4
本体 ¥900+税



遊撃隊始末(文春文庫)

中村 彰彦 著
文芸春秋
読売新聞 2016/03/27

1997:12./ 572p
978-4-16-756704-0
本体 ¥629+税



天まであがれ!<1>(秋田文庫)

木原 敏江 著
秋田書店
読売新聞 2016/03/27

1999:3./ 263p
978-4-253-17487-9
本体 ¥562+税



青春甘辛煮<1>(バンブーコミックス MOMO SELECTION)

碓井尻尾 著
竹書房
読売新聞 2016/03/27

2011:3./ 115p
978-4-8124-7530-0
本体 ¥743+税





新選組始末記(新人物文庫 し-11-1)

子母澤 寛 著
中経出版

大正から昭和にかけて、元隊士をはじめ壬生周辺の古老や子孫に取材を重ねた著者が、収集した史料や聞き書きをもとにして書き上げた「新選組始末記」を総ルビ・解説つきで収録。巻末に西村兼文「新撰組始末記」を付す。

2013:7./ 621p
978-4-8061-4809-8
本体 ¥952+税



読売新聞 2016/03/27



一刀齋夢録<上>(文春文庫 あ 39-12)

浅田 次郎 著
文藝春秋

感動の浅田版新選組三部作、完結!大正の世まで生き延びた新選組最強の剣士・斎藤一が語る、近代国家日本の幕開けと壮絶な人間ドラマ。巨大な感動が襲う傑作時代長編。

2013:9./ 435p
978-4-16-764611-0
本体 ¥640+税



読売新聞 2016/03/27



一刀齋夢録<下>(文春文庫 あ 39-13)

浅田 次郎 著
文藝春秋

沖田、土方、近藤ら仲間たちとの永訣。土方の遺影を託された少年・市村鉄之助はどこに消えたのか…。維新後、警視庁に奉職した斎藤一は抜刀隊として西南戦争に赴く。運命の地・竹田で彼を待っていた驚愕の光景とは。

2013:9./ 458p
978-4-16-764612-7
本体 ¥670+税



読売新聞 2016/03/27



新選組全史<幕末・京都編>(文春文庫 な 29-20)

中村 彰彦 著
文藝春秋

幕末の動乱期を駆け抜けた新選組。近藤勇と土方歳三が創り上げた組織は、いかにして史上最強の刺客集団になり得たのか。歴史小説の旗手が膨大な資料を精査し、彼らの実像を鮮やかに描く。人名索引つき。

2015:5./ 363p
978-4-16-790366-4
本体 ¥720+税



読売新聞 2016/03/27



新選組全史<戊辰・箱館編>(文春文庫 な 29-21)

中村 彰彦 著
文藝春秋

新選組の峻烈な隊規は、肅清の嵐を呼び、内部崩壊を招く。鳥羽伏見の敗戦、局長・近藤勇の死…。副長・土方歳三は、死地を求めて箱館を目指し…。最期の刻へと向かって疾走する男たちの姿を描く。人名索引つき。

2015:5./ 358p
978-4-16-790367-1
本体 ¥720+税



読売新聞 2016/03/27



新撰組?末記(新人物文庫 な-1-1)

永倉 新八 著
KADOKAWA

読売新聞 2016/03/27

2009:5./ 255p
978-4-04-602918-8
本体 ¥667+税





明治無頼伝(PHP 文芸文庫 な3-2)

中村 彰彦 著
PHP研究所

新選組三番隊長・斎藤一、改め藤田五郎。彼が見た「明治」という時代とは…。幕末有数の剣士といわれ、時代の変化にも己の節を曲げずに強く生き抜いた男の軌跡を追う、本格歴史長編小説。

2015:9./ 557p
978-4-569-76415-3

本体 ¥980+税



読売新聞 2016/03/27



キャロル(河出文庫 ハ2-12)

P.ハイスミス 著
河出書房新社

クリスマス、おもちゃ売場の女店員はキャロルと出会う... サスペンスの女王による、二人の女性の恋の物語。映画化原作ベストセラー。

2015:12./ 462p

978-4-309-46416-9

本体 ¥820+税



読売新聞 2016/03/27



ヒトはなぜ争うのか～進化と遺伝子から考える～

若原 正己 著
新日本出版社

「争う心」の遺伝子を克服する力はあるのか

2016:1./ 237p

978-4-406-05962-6

本体 ¥1,700+税



読売新聞 2016/03/27



ごはんぐるり(文春文庫 に22-4)

西 加奈子 著
文藝春秋

アルバイト先で初めてつくったまかない料理の肉じゃが、子どもの頃カイロで食べた卵かけごはんの特別さ...。幸せな食オンチがつづる美味しくて楽しい“ごはん”エッセイ。料理人・竹花いち子との対談も収録。

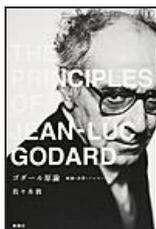
2016:2./ 207p

978-4-16-790554-5

本体 ¥560+税



読売新聞 2016/03/27



ゴダール原論～映画・世界・ソニマージュ～

佐々木 敦 著
新潮社

ジャン＝リュック・ゴダール監督の3D作品「さらば、愛の言葉よ」から出発した批評は、過去作を經由し、芸術一般へと至る。「ジャン＝リュック・ゴダール、3、2、1、」などの映画批評を収録。『新潮』掲載等を単行本化。

2016:1./ 269p

978-4-10-332892-6

本体 ¥2,500+税



読売新聞 2016/03/27



異郷の友人

上田 岳弘 著
新潮社

阪神大震災を予言し、信者を増やす淡路島の新興宗教。新たな世界創世を説く教祖のもと、アメリカから謎の天才ハッカー集団が訪ねてきて...。世界の終末の、さらに先に待つ世界を問う芥川賞候補作。『新潮』掲載を単行本化。

2016:1./ 156p

978-4-10-336733-8

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2016/03/27



楽しい夜

岸本 佐知子 著

講談社

美しい話もヒリヒリ苦い話もあります。名アンソロジスト・岸本佐知子の「網」にかかった愛すべき海外小説短編アンソロジー。

読売新聞 2016/03/27

2016:2./ 243p

978-4-06-219951-3

本体 ¥2,200+税



幸いは降る星のごとく(集英社文庫 は 12-7)

橋本 治 著

集英社

「女芸人ブーム」が訪れる少し前の、40歳を前にした4人の女芸人たちの物語。男女雇用機会均等法施行以降の女性を巡る状況の変化と、幸せのかたちを描く。

読売新聞 2016/03/27

2016:2./ 243p

978-4-08-745414-7

本体 ¥580+税



我々の恋愛

いとう せいこう 著

講談社

20世紀最高の恋愛は間違い電話から始まった!1995年日本から2001年アメリカへ、時代の転換点を映す奇妙な恋の物語。

読売新聞 2016/03/27

2016:3./ 485p

978-4-06-219989-6

本体 ¥1,900+税



ネットロア~ウェブ時代の「ハナシ」の伝承~

伊藤 龍平 著

青弓社

怪談や怪奇現象、秘境、未確認生物などをめぐる説話は、ネット時代にどのように伝承されているのか。奇妙な「ハナシ」がインターネット上で増殖していく仕組みを、「2ちゃんねる」などの掲示板を中心に明らかにする。

読売新聞 2016/03/27

2016:2./ 198p

978-4-7872-3398-1

本体 ¥2,000+税



日本名城画集成~知られざる城郭画家が描いた美しい復元鳥瞰図~

荻原 一青、西ヶ谷 恭弘 著

小学館

昭和中期に伝説の城郭画家がいた! 天守はもとより、櫓、御殿、塀、松の木、城下の住宅までも、綿密な考証と現地調査に基づき美しく精密に再現。109城・180図、荻原一青画伯のすべての遺作を収録。

読売新聞 2016/03/27

2016:2./ 159p

978-4-09-682216-6

本体 ¥2,800+税



まだ東京で消費してるの?~環境を変えるだけで人生はうまくいく~(幻冬舎新書 い-25-1)

イケダ ハヤト 著

幻冬舎

増えない貯蓄、行きづまる仕事、苦しい子育て...。すべて移住が解決した。東京に嫌気が差し、高知県の限界集落に移住した著者が、超ポジティブかつ具体的に、移住の方法を紹介する。「東京」と「地方」の常識が変わる一冊。

読売新聞 2016/03/27

2016:1./ 234p

978-4-344-98405-9

本体 ¥800+税





レア～希少金属の知っておきたい16話～

キース・ベロニーズ、渡辺 正 著
化学同人

20世紀は石油、21世紀はレアメタルの争奪戦時代。スマホや電池、ハイブリッド車など、快適な暮らしを支えるハイテク製品に欠かせないレアメタル(希少金属)、希土類(レアアース)。これら「レア」な元素を主役に立てながら、金属と人間のかかわりを紹介する。科学者の逸話を交え、資源確保と国際情勢のからみ合いを解き、金属なしでは立ち行かない現代社会の現実をあぶり出す。

2016:3./ 8p,264p
978-4-7598-1820-8
本体 ¥2,000+税



読売新聞 2016/03/27



漢字の使い分けときあかし辞典

円満字 二郎 著
研究社

「同訓異字」の漢字の使い分けについて、詳しく、柔軟に、親しみやすい読み物ふう解説。

2016:3./ 605p
978-4-7674-3478-0
本体 ¥2,300+税



読売新聞 2016/03/27



365日のめざましスープ～朝をかえよう、朝ごはんでかわろう～

有賀 薫 著
SBクリエイティブ

朝をかえよう、朝ごはんでかわろう!1500日、休まず作り続けてわかった、嬉しいアイデア満載。

2016:3./ 144p
978-4-7973-8704-9
本体 ¥1,300+税



読売新聞 2016/03/27



プラハの墓地(海外文学セレクション)

ウンベルト・エーコ、橋本 勝雄 著
東京創元社

陰謀渦巻く19世紀ヨーロッパ。文書偽造の腕を買われた青年は、各国の秘密情報部と接点を持ち、やがて史上最悪の偽書と言われる「シオン賢者の議定書」に行き着く…。議定書成立の秘密と、憎しみと差別のメカニズムを描く。

2016:2./ 530p
978-4-488-01051-5
本体 ¥3,500+税



読売新聞 2016/03/27、毎日新聞 2016/03/27



藤沢秀行囲碁学校～星の布石～<1> 星の布石

藤沢秀行 著
平凡社
日本経済新聞 2016/03/06

1977:1./ 288p
978-4-582-60601-0
本体 ¥950+税



藤沢秀行囲碁学校<2> 小目の布石

藤沢秀行 著
平凡社
日本経済新聞 2016/03/06

1971:1./ 288p
978-4-582-60602-7
本体 ¥950+税



No Image	藤沢秀行囲碁学校<3> 碁のきめどころ 藤沢秀行 著 平凡社 日本経済新聞 2016/03/06	1976:1./ 288p 978-4-582-60603-4 本体 ¥950+税  * 9 7 8 4 5 8 2 6 0 6 0 3 4 *
No Image	藤沢秀行囲碁学校<4> 碁のしめくり 藤沢秀行 著 平凡社 日本経済新聞 2016/03/06	1971:1./ 288p 978-4-582-60604-1 本体 ¥950+税  * 9 7 8 4 5 8 2 6 0 6 0 4 1 *
No Image	藤沢秀行囲碁学校<5> 置き石の活用 藤沢秀行 著 平凡社 日本経済新聞 2016/03/06	1971:1./ 288p 978-4-582-60605-8 本体 ¥950+税  * 9 7 8 4 5 8 2 6 0 6 0 5 8 *
No Image	藤沢秀行囲碁学校<6> 近作精選集 藤沢秀行 著 平凡社 日本経済新聞 2016/03/06	1976:1./ 288p 978-4-582-60606-5 本体 ¥950+税  * 9 7 8 4 5 8 2 6 0 6 0 6 5 *
	ファイナンスへの数学～金融デリバティブの基礎～ 第2版 S.N.ネフツイ、投資工学研究会 著 朝倉書店 バイブル的教科書として認められた原著第2版 日本経済新聞 2016/03/06	2001:7./ 501p 978-4-254-29001-1 本体 ¥7,800+税  * 9 7 8 4 2 5 4 2 9 0 0 1 1 *
	海底二万里 改訂新版(集英社文庫) ジュール・ヴェルヌ、江口 清 著 集英社 日本経済新聞 2016/03/06	2009:4./ 598p 978-4-08-760570-9 本体 ¥857+税  * 9 7 8 4 0 8 7 6 0 5 7 0 9 *
No Image	萩原朔太郎詩集 改版(岩波文庫) 萩原朔太郎、三好達治 著 岩波書店 日本経済新聞 2016/03/06	1981:12./ 476p 978-4-00-310621-1 本体 ¥900+税  * 9 7 8 4 0 0 3 1 0 6 2 1 1 *
No Image	貨幣と象徴(ちくま学芸文庫) 吉沢英成 著 筑摩書房 日本経済新聞 2016/03/06	1994:10./ 345p 978-4-480-08157-5 本体 ¥1,165+税  * 9 7 8 4 4 8 0 0 8 1 5 7 5 *



江戸の貨幣物語
 三上隆三 著
 東洋経済新報社
 日本経済新聞 2016/03/06

1996:3./ 308p
 978-4-492-37082-7
 本体 ¥2,200+税



現代日本金融論
 鈴木淑夫 著
 東洋経済新報社
 日本経済新聞 2016/03/06

1974:1./ 434p
 978-4-492-65019-6
 本体 ¥4,000+税



貨幣論(ちくま学芸文庫)
 岩井 克人 著
 筑摩書房
 日本経済新聞 2016/03/06

1998:3./ 237p,8p
 978-4-480-08411-8
 本体 ¥840+税



会計の变革～財務報告のコンバージェンス、危機および複雑性に関する年代記～
 ロバート(ボブ)・H.ハーズ、杉本 徳栄、橋本 尚 著
 同文館出版
 財務報告の大いなる挑戦、变革、好機の時代に関する教訓と提言! アメリカの会計基準設定活動と設定主体のあり方が虚無の深淵へと転落してしまいかねない激動の時代に、8年間にわたってFASB議長を務めた著者の回顧録。

2014:12./ 34p,327p
 978-4-495-20131-9
 本体 ¥3,600+税

日本経済新聞 2016/03/06



ザ・セカンド・マシン・エイジ
 エリック・ブリニョルフソン、アンドリュー・マカフィー 著
 日経BP社
 さあ、マシン(人工知能)と分業する時代をどう生きる? 「機械との競争」のマサチューセッツ工科大学のコンビが贈る近未来経済学。膨大な調査・研究に基づき、テクノロジーと未来を描く。

2015:8./ 434p
 978-4-8222-5099-7
 本体 ¥2,200+税

日本経済新聞 2016/03/06



十五少年漂流記(新潮モダン・クラシックス)
 ジュール・ヴェルヌ、椎名 誠、渡辺 葉 著
 新潮社
 嵐の夜、十五人の少年を乗せた船はニュージーランドの港から流されて孤島へと辿り着く。自力で生き抜かねばならない少年たちの努力、恐怖、勇気、友情、反目、そしてその末に…。椎名誠・渡辺葉父娘による活力溢れる翻訳。

2015:8./ 465p
 978-4-10-591004-4
 本体 ¥1,800+税

日本経済新聞 2016/03/06



江古田文学<第89号> 処女作再掲津島佑子 狐を孕む
 江古田文学会 編
 日本大学芸術学部
 日本経済新聞 2016/03/06

2015:7./ 308p
 978-4-434-20915-4
 本体 ¥714+税



アメリカ独立革命

ゴードン・S.ウッド、中野 勝郎 著
岩波書店

ブリテンの帝国システムの中かで発展したアメリカ植民地は、本国とどのように対立し、なぜ独立を選ぶことになったのか。独立戦争の過程で広がりをもせた共和主義の思想は、アメリカ社会をどのように変えていったのか。アメリカ歴史学の泰斗が、革命の起源から連邦憲法の成立までをたどりながら、全体像をコンパクトに描き出した決定版入門書。

日本経済新聞 2016/03/06

2016:1./ 20p,206p,19p
978-4-00-022088-0

本体 ¥2,600+税



秩禄処分～明治維新と武家の解体～(講談社学術文庫 2341)

落合 弘樹 著
講談社

明治 9 年、家禄を廃止して武士という身分を解体した秩禄処分。既得権を否定し社会を再構築した維新期の大改革は、なぜ成功したのか。

日本経済新聞 2016/03/06

2015:12./ 253p

978-4-06-292341-5

本体 ¥900+税



わが記憶、わが記録～堤清二×辻井喬オールラヒストリー～

御厨 貴、橋本 寿朗、鷺田 清一 編
中央公論新社

戦前から戦後復興、高度成長、ポストバブルに至る日本の軌跡。家族のこと、経営の成功と失敗、セゾン文化とは何か、詩人・作家として…。13 回 29 時間に及ぶ堤清二へのインタビュー全記録を公開。

日本経済新聞 2016/03/06

2015:11./ 327p

978-4-12-004777-0

本体 ¥3,200+税



ビジネス思考実験～「何が起きるか?」を見通すための経営学 100 命題～

根来 龍之 著
日経BP社

どう問うか? どう推論するか? どうモデル化するか? 深く、面白く、わかりやすい経営学の知的講義。経営学を深く理解するための基本を整理したうえで、成功モデルを見つけるためのメソッドを限界や前提を含めて紹介する。

日本経済新聞 2016/03/06

2015:12./ 333p

978-4-8222-5077-5

本体 ¥2,000+税



大豆農家の大革命～アメリカ有機農業の奇跡～

リズ・カーライル、三木 直子 著
築地書館

日本の農業改革と直結する、フードシステムを見つめなおすノンフィクション。

日本経済新聞 2016/03/06

2016:1./ 11p,348p

978-4-8067-1507-8

本体 ¥2,700+税



危機と決断～前 FRB 議長ベン・バーナンキ回顧録～<下>

ベン・バーナンキ、小此木 潔 著
KADOKAWA

あれほどまでの規模となった金融危機の引き金はどこにあったのか?

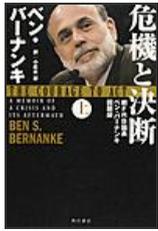
日本経済新聞 2016/03/06

2015:12./ 419p

978-4-04-102366-2

本体 ¥1,900+税





危機と決断～前 FRB 議長ベン・バーナンキ回顧録～<上>

ベン・バーナンキ、小此木 潔 著

KADOKAWA

FRB 第十四代議長ベン・バーナンキが明かす金融恐慌との闘い、その内幕。

日本経済新聞 2016/03/06

2015:12./ 350p 図版
16p

978-4-04-102365-5

本体 ¥1,900+税



なぜ、あの「音」を聞くと買いたくなるのか～サウンド・マーケティング戦略～

ジョエル・ベッカーマン、タイラー・グレイ、福山 良広 著

東洋経済新報社

「音」は感情を動かす。感情は行動に直結する。であれば、「音」の力をビジネスに活かせるはずだ。その手法を、第一人者が解説する。

日本経済新聞 2016/03/06

2016:1./ 341p

978-4-492-55768-6

本体 ¥2,400+税



独裁者の子どもたち～スターリン、毛沢東からムバーラクまで～

ジャン＝クリストフ・ブリザール、クロード・ケテル、清水 珠代 著

原書房

娘の結婚に反対できなかったスターリン、末娘の歌声に目を細める毛沢東……。恐怖で世界を支配した独裁者の子どもたちはどのように生きたのか。親族間の権力闘争や抗えない運命を関係者の生々しい肉声も交えながら描く。

日本経済新聞 2016/03/06

2016:1./ 290p

978-4-562-05275-2

本体 ¥2,500+税



ネット時代の図書館戦略

ジョン・ポールフリー、雪野 あき 著

原書房

ネット検索で手軽に情報を入手できるこの時代に、公共図書館はなぜ必要なのか、どうあるべきか。すべての人が情報にアクセスし、知識を得る権利を守るための図書館の変革と未来像を米国デジタル公共図書館設立委員長が提唱。

日本経済新聞 2016/03/06

2016:1./ 285p

978-4-562-05284-4

本体 ¥3,500+税



1年で聖書を読破する。～永遠のベストセラー《完読法》～

鈴木 崇巨 著

いのちのことば社

聖書の各書の概要を理解しながら、全体を読み通すための助けになるガイドブック。聖書を読んだことのない人にもわかるように、どの順番で読むか、その書は誰がいつごろ、何のために書いたのかなどを懇切丁寧に手ほどき。

日本経済新聞 2016/03/06

2016:1./ 224p

978-4-264-03458-2

本体 ¥1,600+税



萩原朔太郎論

中村 稔 著

青土社

日本近代文学館名誉館長が近代文学の巨星萩原朔太郎の作品世界をその濃密な生涯とともに全く新しい観点から描き出す、刺激と創見にみちた朔太郎論の決定版。萩原朔太郎研究会にて絶賛。

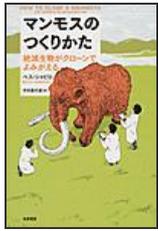
日本経済新聞 2016/03/06

2016:1./ 548p

978-4-7917-6908-7

本体 ¥3,200+税





マンモスのつくりかた～絶滅生物がクローンでよみがえる～

ベス・シャピロ、宇丹 貴代実 著
筑摩書房

マンモス、モア、ドードー…。絶滅した生物たちを今日の技術でよみがえらせることは可能か？ 復活させて危険はないのか？ 脱・絶滅研究の第一線で活躍する科学者が、マンモス復活の現実味と問題点、疑問・反論に答える。

2016:1./ 282p
978-4-480-86083-5
本体 ¥2,200+税



日本経済新聞 2016/03/06



トリガー～自分を変えるコーチングの極意～

マーシャル・ゴールドスミス、マーク・ライター、斎藤 聖美 著
日本経済新聞出版社

意志の力だけに頼ってはいは、人は変わらない。人々の行動を決定づける「トリガー(引き金)」が何かを解明し、トリガーを味方につけて行動を改善し、それを長続きさせる仕組み「セルフ・コーチング」の極意を伝授する。

2016:1./ 307p
978-4-532-32049-2
本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2016/03/06



天才と名人 中村勘三郎と坂東三津五郎(文春新書 1066)

長谷部 浩 著
文藝春秋

名門の天才坊やとして注目された歌舞伎界のサラブレッド、勘三郎。渋い脇役の家に重い期待を背負って生まれた三津五郎。生前親交の深かった劇評家が、対照的な二人の芸と人生を描き出す。

2016:2./ 255p
978-4-16-661066-2
本体 ¥830+税



日本経済新聞 2016/03/06



死んでいない者

滝口 悠生 著
文藝春秋

秋のある日、大往生を遂げた男の通夜に親類たちが集った。一人ひとりが死に思いをさせ、互いを思い、家族の記憶が広がって…。生の断片が重なり合い、永遠の時間が立ち上がる奇跡の一夜を描く。『文學界』掲載を単行本化。

2016:1./ 144p
978-4-16-390412-2
本体 ¥1,300+税



日本経済新聞 2016/03/06、朝日新聞 2016/03/13



トウガラシの世界史～辛くて熱い「食卓革命」～(中公新書 2361)

山本 紀夫 著
中央公論新社

新大陸から伝わった当初は「食べると死ぬ」とまで言われたトウガラシ。だが、わずか 500 年のうちに世界を虜にした。原産地の中南米から日本まで、世界中に「食卓革命」を起こした香辛料の伝播の歴史と食文化を紹介する。

2016:2./ 3p,233p
978-4-12-102361-2
本体 ¥860+税



日本経済新聞 2016/03/06、朝日新聞 2016/03/20、朝日新聞 2016/03/27



バラカ

桐野 夏生 著
集英社

震災のため原発四基がすべて爆発した!放射能警戒区域で発見された少女「バラカ」。ありえたかもしれない世界で蠢く男と女、その愛と憎悪。超大なスケールで描かれるノンストップ・ダーク・ロマン!

2016:2./ 650p
978-4-08-771646-7
本体 ¥1,850+税



日本経済新聞 2016/03/06、朝日新聞 2016/03/27、毎日新聞 2016/03/27

**私の個人主義(講談社学術文庫)**

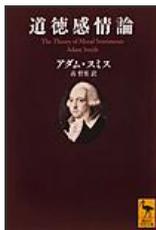
夏目 漱石 著
講談社
日本経済新聞 2016/03/13

1978:8./ 169p
978-4-06-158271-2
本体 ¥660+税

**国富論<1>(岩波文庫)**

アダム・スミス、水田 洋、杉山 忠平 著
岩波書店
日本経済新聞 2016/03/13

2000:5./ 446p
978-4-00-341051-6
本体 ¥1,080+税

**道徳感情論(講談社学術文庫 2176)**

アダム・スミス 著
講談社
調和ある社会の原動力とは何か? 啓蒙思想家アダム・スミスが、鋭い観察眼・深い洞察力と圧倒的な例証により、個人の心理と社会の関係を解明する不朽の社会論。

2013:6./ 697p
978-4-06-292176-3
本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2016/03/13

**Google vs トヨタ~「自動運転車」は始まりにすぎない~(角川 EPUB 選書 018)**

泉田 良輔 著
KADOKAWA
自動運転車をきっかけに、Google とトヨタが激突する衝撃の未来。電機・IT 業界と自動車業界の両者を知る気鋭のアナリストが、豊富な取材とデータに基づき、2020 年を挟んだ近未来の産業地図を精緻に予測!

2014:12./ 221p
978-4-04-080023-3
本体 ¥1,400+税



日本経済新聞 2016/03/13

**バッテリーウォーズ~次世代電池開発競争の最前線~**

スティーヴ・レヴィン 著
日経BP社
スマートフォン、電気自動車、ドローン...。先端ハードウェアのキーデバイス「リチウムイオン電池」をめぐる激化する開発競争をリアルに活写する、注目のノンフィクション。

2015:11./ 416p
978-4-8222-5122-2
本体 ¥2,000+税



日本経済新聞 2016/03/13

**しぐさで読む美術史(ちくま文庫 み 31-3)**

宮下 規久朗 著
筑摩書房
「身振り」や「動作」の意味がわかると、絵の中の物語が見えてくる! 古今東西の美術作品 200 点以上を取り上げ、人物の身振りやそこに込められた意味について解説する。『エクラ』連載を改題、加筆、再構成して単行本化。

2015:12./ 223p
978-4-480-43318-3
本体 ¥760+税



日本経済新聞 2016/03/13



自動車業界のいまと未来がわかる本(新書 y 290)

中西 孝樹 著
洋泉社

迫り来る欧州自動車戦略の脅威。不正問題で停滞する VW が復活し、再攻勢をしかけたとき、はたして日本メーカーは太刀打ちできるのか。自動車産業を取り巻く重大トレンドと、今後を読み解く。

日本経済新聞 2016/03/13

2015:11./ 255p
978-4-8003-0764-4
本体 ¥980+税



生物はなぜ誕生したのか~生命の起源と進化の最新科学~

ピーター・ウォード、ジョゼフ・カーシュヴィンク 著
河出書房新社

生命は火星で誕生し、地球環境の劇的な変化が大量絶滅と進化を加速させた! 宇宙生物学と地球生物学が解き明かす生命の歴史!

日本経済新聞 2016/03/13

2016:1./ 440p
978-4-309-25340-4
本体 ¥2,200+税



この手紙、とどけ!~106歳の日本人教師が88歳の台湾人生徒と再会するまで~

西谷 格 著
小学館

日本統治下の戦前の台湾で教師をしていた106歳の日本人女性が、88歳の台湾人生徒に出した宛先不明の手紙を、台湾の郵便局員たちが送り届けるために奔走した。1通の手紙からはじまった奇跡の交流を描く。

日本経済新聞 2016/03/13

2016:2./ 223p
978-4-09-379881-5
本体 ¥1,400+税



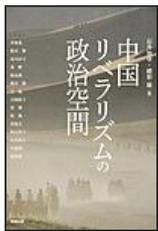
サイロ・エフェクト~高度専門化社会の罫~

ジリアン・テット、土方 奈美 著
文藝春秋

高度に複雑化した社会に対応するため、組織が専門家たちの縦割りの「サイロ」になり、その結果変化に対応できない。ソニー、ニューヨーク市庁などを取りあげ、「サイロ」という現代の組織に共通する問題をあぶり出す。

日本経済新聞 2016/03/13

2016:2./ 365p
978-4-16-390389-7
本体 ¥1,660+税



アジア遊学<193> 中国リベラリズムの政治空間

緒形 康 編
勉誠出版

日本経済新聞 2016/03/13

2015:12./ 351p
978-4-585-22659-8
本体 ¥2,800+税



クラシックの真実は大作曲家の「自筆譜」にあり!~音楽の大福帳~

中村 洋子 著
DU BOOKS

ピアノの先生方、クラシック愛好家、音大生に大好評の中村洋子・アナリーゼ講座(人気ブログ「音楽の大福帳」)を補筆、歴史的名演...

日本経済新聞 2016/03/13

2016:2./ 324p
978-4-907583-77-4
本体 ¥2,500+税





TPP がビジネス、暮らしをこう変える〜環太平洋経済連携協定〜

日本経済新聞社 編
日本経済新聞出版社

無味乾燥でつかみどころのない TPP の条文には、日々の買い物から海外旅行や出張まで、私たちの営みを変えてゆく内容も多く含まれている。時として専門的で複雑な TPP の内容や影響を、日経記者がわかりやすく解説する。

2016:1./ 238p
978-4-532-35682-8
本体 ¥1,300+税



日本経済新聞 2016/03/13



イタリア現代史〜第二次世界大戦からベルルスコーニ後まで〜(中公新書 2356)

伊藤 武 著
中央公論新社

19 世紀半ばに建国したイタリア王国は、ファシズムの台頭と第二次世界大戦の敗戦を経て、共和国へと生まれ変わった。戦後復興、左右のテロリズム、幾多の改革と挫折…。70 年の戦後の歴史をたどり、この国の相貌を描き出す。

2016:1./ 4p,305p
978-4-12-102356-8
本体 ¥900+税



日本経済新聞 2016/03/13



スティグリッツ教授のこれから始まる「新しい世界経済」の教科書

ジョセフ・E.スティグリッツ、桐谷 知未 著
徳間書店

いまなぜ資本主義の崩壊が起きているのか？ これまでの経済学はどこで間違えたのか？ ノーベル賞経済学者スティグリッツが、ゆがめられた資本主義の真実を暴き、新しい世界経済のあり方を問う。

2016:2./ 251p
978-4-19-864104-7
本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/03/13



兵士は戦場で何を見たのか(亜紀書房翻訳ノンフィクション・シリーズ 2-7)

デイヴィッド・フィンケル、古屋 美登里 著
亜紀書房

ピューリッター賞受賞ジャーナリストが、イラク戦争に従軍したアメリカ陸軍歩兵大隊に密着。若き兵士たちが次々に破壊され殺されていく姿を、目をそらさずに見つめる。「帰還兵はなぜ自殺するのか」の前編。

2016:2./ 412p
978-4-7505-1437-6
本体 ¥2,300+税



日本経済新聞 2016/03/13



日中の 120 年 文芸・評論作品選<1> 共和の夢 膨張の野望

村田 雄二郎 編
岩波書店

日清戦争により東アジアにおける力関係が逆転した日本と中国にあつて、旅行や留学、革命への提携を経ながら、中国の日本への無関心、日本の中国への独善的認識はいかに変容していったのか。梁啓超、郭沫若、勝海舟、宮崎滔天、孫文、吉野作造、周作人らの作品をとおして、親善と連帯への希望、侵略併合への野心と警戒心が交差するさまを見る。

2016:3./ 10p,307p
978-4-00-027221-6
本体 ¥4,200+税



日本経済新聞 2016/03/13



IoTで激変するクルマの未来～自動車業界に押し寄せるモビリティ革命～

桃田 健史 著
洋泉社

自動運転、車載 OS…。急速に進む IoT(モノのインターネット)化によって、社会におけるクルマの存在価値と存在意義が大きく変わろうとしている。100 年に一度の大転換期の真っ只中にある自動車産業の実態を紹介する。

2016:2./ 239p
978-4-8003-0859-7
本体 ¥1,400+税



日本経済新聞 2016/03/13



食糧と人類～飢餓を克服した大増産の文明史～

ルース・ドフリース、小川 敏子 著
日本経済新聞出版社

人類が地球の支配者になれた本当の理由とは? 科学力と創意工夫で生産力を飛躍的に向上させ、度重なる食糧危機を回避し、増加してきた人類。数百万年にわたる食糧大増産の軌跡を解き明かす。

2016:1./ 332p
978-4-532-16981-7
本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2016/03/13、朝日新聞 2016/03/20



日本文学源流史

藤井 貞和 著
青土社

文学はどこからやってきたのか。その源流をたどる壮大な文学史がついに完成! 古代日本語の起源をたどれるところまでさかのぼり、これまで文学史から取り残されてきた、神話や昔話、アイヌや琉球語の文学、あるいはうたや歌謡などをとりあげて、その背景にある日本文学の本質にせまる。『源氏物語』にレヴィ＝ストロースの手法を援用して衝撃をあたえた泰斗が、これまでの文学観・言語論のすべてを注ぎ込んだ畢生の著、ついに完成。

2016:1./ 478p,10p
978-4-7917-6910-0
本体 ¥4,200+税



日本経済新聞 2016/03/13、読売新聞 2016/03/27



祖父大平正芳

渡邊 満子 著
中央公論新社

日本初の衆参同日選挙戦最中急逝した、悲劇の総理・大平正芳。愛された孫娘が描く家族の真実とは? 不世出の政治家が追い求めた理念から、日本の歩むべき道筋が見えてくる。

2016:2./ 243p
978-4-12-004821-0
本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/03/13、毎日新聞 2016/03/13



世界最強の女帝 メルケルの謎(文春新書 1067)

佐藤 伸行 著
文藝春秋

ドイツ首相メルケルは一見冴えない理系女子。ところが、いまや「EU 大統領」のような存在に。東ドイツ出身の野暮ったい物理学者はいかにして権力を手にしたのか? ドイツはどこに向かうのか? 「ドイツ問題」の核心に迫る。

2016:2./ 253p
978-4-16-661067-9
本体 ¥780+税



日本経済新聞 2016/03/13、毎日新聞 2016/03/20



油断!(日経ビジネス人文庫)

堺屋 太一 著
日本経済新聞出版社

日本経済新聞 2016/03/20

2005:12./ 393p
978-4-532-19327-0
本体 ¥714+税





ローマ帝国衰亡史~新訳~<上>
 エドワード・ギボン、中倉 玄喜 著
 PHP研究所
 エドワード・ギボンの名著がよみがえる!

2008:2./ 389p
 978-4-569-69824-3
 本体 ¥950+税



日本経済新聞 2016/03/20



ローマ帝国衰亡史~新訳~<下>
 エドワード・ギボン、中倉 玄喜 著
 PHP研究所
 エドワード・ギボンの名著がよみがえる!

2008:2./ 365p
 978-4-569-69825-0
 本体 ¥950+税



日本経済新聞 2016/03/20



人間の覚悟(新潮新書)
 五木 寛之 著
 新潮社
 これから数十年は続くであろう下山の時代のなかで、国家にも人の絆にも頼ることなく、人はどのように自分の人生と向き合えばいいのか。だれもが生き生きとした人生を歩めるように、人間存在の根底から語る全7章。

2008:11./ 191p
 978-4-10-610287-5
 本体 ¥680+税



日本経済新聞 2016/03/20



それでも、日本人は「戦争」を選んだ
 加藤 陽子 著
 朝日出版社
 普通によき日本人が、世界最高の頭脳たちが、「もう戦争しかない」と思ったのはなぜか? 日清戦争から太平洋戦争まで、戦争の根源的な特徴、戦争が地域秩序や国家や社会に与えた影響と変化などを解説。高校の講義を書籍化。

2009:7./ 414p
 978-4-255-00485-3
 本体 ¥1,700+税



日本経済新聞 2016/03/20



インビクタス~負けざる者たち~
 ジョン・カーリン、八坂 ありさ 著
 NHK出版
 1995年、ラグビーワールドカップ。南アフリカチーム、奇跡の優勝の陰にはネルソン・マンデラがいた。彼の真の目的は…。マンデラの協力を得たジャーナリストによるノンフィクション。2010年2月公開映画の原作。

2009:12./ 333p
 978-4-14-081406-2
 本体 ¥2,000+税



日本経済新聞 2016/03/20



昭和16年夏の敗戦(中公文庫)
 猪瀬 直樹 著
 中央公論新社
 日本経済新聞 2016/03/20

2010:6./ 283p
 978-4-12-205330-4
 本体 ¥648+税




みんなが手話で話した島
 ノーラ・エレン・グロース、佐野正信 著
 築地書館
 日本経済新聞 2016/03/20

1991:11./ 248p
 978-4-8067-2220-5
 本体 ¥2,000+税





この国のかたち<1>(文春文庫)

司馬 遼太郎 著
文芸春秋
日本経済新聞 2016/03/20

1993:9./ 285p
978-4-16-710560-0
本体 ¥520+税

* 9 7 8 4 1 6 7 1 0 5 6 0 0 *



経済システムの比較制度分析

青木昌彦、奥野正寛 著
東京大学出版会
経済学の新しいパラダイム!市場制度以外に複数の組織・制度・慣習などが相互作用を及ぼし合い、複雑な振る舞いをみせる資本主義経済システムの多様性とダイナミズムを、その多様な制度的構成に注目し、ゲーム理論を中心とした普遍的分析ツールを駆使して解明する画期的テキスト。

1996:4./ 353p
978-4-13-042102-7
本体 ¥3,400+税

* 9 7 8 4 1 3 0 4 2 1 0 2 7 *

日本経済新聞 2016/03/20

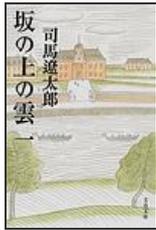


竜馬がゆく<1>(文春文庫)

司馬 遼太郎 著
文芸春秋
日本経済新聞 2016/03/20

1998:9./ 446p
978-4-16-710567-9
本体 ¥650+税

* 9 7 8 4 1 6 7 1 0 5 6 7 9 *



坂の上の雲<1> 新装版(文春文庫)

司馬 遼太郎 著
文芸春秋
松山出身の歌人正岡子規と軍人の秋山好古・真之兄弟の三人を軸に、維新から日露戦争の勝利に至る明治日本を描く大河小説。

1999:1./ 350p
978-4-16-710576-1
本体 ¥650+税

* 9 7 8 4 1 6 7 1 0 5 7 6 1 *

日本経済新聞 2016/03/20



だれか、ふつうを教えてください!(よりみちパン!セ P044)

倉本 智明 著
イースト・プレス
目で見る。自分の足で歩く。それってあたりまえ、と言われるこの社会で「ふつう」ってそもそもなんだろう?「障害」をとおして、世の中の常識やルールのなりたちをとことん考えるためのスリリングな手引き。

2012:5./ 161p
978-4-7816-9047-6
本体 ¥1,200+税

* 9 7 8 4 7 8 1 6 9 0 4 7 6 *

日本経済新聞 2016/03/20



デービッド・アトキンソン 新・観光立国論~イギリス人アナリストが提言する 21世紀の「所得倍増計画」~

デービッド・アトキンソン 著
東洋経済新報社
長年アナリストとして活動をしてきたイギリス人の著者が、日本の人口減を吸収して、かつ GDP の絶対額を増やしていくための施策として「観光立国」が有効だと主張。さまざまな数字に基づいて説明する。

2015:6./ 275p
978-4-492-50275-4
本体 ¥1,500+税

* 9 7 8 4 4 9 2 5 0 2 7 5 4 *

日本経済新聞 2016/03/20



ひとりの記憶～海の向こうの戦争と、生き抜いた人たち～

橋口 譲二 著
文藝春秋

インドネシア、台湾、サイパン…。太平洋戦争を機に海を渡り、戦後もその地で生きることを選んだ日本人。彼らの下した一つ一つの選択、一人一人の生き方とは？取材から執筆まで20年の歳月をかけたノンフィクション。

2016:1./ 327p
978-4-16-390395-8
本体 ¥1,700+税



日本経済新聞 2016/03/20



宇宙の始まり、そして終わり(日経プレミアシリーズ 283)

小松 英一郎、川端 裕人 著
日本経済新聞出版社

宇宙開闢直後の急膨張である「インフレーション」、そして宇宙を再び加速膨張させる謎の「暗黒エネルギー」。宇宙論研究で最先端の現場にいる天文学者の生の言葉を、小説家がわかりやすく紡ぐ。誰もが宇宙の謎に近づける一冊。

2015:12./ 298p
978-4-532-26283-9
本体 ¥950+税



日本経済新聞 2016/03/20



大人のためのメディア論講義(ちくま新書 1167)

石田 英敬 著
筑摩書房

先鋭化するテクノロジーと情報産業から人間の意識を取り戻せ！20世紀以降の人類社会を支配するメディア・テクノロジーの栄光と悲慘を考察する。著者が「ちくま大学」でおこなった講義をもとに書籍化。

2016:1./ 254p
978-4-480-06871-2
本体 ¥820+税



日本経済新聞 2016/03/20



先生、NPOって儲かりますか？～若者たちが地元で賢く生きる方法～

渡辺 豊博 著
春風社

NPOの伝道師が教える、地方で働くメリット

2016:2./ 236p
978-4-86110-480-0
本体 ¥1,389+税



日本経済新聞 2016/03/20



トルコ 中東情勢のカギをにぎる国

内藤 正典 著
集英社

中東崩壊の危機のなかで唯一民主化に成功した国、トルコ。トルコを知ること、中東の未来が見えてくる。中東国際政治研究の第一人者が、世界の動きの中で、トルコがどのように共振し、或いは微動だにしなかったのかを描く。

2016:2./ 237p
978-4-08-781601-3
本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2016/03/20



私は一本の木

宮崎 かづゑ 著
みすず書房

瀬戸内の小島から心はいつも広い世界を羽ばたいている。ハンセン病療養所長島愛生園で78年を生き、米寿を迎えた著者が刻む、きらめく人生の足跡。「長い道」に続く第2作品集。

2016:2./ 229p
978-4-622-07966-8
本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2016/03/20



習近平暗殺計画～スクープはなぜ潰されたか～

加藤 隆則 著
文藝春秋

腐敗一掃を進める習近平総書記に追い詰められた中国高官が密かに練った謀略。驚愕の情報を追う記者に、東京の本社から前代未聞の特ダネ禁止令が出され…。元読売新聞中国総局長がジャーナリズムのあり方を問う。

2016:2./ 287p
978-4-16-390341-5
本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/03/20



竹島～もうひとつの日韓関係史～(中公新書 2359)

池内 敏 著
中央公論新社

日本と韓国などが領有権をめぐる対立する竹島。16世紀から現在までの竹島をめぐる歴史をたどり、両国の主張を逐一検証。誰が分析しても同一の結論に至らざるをえない、歴史学の到達点を示す。

2016:1./ 9p,264p
978-4-12-102359-9
本体 ¥880+税



日本経済新聞 2016/03/20



中東複合危機から第三次世界大戦へ～イスラームの悲劇～(PHP新書 1031)

山内 昌之 著
PHP研究所

テロリズムの脅威、イランとサウジアラビアの確執、シリアを巡る多重戦争…。いま、世界で何が起きているのか。錯綜した状況を、歴史や地政学をひもときながら読み解き、今後訪れる「日本人の想像を絶する危機」を洞察する。

2016:2./ 302p
978-4-569-83005-6
本体 ¥820+税



日本経済新聞 2016/03/20



サウンド・マン～大物プロデューサーが明かしたロック名盤の誕生秘話～

グリーン・ジョーンズ、新井 崇嗣 著
シンコーミュージック

ロックの歴史をつくってきた大物バンドのアルバムでエンジニアやプロデューサーを務めたグリーン・ジョーンズの自伝。ローリング・ストーンズやビートルズたちとの交遊関係や名盤誕生の裏側にあるエピソードなどが満載。

2016:2./ 355p
978-4-401-64195-6
本体 ¥2,500+税



日本経済新聞 2016/03/20



セゾン文化財団の挑戦～誕生から堤清二の死まで～

片山 正夫 著
書籍工房早山

「演劇と美術の財団」として創られたセゾン文化財団。誕生から、森下スタジオの開館、海外とのパートナーシップ事業、公益財団法人への移行、創立者・堤清二の死まで、セゾン文化財団の歴史を綴る。

2016:2./ 289p
978-4-904701-45-4
本体 ¥2,200+税



日本経済新聞 2016/03/20



シベリア最深紀行～知られざる大地への七つの旅～

中村 逸郎 著
岩波書店

シベリアの底知れぬエネルギーを抱えてこそロシアは成り立つ。今も活躍するシャーマンたち、極北のトナカイ遊牧民、各地に広がるイスラム教徒や仏教徒と各宗教の寺院をはしごする住民たち、密林に住む自給自足の旧教徒やドイツ系移民たち。シベリア最深部の秘境に暮らす多様で自由かつ強靱な人びとを訪ね歩いた政治学者の稀有な記録。

2016:2./ 9p,205p
978-4-00-061111-4
本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2016/03/20、朝日新聞 2016/03/27



その姿の消し方

堀江 敏幸 著
新潮社

フランス留学時代、古物市で手に入れた、1938年の消印のある古い絵はがき。廃屋と朽ちた四輪馬車の写真の裏には、謎めいた十行の詩が書かれていた。読むことの創造性を証す長篇。

2016:1./ 174p
978-4-10-447105-8
本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2016/03/20、読売新聞 2016/03/27



千年、働いてきました～老舗企業大国ニッポン～(角川 one テーマ 21)

野村 進 著
角川書店

なぜ日本にだけ老舗企業が生き残るのか?屈指のジャーナリスト・野村進が、福田金属、勇心酒造、セラリカ NODA、カタニ産業など計 20 社の老舗製造業を徹底取材、潰れない会社の持続力の源を探る。

2006:11./ 239p
978-4-04-710076-3
本体 ¥800+税



日本経済新聞 2016/03/27



ツバメ号とアマゾン号～ランサム・サーガ 1～<上>(岩波少年文庫)

アーサー・ランサム 著
岩波書店

夏休み、ウォーカー家の 4 人きょうだいは、小さな帆船「ツバメ号」に乗って、子どもたちだけで、無人島ですごします。湖を探検したり、アマゾン海賊を名乗るナンシイとペギイの姉妹からの挑戦をうけたり、わくわくするできごとがいっぱい!40年にわたって親しまれてきた冒険の物語、全 12 巻改訳、刊行スタートです。

2010:7./ 340p
978-4-00-114170-2
本体 ¥760+税



日本経済新聞 2016/03/27



ツバメ号とアマゾン号～ランサム・サーガ 1～<下>(岩波少年文庫)

アーサー・ランサム 著
岩波書店

艦長(キャプテン)・プリントとの湖上の「対決」、宝探し、夜中の嵐…。ウォーカー家の 4 人きょうだいが過ごす夏休みの楽しい冒険物語。ランサム・サーガ・シリーズ。

2010:7./ 332p
978-4-00-114171-9
本体 ¥760+税



日本経済新聞 2016/03/27



戦争を指導した七人の男たち～一九一八～四五年～

マルク・フェロー 著

新評論

アナル派の重鎮が提示する新たな第二次大戦像

日本経済新聞 2016/03/27

2015:12./ 556p

978-4-7948-0971-1

本体 ¥5,500+税



フューチャー・デザイン～七世代先を見据えた社会～

西條 辰義 著

勁草書房

環境問題やエネルギー問題など、将来にも多大な影響を及ぼすような政策や意思決定をどのように行うべきか。将来世代を考慮に入れ、将来をデザインする画期的な方法を提唱する。

日本経済新聞 2016/03/27

2015:3./ 14p,274p,19p

978-4-326-55073-9

本体 ¥2,800+税



18歳からの社会保障読本～不安のなかの幸せをさがして～(叢書・知を究める7)

小塩 隆士 著

ミネルヴァ書房

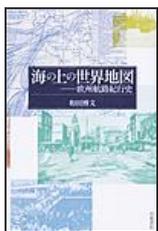
やさしい語り口でポイントを整理、公共経済学を利用し、問題を把握することで我々のこれからの生き方を模索する。

日本経済新聞 2016/03/27

2015:12./ 11p,259p,4p

978-4-623-07485-3

本体 ¥2,500+税



海の上の世界地図～欧州航路紀行史～

和田 博文 著

岩波書店

アジア・中近東・地中海の異なる風土や文化に触れながら、差異や落差の意味を反芻していくのが、かつての欧州航路の旅であった。寄港地では、列強によって分割された世界地図を意識し、自らのアイデンティティを確認する。使節や船員、文学者、美術家たちの紀行から浮かび上がってくるのは、近代日本の一世紀の歩みである。

日本経済新聞 2016/03/27

2016:1./ 8p,281p,17p

978-4-00-022230-3

本体 ¥3,200+税



観察する男～映画を一本撮るときに、監督が考えること～

ミシマ社 編

想田 和弘 著

ミシマ社

舞台は岡山県牛窓。グローバリズム、高齢化、震災の影響、第一次産業の苦境。カメラを回せば、すべてが映りこんでいた。2016年2月公開の観察映画「牡蠣工場」の監督が綴る、映画製作過程での取材の記録。

日本経済新聞 2016/03/27

2016:1./ 262p

978-4-903908-73-1

本体 ¥1,800+税



「知識分子」の思想的転換～建国初期の潘光旦、費孝通とその周囲～

轟 莉莉 著

風響社

1949年の新中国の建国は「解放」の喜びとともに、とりわけ知識人に大きな変革をもたらした。建国初期の2つの政治運動における、潘光旦、費孝通ら代表的な知識人の言動に注目し、彼らの思想的変化などを考察する。

日本経済新聞 2016/03/27

2016:1./ 412p

978-4-89489-215-6

本体 ¥5,000+税





ルポ雇用なしで生きる～スペイン発「もうひとつの生き方」への挑戦～

工藤 律子 著
岩波書店

2008年の金融危機以降、深刻な不況と高失業率にあえぐスペインで、「雇用なし」で生活の糧を得るための、各種の取り組みが拡大している。ユニークな「時間銀行」や進化した「地域通貨」などの活用で、既存の経済システムに依存せず、支え合って生きる社会をつくることはできるのか。日本では知られていない貴重な試みを紹介。

2016:2./ 11p,194p
978-4-00-022944-9
本体 ¥2,000+税



日本経済新聞 2016/03/27



漂流怪人・きだみのる

嵐山 光三郎 著
小学館

ファーブル「昆虫記」の訳者で、戦中「モロッコ紀行」を書いたきだみのるは、生涯をかけて漂流に身をまかせた。明治・大正・昭和を生き抜いた、ハテコウ文人の痛快評伝。『本の窓』掲載をもとに書籍化。

2016:2./ 238p
978-4-09-388463-1
本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/03/27



軽薄

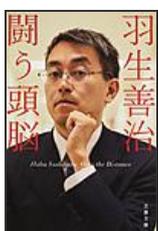
金原 ひとみ 著
新潮社

裕福な年上の夫と結婚した 29 歳のカナは、満たされた日々を送っていた。だが、未成年の甥から烈しい思いを寄せられ…。空虚への抗いと、その果てにある一筋の希望を描く長篇小説。『新潮』掲載を単行本化。

2016:2./ 238p
978-4-10-304534-2
本体 ¥1,400+税



日本経済新聞 2016/03/27



羽生善治闘う頭脳(文春文庫 は 50-1)

羽生 善治 著
文藝春秋

日本屈指の天才、羽生善治。その卓越した思考力、勝負力、発想力、人間力、持続力は何処から湧き出するのか。羽生のロングインタビューや対談を収録する。ビジネスにも役立つ<羽生流>の発想のヒントが満載。

2016:3./ 383p
978-4-16-790583-5
本体 ¥660+税



日本経済新聞 2016/03/27



武満徹・音楽創造への旅

立花 隆 著
文藝春秋

恋愛、青春、人生から創作の秘密まで、日本音楽界の巨星・武満徹に、知の巨人・立花隆が迫った、前代未聞の傑作ノンフィクション。『文學界』連載を単行本化。

2016:2./ 781p
978-4-16-390409-2
本体 ¥4,000+税



日本経済新聞 2016/03/27



海洋アジア vs.大陸アジア～日本の国家戦略を考える～(セミナー・知を究める 1)

白石 隆 著
ミネルヴァ書房

戦後 70 年を迎え、日本が進むべき道とは

2016:2./ 3p,275p,7p
978-4-623-07571-3
本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2016/03/27



戦略にこそ「戦略」が必要だ～正しいアプローチを選び、実行する～

マーティン・リーブス、クヌート・ハーネス、ジャンメジャヤ・シンハ、御立 尚資、木村 亮示、須川 綾子 著

日本経済新聞出版社

戦略をうまく事業環境に適合させている企業は、そうでない企業に比べて高いリターンを実現している。「クラシカル型」「アダプティブ型」など 5 つの戦略アプローチと、戦略論を使い分けるためのハウツーを解説する。

2016:2./ 428p
978-4-532-32059-1
本体 ¥2,500+税



日本経済新聞 2016/03/27



戦争の物理学～弓矢から水爆まで兵器はいかに生みだされたか～

バリー・パーカー、藤原 多伽夫 著

白揚社

弓矢や投石機から、大砲、銃、さらには原爆や水爆へと、次第に強力になっていく兵器はどのように開発されたのか？ 戦争の様相を一変させた驚異の兵器と、それを生み出した科学的発見を多彩なエピソードとともに解説する。

2016:3./ 426p
978-4-8269-0187-1
本体 ¥2,800+税



日本経済新聞 2016/03/27



マンガ文化 55 のキーワード(世界文化シリーズ 別巻 2)

竹内 オサム、西原 麻里 著

ミネルヴァ書房

世界から注目され、日本を代表する文化となった、マンガ文化。四コマ漫画、ヘタウマ、アシスタント、魔球、マンガ同人誌、萌え、貸与権、実写映画など 55 のキーワードで、文化の全容を多角的に理解する。

2016:2./ 7p,252p,29p
978-4-623-07540-9
本体 ¥2,600+税



日本経済新聞 2016/03/27



左遷論～組織の論理、個人の心理～(中公新書 2364)

楠木 新 著

中央公論新社

理不尽な人事には理由がある。左遷のメカニズムを、長期安定雇用、年次別一括管理、年功的な人事評価といった日本独自の雇用慣行から分析。組織で働く個人がどう対処すべきかも具体的に提言する。

2016:2./ 10p,229p
978-4-12-102364-3
本体 ¥820+税



日本経済新聞 2016/03/27



政治家の見極め方(NHK 出版新書 482)

御厨 貴 著

NHK出版

なぜ安倍政権の支持率は落ちないのか？ TBS「時事放談」の名物キャスターが、一番知りたいことに明快に答えます！ 18 歳選挙権など喫緊のテーマも織り込み、政治としっかり向き合う術を説く、新感覚の入門書。

2016:3./ 258p
978-4-14-088482-9
本体 ¥820+税



日本経済新聞 2016/03/27



ビューティーキャンプ

林 真理子 著

幻冬舎

由希の転職先はミス・ユニバース日本事務局。ボスは NY の本部から送り込まれたエルザ。彼女の元へ選りすぐりの美女 12 人が集結し、たったひとりが選ばれるまでのキャンプが始まった…。『GINGER』連載を書籍化。

2016:2./ 236p
978-4-344-02893-7
本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2016/03/05



ユーロ～危機の中の統一通貨～(岩波新書 新赤版)

田中 素香 著
岩波書店

世界金融危機、そしてギリシャ危機の中で、欧州の統一通貨ユーロはいかなる役割を果たし、どのような限界を露呈したのか。導入から 12 年となるユーロの歩みを振り返った上で、現状を分析、そして今後の展望を示す。ユーロ圏が崩壊しないのはなぜか。危機の背後にある「リージョナル・インバランス」問題とは何か。

毎日新聞 2016/03/06

2010:11./ 235p
978-4-00-431282-6

本体 ¥800+税



* 9 7 8 4 0 0 4 3 1 2 8 2 6 *



思考の整理学(ちくま文庫)

外山 滋比古 著
筑摩書房

毎日新聞 2016/03/06

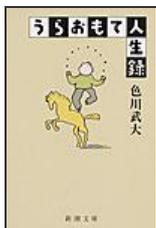
1986:4./ 223p

978-4-480-02047-5

本体 ¥520+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 2 0 4 7 5 *



うらおもて人生録 改版(新潮文庫 い-21-2)

色川 武大 著
新潮社

優等生がひた走る本線のコースばかりが人生じゃない。いくたびか人生の裏街道に踏み迷い、勝負の修羅場もくぐり抜けてきた著者が、愚かしくて不格好な人間が生きていくうえでの魂の技術とセオリーを静かに語る。

毎日新聞 2016/03/06

2014:7./ 404p

978-4-10-127002-9

本体 ¥630+税



* 9 7 8 4 1 0 1 2 7 0 0 2 9 *



怪しい来客簿(文春文庫)

色川 武大 著
文芸春秋

毎日新聞 2016/03/06

1989:10./ 310p

978-4-16-729604-9

本体 ¥550+税



* 9 7 8 4 1 6 7 2 9 6 0 4 9 *



穴掘り公爵(Crest books)

ミック・ジャクソン、小山 太一 著
新潮社

イギリス人公爵が自分の庭に造らせた奇怪な地下トンネル。その暗闇は、幼児の記憶へと続いていた…。実在の人物をモデルに、精緻な調査と奔放な想像力を駆使した、映像作家による衝撃の処女長篇。

毎日新聞 2016/03/06

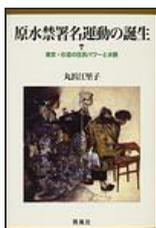
1998:9./ 294p

978-4-10-590006-9

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 1 0 5 9 0 0 0 6 9 *



原水禁署名運動の誕生～東京・杉並の住民パワーと水脈～

丸浜 江里子 著
凱風社

東京・杉並は「原水爆(署名)運動発祥の地」とされている。数多くの資料や、当時を知る区民への聞き書き証言を通じて、原水爆禁止署名運動が誕生した背景や歴史を詳述し、住民運動・平和運動の大切さを訴える。

毎日新聞 2016/03/06

2011:5./ 411p

978-4-7736-3505-8

本体 ¥3,500+税



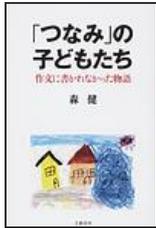
* 9 7 8 4 7 7 3 6 3 5 0 5 8 *



チェルノブイリの祈り～未来の物語～(岩波現代文庫 S(社会))

スベトラーナ・アレクシエービッチ 著
岩波書店
毎日新聞 2016/03/06

2011:6./ 4p,311p
978-4-00-603225-8
本体 ¥1,040+税



「つなみ」の子どもたち～作文に書かれなかった物語～

森 健 著
文藝春秋
『文藝春秋』臨時増刊号「つなみ」に掲載された作文を書いた、東日本大震災の被災地の子どもとその家族の再生のドキュメント。震災から半年余り経ち“半歩”を踏み出すまでのプロセスを追う。子どもたちの作文も収録。

2011:12./ 286p
978-4-16-374680-7
本体 ¥1,400+税



毎日新聞 2016/03/06



原発危機と「東大話法」～傍観者の論理・欺瞞の言語～

安富 歩 著
明石書店
人々を都合のよいように巧みに操る「東大話法」。原子力発電所という恐るべきシステムはこの話法によって出現し、暴走し、爆発した。様々な東大話法規則を事例とともに解明し、東京大学をその呪縛から解放する道を探る。

2012:1./ 270p
978-4-7503-3516-2
本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2016/03/06



語られた自叙伝

遠山 一行、長谷川 郁夫 編
遠山 一行 著
作品社
戦後日本の音楽界をリードし、真の演奏の意義を求め続けた著者。芸術、人間、家族への深い愛...初めて人生を語り綴った遺稿集。

2015:11./ 191p
978-4-86182-562-0
本体 ¥1,400+税



毎日新聞 2016/03/06



商都大阪をつくった男五代友厚

宮本 又郎 著
NHK出版
幕末維新时期沈滞していた大阪にニュー・ビジネスモデルを持ち込み、見事に近代経済都市として蘇生させた五代友厚を、新しい観点からとらえ直す。NHK 連続テレビ小説「あさが来た」の時代考証者が、当時の社会経済を描く。

2015:12./ 221p
978-4-14-081690-5
本体 ¥1,300+税



毎日新聞 2016/03/06



江戸の自然誌～『武江産物志』を読む～(復刻どうぶつ社)

野村 圭佑 著
丸善出版
どうぶつ社書籍の復刻。江戸の自然と生活の記録「武江産物志」を通した、都市に自然をとりもどすための指針と提案。

2016:2./ 385p
978-4-621-08990-3
本体 ¥3,500+税



毎日新聞 2016/03/06



ユーロ危機とギリシャ反乱(岩波新書 新赤版 1586)

田中 素香 著
岩波書店

ギリシャを震源とするユーロ危機。2010 年から金融パニックや危機が続発し、一時「ユーロ崩壊論」まで噴出した。危機の本当の原因は何か。なぜギリシャは国民投票を行ったのか。好景気で「独り勝ち」のドイツは何を考えているのか。そして今、ユーロはどこへ向かうのか。ユーロ研究の第一人者が徹底的に解説する。

2016:1./ 8p,248p,8p
978-4-00-431586-5

本体 ¥820+税



毎日新聞 2016/03/06



ベトナム:勝利の裏側

フイ・ドゥック、中野 亜里 著
めこん

1975 年のサイゴン「解放」後、ベトナムでは何が起きたのか。社会主義改造、資本家打倒、難民流出、ドイモイ…。勝者の側から語られてきたベトナムの現代史を見直し、資料や聞き取りに基づいて客観的に描く。

2015:12./ 528p
978-4-8396-0291-8

本体 ¥5,000+税



毎日新聞 2016/03/06



おいしさの人類史～人類初のひと?みから「うまみ革命」まで～

ジョン・マッケイド、中里 京子 著
河出書房新社

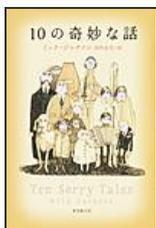
人類の祖先による最初のひと噛みから、遺伝学や脳科学に基づく最新研究まで。「おいしい」の獲得から今に至るまでの蘊蓄がたっぷり。

2016:2./ 279p,22p
978-4-309-25345-9

本体 ¥2,400+税



毎日新聞 2016/03/06



10の奇妙な話

ミック・ジャクソン、田内 志文 著
東京創元社

敷地内に洞窟がある気まぐれな金持ち夫婦に雇われ、「隠者」となった男の物語「隠者求む」ほか、あるきっかけで日常と異常の境界線を越えてしまった人々を描いた 10 の話を収録。デイヴィッド・ロバーツのイラストも掲載。

2016:2./ 179p
978-4-488-01053-9

本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2016/03/06



ねこはすごい(朝日新書 552)

山根 明弘 著
朝日新聞出版

時速 50 キロで走る。嗅覚は人間の 10 万倍。1.5 メートル跳ぶ。人間の心の病も治癒する…。注目のねこ研究者が、「猫島」での長年のフィールドワークで得た、ねこのすごい生態や行動などを紹介する。

2016:2./ 218p
978-4-02-273652-9

本体 ¥760+税



毎日新聞 2016/03/06



ほうしゃの雨はもういらぬ～原水禁署名運動と虚像の原子力平和利用～

丸浜 江里子 著
凱風社

なぜ核の「禁止」を求める運動と「利用」は同時期に始まったのか。広島、長崎、ビキニから福島につながるカラクリは何なのか。初期原水爆禁止署名運動と核の「平和利用」の歴史をふり返り、現在を考える。

2016:2./ 157p
978-4-7736-4002-1

本体 ¥1,300+税



毎日新聞 2016/03/06



愛国と信仰の構造～全体主義はよみがえるのか～(集英社新書 0822)

中島 岳志、島藺 進 著
集英社

信仰心と愛国心が暴走した戦前の全体主義。その種が蒔かれた明治維新から第二次大戦までの 75 年と酷似した過程を戦後日本も歩んでいる!あの全体主義は甦るのか。気鋭の政治学者が宗教学の泰斗と徹底分析。

2016:2./ 270p
978-4-08-720822-1
本体 ¥780+税



毎日新聞 2016/03/06、朝日新聞 2016/03/13



原発棄民～フクシマ 5 年後の真実～

日野 行介 著
毎日新聞出版

この国の政府は、原発避難者を消滅させようとしている!『毎日新聞』での報道を基に、福島原発事故による避難者の「住宅」について、政府がどう決めてきたのか、避難者の願いがいかにかに踏みにじられてきたのかを明らかにする。

2016:2./ 231p
978-4-620-32361-9
本体 ¥1,400+税



毎日新聞 2016/03/06、朝日新聞 2016/03/13



「文系学部廃止」の衝撃(集英社新書 0823)

吉見 俊哉 著
集英社

「文系学部廃止」の報に沸き立つわが国の教育界。理系偏重の学部再編を押し進める「官僚の暴走」により、近代日本の教養の精神はここに潰えてしまうのか? 大学論の第一人者が驚愕の舞台裏を語る。

2016:2./ 254p
978-4-08-720823-8
本体 ¥760+税



毎日新聞 2016/03/06、朝日新聞 2016/03/27



出来事と写真

畠山 直哉、大竹 昭子 著
赤々舎

2011 年 3 月 11 日の津波で、写真家・畠山直哉は故郷・陸前高田の風景と、新築の実家の建物、母親を一気に失った。東日本大震災をきっかけに出来事と写真の関係を考察した、畠山直哉と大竹昭子の対談を時系列に収録する。

2016:1./ 285p
978-4-86541-039-6
本体 ¥2,000+税



毎日新聞 2016/03/06、日本経済新聞 2016/03/13



トーマス・マン日記<1937-1939>

トーマス・マン、森川 俊夫 著
紀伊國屋書店

内的にも外的にも深刻な変動と転換が見られたにもかかわらず、文学・批評・政治論などの活動が活発化した、1937 年から 1939 年までの 3 年間の日記を収録。

2000:2./ 971p
978-4-314-00855-6
本体 ¥12,000+税



毎日新聞 2016/03/13



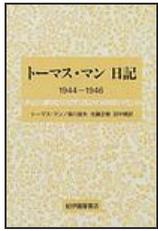
アメリカひじき・火垂るの墓 改版(新潮文庫)

野坂 昭如 著
新潮社

毎日新聞 2016/03/13

2003:7./ 272p
978-4-10-111203-9
本体 ¥520+税





トーマス・マン日記<1944-1946>

トーマス・マン、森川 俊夫、佐藤 正樹、田中 暁 著
紀伊國屋書店
第二次世界末期、作家はいかに行動したか

毎日新聞 2016/03/13

2002:2./ 911p
978-4-314-00909-6
本体 ¥14,000+税

* 9 7 8 4 3 1 4 0 0 9 0 9 6 *



戦争童話集 改版(中公文庫)

野坂 昭如 著
中央公論新社
毎日新聞 2016/03/13

毎日新聞 2016/03/13

2003:2./ 185p
978-4-12-204165-3
本体 ¥514+税

* 9 7 8 4 1 2 2 0 4 1 6 5 3 *



トーマス・マン日記<1946-1948>

トーマス・マン、森川 俊夫、洲崎 惠三 著
紀伊國屋書店
大病を患い手術。生還したマンは創作に情熱を燃やす一方で、戦争の傷跡の残るヨーロッパを訪問。戦後の混迷のなかで、自らの立場を鮮明に打ち出す。「ファウストゥス博士」の創作進行等の委細も知ることができる。

毎日新聞 2016/03/13

2003:12./ 978p
978-4-314-00952-2
本体 ¥16,000+税

* 9 7 8 4 3 1 4 0 0 9 5 2 2 *



トーマス・マン日記<1949-1950>

トーマス・マン、森川 俊夫、佐藤 正樹 著
紀伊國屋書店
16年ぶりに祖国ドイツを訪問。帰国したマンを待っていたのは、マッカーシズムが吹き荒れる中、「共産主義者」としての迫害。再度の「亡命」を思案する。

毎日新聞 2016/03/13

2004:10./ 750p
978-4-314-00971-3
本体 ¥14,000+税

* 9 7 8 4 3 1 4 0 0 9 7 1 3 *



野坂昭如ルネサンス<6> 骨餓身峠死人葛(岩波現代文庫)

野坂 昭如 著
岩波書店
毎日新聞 2016/03/13

毎日新聞 2016/03/13

2008:1./ 294p
978-4-00-602117-7
本体 ¥1,000+税

* 9 7 8 4 0 0 6 0 2 1 1 7 7 *



トーマス・マン日記<1951-1952>

トーマス・マン、森川 俊夫 著
紀伊國屋書店
アメリカ亡命生活最後の18カ月

毎日新聞 2016/03/13

2008:8./ 842p
978-4-314-01048-1
本体 ¥16,000+税

* 9 7 8 4 3 1 4 0 1 0 4 8 1 *



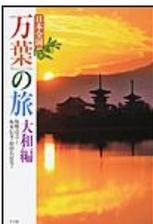
トーマス・マン日記<1935-1936>

トーマス・マン、森川 俊夫 著
紀伊國屋書店
毎日新聞 2016/03/13

毎日新聞 2016/03/13

1988:8./ 744p
978-4-314-00498-5
本体 ¥8,000+税

* 9 7 8 4 3 1 4 0 0 4 9 8 5 *

No Image	プロ野球騒動その舞台裏(新潮文庫) 近藤唯之 著 新潮社 毎日新聞 2016/03/13	1990:11./ 314p 978-4-10-132208-7 本体 ¥476+税 
No Image	プロ野球トレード光と陰(新潮文庫) 近藤唯之 著 新潮社 毎日新聞 2016/03/13	1991:11./ 264p 978-4-10-132209-4 本体 ¥438+税 
No Image	トーマス・マン日記<1933-1934> トーマス・マン、岩田 行一 著 紀伊國屋書店 毎日新聞 2016/03/13	1985:12./ 706p 図版 15p 978-4-314-00456-5 本体 ¥8,544+税 
No Image	トーマス・マン日記<1940-1943> トーマス・マン、森川 俊夫、横塚 祥隆 著 紀伊國屋書店 1940年1月1日より43年12月31日までの日記。場所は亡命の地アメリカ、時は第二次世界大戦の只中、その戦況がほぼ毎日書かれている。またこの4年は多様で大きい文学的仕事がなされた時期でもあった。 毎日新聞 2016/03/13	1995:11./ 1272p 978-4-314-00717-7 本体 ¥11,650+税 
No Image	海峡を越えたホームラン(双葉文庫) 関川 夏央 著 双葉社 毎日新聞 2016/03/13	1997:1./ 390p 978-4-575-71096-0 本体 ¥660+税 
	トーマス・マン日記<1953-1955> トーマス・マン 著 紀伊國屋書店出版部 マッカーシー旋風の吹き荒れるアメリカからスイスへと移住。死の二週間前まで書き継がれた、ヨーロッパ精神史の貴重なドキュメント。 毎日新聞 2016/03/13	2014:5./ 22p,908p 978-4-314-01111-2 本体 ¥17,000+税 
	日本全国万葉の旅<大和編> 坂本 信幸、村田 右富実、牧野 貞之 著 小学館 万葉集に詠まれた土地を写真と解説でたどる 毎日新聞 2016/03/13	2014:12./ 207p 978-4-09-388393-1 本体 ¥3,500+税 



日本全国万葉の旅<西日本・東日本編>
坂本 信幸、村田 右富実、牧野 貞之 著
小学館
万葉歌の舞台となった土地を写真と解説で紹介

毎日新聞 2016/03/13

2015:10./ 287p
978-4-09-388394-8
本体 ¥4,400+税



新・韓国現代史(岩波新書 新赤版 1577)
文 京洙 著
岩波書店
日本の植民地支配から解放されて七〇年。分断、戦争、独裁、軍事政権、民主化運動、経済破綻……盧武鉉から李明博を経て朴槿恵政権へと移り変わる中で激しい変化をとげる韓国。いったいどこへ向かおうとしているのだろうか。日韓関係はどうなるのか。近年の動向を反映した、グローバル時代の新たな通史。

毎日新聞 2016/03/13

2015:12./ 10p,298p,8p
978-4-00-431577-3
本体 ¥840+税



薄情
絲山 秋子 著
新潮社
よそ者が本当によそ者になるのは、よそ者と言われた瞬間からなのだ。何事にも熱くなれない男は、自らの内面と向き合った末、ひとつの答えに辿り着く。『新潮』掲載を書籍化。

毎日新聞 2016/03/13

2015:12./ 251p
978-4-10-466907-3
本体 ¥1,500+税



ルポ老人地獄(文春新書 1056)
朝日新聞経済部 著
文藝春秋
男女混合で雑魚寝、汚物の処理もせずノロウイルスも蔓延……。こんな老後に誰がしたのか？ 硬骨の本格的な社会派ルポ。2014年1月から2015年3月まで『朝日新聞』経済面に連載された「報われぬ国」をもとに書籍化。

毎日新聞 2016/03/13

2015:12./ 255p
978-4-16-661056-3
本体 ¥780+税



マーケット進化論～経済が解き明かす日本の歴史～
横山 和輝 著
日本評論社
歴史を振り返ると日本では昔から市場をうまく使っていたことがわかる。資料をひもときながら、意外に賢い昔の日本人像を描き出す。

毎日新聞 2016/03/13

2016:1./ 6p,263p
978-4-535-55814-4
本体 ¥1,900+税



吉野作造政治史講義～矢内原忠雄・赤松克麿・岡義武ノート～
吉野作造講義録研究会 編
岩波書店
大正デモクラシーの立役者、東大教授吉野作造の講義を、のちに名を成す錚々たる学生達によるノートで再現。社会主義や民族主義の勃興、第一次大戦など世界史的な事件を伶俐に見据えながら「民本主義」の価値と意義を位置付ける過程を、壮年期吉野の肉声とともに今に伝える。「民本主義」論文発表から百年、その原点を探る必読資料。

毎日新聞 2016/03/13

2016:1./ 35p,481p
978-4-00-025468-7
本体 ¥7,500+税





東京消滅～介護破綻と地方移住～(中公新書 2355)

増田 寛也 著
中央公論新社

2015 年から 2025 年にかけて後期高齢者が激増する東京圏。介護難民の大量発生は、地方消滅にもつながる危機だ。東京発の日本の危機を脱するため、地方への移住を含めた解決策を提言する。鎌田實らとの対談も収録。

2015:12./ 4p,186p
978-4-12-102355-1
本体 ¥760+税



毎日新聞 2016/03/13



小泉純一郎独白

小泉 純一郎、常井 健一 著
文藝春秋

『「原発は安全、安い、クリーン」って推進の三大スローガン、全部ウソだ」「安倍さんは全部強引、先急いでるね」…。総理退任後 10 年、4 時間半にわたる小泉純一郎のインタビューを完全掲載する。『文藝春秋』掲載を書籍化。

2016:2./ 157p
978-4-16-390415-3
本体 ¥1,000+税



毎日新聞 2016/03/13



生態学的債務

アンドリュー・シムズ、戸田 清 著
緑風出版

先進国は、公平な分け前を超える量の化石燃料を燃やして豊かになったが、そうした行為が気候変動を招いた。地球温暖化の責任は? この現実をどう変えればいいのか? 気候正義(公平な気候変動対策)などについて論じる。

2016:2./ 463p
978-4-8461-1601-9
本体 ¥3,600+税



毎日新聞 2016/03/13



12 球団全選手カラー百科名鑑～プロ野球セ・パ両リーグ～<2016>(廣済堂ベストムック 320号)

廣済堂出版

プロ野球セ・パ両リーグ全選手の個人成績、年俸などをオールカラーの写真とともにまとめた選手名鑑。公式戦試合日程、年度別のベストナインやゴールデングラブ賞、プロ野球アナウンサー紹介も収録。

2016:2./ 306p
978-4-331-80325-7
本体 ¥950+税



毎日新聞 2016/03/13



国芳イズム～歌川国芳とその系脈～

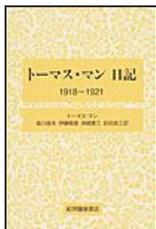
歌川 国芳、恵 俊彦、加藤 陽介 著
青幻舎

2016 年 2?4 月開催の展覧会「国芳イズム-歌川国芳とその系脈 武蔵野の洋画家恵俊彦コレクション」の図録。師匠・歌川国芳はじめ、暁斎、芳年ら門人 28 名と恵俊彦の作品を収録する。作品解説、国芳一門系図等も掲載。

2016:2./ 274p
978-4-86152-542-1
本体 ¥2,500+税



毎日新聞 2016/03/13



トーマス・マン日記<1918-1921>

トーマス・マン、森川 俊夫、伊藤 暢章、洲崎 恵三、前田 良三 著
紀伊國屋書店出版部

激動の時代を証言する、ヨーロッパ精神史の貴重なドキュメント。全 10 巻、ついに完結

2016:3./ 13p,827p
978-4-314-01133-4
本体 ¥17,000+税



毎日新聞 2016/03/13

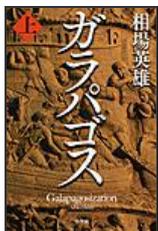
No Image	ポッコちゃん 改版(新潮文庫) 星 新一 著 新潮社 毎日新聞 2016/03/20	1988:1./ 315p 978-4-10-109801-2 本体 ¥590+税 
No Image	世論<下>(岩波文庫) W.リップマン、掛川 トミ子 著 岩波書店 毎日新聞 2016/03/20	1987:12./ 297p 978-4-00-342222-9 本体 ¥840+税 
No Image	世論<上>(岩波文庫) W.リップマン、掛川 トミ子 著 岩波書店 毎日新聞 2016/03/20	1987:7./ 270p 978-4-00-342221-2 本体 ¥720+税 
	村で病気とたたかう(岩波新書 青版) 若月 俊一 著 岩波書店 毎日新聞 2016/03/20	1979:1./ 232p 978-4-00-415013-8 本体 ¥760+税 
No Image	白バラは散らず〜ドイツの良心シオル兄妹〜 改訳版 インゲ・シオル、内垣 啓一 著 未来社 毎日新聞 2016/03/20	1964:1./ 162p 978-4-624-11013-0 本体 ¥1,200+税 
	顔をあらう水 蜂飼 耳 著 思潮社 羊の群れよりもたやすく誘導される感情の群れ そのなかになつて 選ぶよりも先に前へ 歩を進めるなら 足もとの影には?の色(「甘くて、」より) 未知の場を照らしたず、渾身の試行 28 篇を収録した詩集。	2015:10./ 124p 978-4-7837-3498-7 本体 ¥2,200+税 
毎日新聞 2016/03/20		
	ちよつと気になる社会保障 権丈 善一 著 勁草書房 改革を迫られる社会保障制度の現状をどのように把握し、未来をどのように設計すべきか。正しくデータを把握し論理的に考えるために。	2016:1./ 17p,214p 978-4-326-70089-9 本体 ¥1,800+税 
毎日新聞 2016/03/20		



ガラパゴス<下>
相場 英雄 著
小学館
平成版『蟹工船』!メモ魔の刑事、再臨場!

毎日新聞 2016/03/20

2016:1./ 334p
978-4-09-386433-6
本体 ¥1,500+税



ガラパゴス<上>
相場 英雄 著
小学館
現代の黙示録『震える牛』続編!

毎日新聞 2016/03/20

2016:1./ 270p
978-4-09-386432-9
本体 ¥1,400+税



黄昏の彼女たち<下>(創元推理文庫 Mウ 14-9)
サラ・ウォータース、中村 有希 著
東京創元社
リアンの告白は、フランシスとの秘めた関係を大きく揺さぶる。彼女たちをとりまくすべてがままならぬ状況で、ある夜、ついに殺人という最悪な形で悲劇は起きる。ところが、事態は意外な展開を迎え…。

毎日新聞 2016/03/20

2016:1./ 422p
978-4-488-25410-0
本体 ¥1,240+税



黄昏の彼女たち<上>(創元推理文庫 Mウ 14-8)
サラ・ウォータース、中村 有希 著
東京創元社
1922年、ロンドン近郊。屋敷に母と暮らすフランシスは生計のため下宿人を置くことに。募集に応じたのはレナードとリアンのバーバー夫妻。フランシスは自分よりも年下のリアンとの交流を深めていくのだが…。

毎日新聞 2016/03/20

2016:1./ 428p
978-4-488-25409-4
本体 ¥1,240+税



食品添加物ほんとうの話
三輪 操 著
あさ出版
ハムやソーセージ、発がん性は大丈夫? 着色料や発色剤は、変色をごまかすため? 3人のママたちへ授業をするというスタイルで、「食の安全性」や食品添加物について、わかりやすく科学的に解説する。

毎日新聞 2016/03/20

2015:12./ 239p
978-4-86063-826-9
本体 ¥1,300+税



城のつくり方図典 改訂新版
三浦 正幸 著
小学館
決定版城郭辞典が10年ぶりに改訂!

毎日新聞 2016/03/20

2016:2./ 255p
978-4-09-626327-3
本体 ¥2,800+税





きみは特別じゃない～伝説の教師が卒業生に贈った一生の宝物～

デビッド・マカルー・ジュニア、大西 央士 著
ダイヤモンド社

アメリカのエリート高校の卒業式で、生徒に贈ったスピーチが世界中で共感を呼んだベテラン教師が、教育者として、親としての自身の体験を例に引きつつ、「生きる」ことの大切さを語る。卒業式祝辞も収録。

2016:2./ 338p
978-4-478-02371-6
本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2016/03/20



手話を生きる～少数言語が多数派日本語と出会うところで～

斉藤 道雄 著
みすず書房

聞こえないこと、それは必死に受容し克服すべき障害ではない。多方面へのインタビューや欧米の事例等を紹介し、手話と日本語のバイリンガル教育を掲げる明晴学園の、変わりつつある手話の豊かな世界を描く。

2016:2./ 3p,259p
978-4-622-07974-3
本体 ¥2,600+税



毎日新聞 2016/03/20



天才

石原 慎太郎 著
幻冬舎

幼少期のコンプレックス、政界入りのきっかけ、角福戦争の内幕、ロッキード事件の真相、田中派分裂の舞台裏、家族との軋轢…。戦後日本の基盤を作り上げながら、毀誉褒貶半ばする田中角栄の汗と涙で彩られた生涯を描く。

2016:1./ 226p
978-4-344-02877-7
本体 ¥1,400+税



毎日新聞 2016/03/20



橋を渡る

吉田 修一 著
文藝春秋

大切な人の不倫、不正、裏切り。正義によって裁くか、見ないふりをするか。やさしさに流されてきた 3 人の男女が立ち止まる時。新次元の群像ドラマ。『週刊文春』連載に加筆して単行本化。

2016:3./ 435p
978-4-16-390425-2
本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2016/03/20



チェリー・イングラム～日本の桜を救ったイギリス人～

阿部 菜穂子 著
岩波書店

大英帝国の末期に生きた園芸家が遠路訪れた日本で目にしたのは、明治以後の急速な近代化と画一的な「染井吉野」の席卷で、多種多様な桜が消えようとする姿だった。「日本の大切な桜が危ない!」意を決した彼はある行動に出た――。日本の桜の恩人であり、今につながる「桜ブーム」をイギリスに起こしたその稀有な生涯を描く。

2016:3./ 220p,4p
978-4-00-023888-5
本体 ¥2,300+税



毎日新聞 2016/03/20、毎日新聞 2016/03/27



知覧からの手紙(新潮文庫)

水口 文乃 著
新潮社

毎日新聞 2016/03/27

2010:7./ 238p
978-4-10-133091-4
本体 ¥430+税



**コレクションズ<上>(ハヤカワ epi 文庫 64)**

ジョナサン・フランゼン、黒原 敏行 著
早川書房
毎日新聞 2016/03/27

2011:8./ 483p
978-4-15-120064-9
本体 ¥1,100+税



* 9 7 8 4 1 5 1 2 0 0 6 4 9 *

**コレクションズ<下>(ハヤカワ epi 文庫 65)**

ジョナサン・フランゼン、黒原 敏行 著
早川書房
毎日新聞 2016/03/27

2011:8./ 500p
978-4-15-120065-6
本体 ¥1,100+税



* 9 7 8 4 1 5 1 2 0 0 6 5 6 *

**万葉集<1>(岩波文庫 黄版 5-1)**

岩波書店
天皇から名もなき男女までの、人々の心のかたちを映し出す最古の歌集「万葉集」に、現代語訳と注釈を付す。1 には「巻 1-4」を収め、額田王、大津皇子、柿本人麻呂、山部赤人、大伴家持らの歌を掲載する。

毎日新聞 2016/03/27

2013:1./ 531p
978-4-00-300051-9
本体 ¥1,080+税



* 9 7 8 4 0 0 3 0 0 0 5 1 9 *

**世界の文字史と『万葉集』**

青山学院大学文学部日本文学科 編
デイヴィッド・ルーリー 著
笠間書院

日本の文字の進化論的図式は正しいのか。漢字から「万葉仮名」へ、そして平安時代の仮名へ。『万葉集』を世界の文字史から見ると、7・8 世紀の日本の書記や文学の歴史の問題がより明らかになる。「万葉仮名」は歌を書くなかで生み出されたのではなく、書くためにふさわしいメディアとして意識的に選ばとられたものであった。『万葉集』を通して世界を見るダイナミックな視点も提示。古代日本の研究成果が、世界の文字史研究に寄与することを説き、日本古典研究の明日を拓く。世界的規模の人類文化史的視点から、独自の『万葉集』文字文化の研究を進める気鋭の学者による、講演録。

毎日新聞 2016/03/27

2013:4./ 62p
978-4-305-70695-9
本体 ¥600+税



* 9 7 8 4 3 0 5 7 0 6 9 5 9 *

**万葉集<2>(岩波文庫 30-005-2)**

佐竹 昭広、山田 英雄、工藤 力男、大谷 雅夫、山崎 福之 著
岩波書店

天皇から名もなき男女までの、人々の心のかたちを映し出す最古の歌集「万葉集」に、現代語訳と注釈を付す。2 には「巻 5-8」を収め、大伴旅人、山上憶良らの歌を掲載する。

毎日新聞 2016/03/27

2013:7./ 481p
978-4-00-300055-7
本体 ¥1,080+税



* 9 7 8 4 0 0 3 0 0 0 5 5 7 *

**万葉集<3>(岩波文庫 30-005-3)**

岩波書店
ひさかたの天(あめ)の香具山(かぐやま)この夕(ゆふへ)霞(かすみ)たなびく春(はる)立(た)つらしも—雄大清新な叙景、流麗繊細な恋の心、遠き世の物語。万葉集の多彩な世界。本冊には旅の歌、浦島や入水した乙女たちの伝説の歌(巻九)から、四季に寄せた雑歌と相聞(巻十)、古今の相聞歌(巻十一・十二)まで、千五百余首の歌を掲載。全歌、現代語訳・注釈付。(全五冊)

毎日新聞 2016/03/27

2014:1./ 489p
978-4-00-300056-4
本体 ¥1,080+税



* 9 7 8 4 0 0 3 0 0 0 5 6 4 *



万葉集<4>(岩波文庫 30-005-4)

岩波書店

多摩川にさらす手作りさらさらに何そこの児のここだかなしき—いつの世も変わらぬ人の心を伝える万葉の歌群。本冊には、東国の素朴な恋の歌、遣新羅使の旅の歌、引き離された男女の激情、昔の恋の物語と戯笑の歌、越中に赴任した大伴家持の歌など、巻十三—十七の多彩な約七百四十首を掲載。全歌、現代語訳・注釈付。(全五冊)

2014:8./ 463p

978-4-00-300057-1

本体 ¥1,080+税



毎日新聞 2016/03/27



万葉集<5>(岩波文庫 黄版 5-5)

岩波書店

天皇から名もなき男女までの、人々の心のかたちを映し出す最古の歌集「万葉集」に、現代語訳と注釈を付す。5 には、「巻 18-20」を収め、越中遊覧の歌、防人の歌、正月賀歌などを掲載する。

2015:3./ 371p,132p

978-4-00-300058-8

本体 ¥1,080+税



毎日新聞 2016/03/27



風来記~わが昭和史~<2> 雄飛の巻

保阪 正康 著

平凡社

昭和史を描く過程で出会った忘れ得ぬ人びと

2015:8./ 324p

978-4-582-82478-0

本体 ¥1,700+税



毎日新聞 2016/03/27



寺田寅彦~科学者とあたま~(STANDARD BOOKS)

寺田 寅彦 著

平凡社

科学と文学を横断した物理学者珠玉の随筆集

2015:12./ 219p

978-4-582-53151-0

本体 ¥1,400+税



毎日新聞 2016/03/27



中国銅鑼(チャイニーズ・ゴング)の謎(論創海外ミステリ 160)

クリストファー・ブッシュ、藤盛 千夏 著

論創社

晚餐を控えたビクトリア朝の屋敷に響く荘厳なる銅鑼の音。その最中、屋敷の主人・ヒューバートが撃ち殺された。私立探偵のトラヴァースはヒューバートの 4 人の甥と執事を容疑者と見なし、捜査を進めるが...

2015:11./ 287p

978-4-8460-1476-6

本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2016/03/27



幕末維新を動かした 8 人の外国人

小島 英記 著

東洋経済新報社

幕末日本を実質的に動かした外国人たちの軌跡を辿ることにより、薩長史観、謀略説を超えた真実の明治維新史を浮かび上がらせる。

2016:1./ 335p

978-4-492-06198-5

本体 ¥1,700+税



毎日新聞 2016/03/27



PTA、やらなきゃダメですか?(小学館新書 255)

山本 浩資 著
小学館

子どもを持つ人にとって、悩ましいのが PTA 問題。とある公立小学校の PTA から「役員会」や「委員会」をなくし、「完全ボランティア」による運営を実現させた著者が、PTA 活動を楽しみ、楽しくするポイントを説く。

2016:2./ 222p
978-4-09-825255-8
本体 ¥760+税



毎日新聞 2016/03/27



リンゴが腐るまで~原発 30km 圏からの報告-記者ノートから~(角川新書 K-67)

笹子 美奈子 著
KADOKAWA

東日本大震災から 5 年——除染が続く福島で 3 分割された想い

2016:2./ 190p
978-4-04-082075-0
本体 ¥800+税



毎日新聞 2016/03/27



これからのエリック・ホフナーのために~在野研究者の生と心得~

荒木 優太 著
東京書籍

16 人の在野研究者たちの「生」を、彼らの遺した文献から読み解き、アウトサイドで学問するための方法を探し出す。在野での<あがき>方の心得 40 選。『En-Soph』連載を加筆修正し再構成。

2016:2./ 254p
978-4-487-80975-2
本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2016/03/27



銅版画家南桂子~メルヘンの小さな王国へ~(コロナ・ブックス 204)

南 桂子、コロナ・ブックス集部 編
南 桂子 著
平凡社

銅版画家・南桂子の作り出す童話のような世界。主要作品を網羅し、南自身の文章、谷川俊太郎らの詩、写真等で、その魅力を伝える。

2016:3./ 127p
978-4-582-63503-4
本体 ¥1,700+税



毎日新聞 2016/03/27



リラ冷えの街(渡辺淳一恋愛小説セレクション 1)

渡辺 淳一 著
集英社

美しい札幌の街を舞台に、不思議な巡り合わせの男女が繰り広げる、かなわぬ愛と葛藤の物語。「リラ冷え」という言葉は、この小説から生まれた。解説は北海道出身の桜木紫乃。

2016:4./ 396p
978-4-08-781586-3
本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2016/03/27



阿寒に果つ(渡辺淳一恋愛小説セレクション 2)

渡辺 淳一 著
集英社

天才少女画家、時任純子が自殺してから 20 年。作家となった「私」が純子の死の真相を探るべく、彼女と関係のあった男たちに会うが…。私小説的な色彩の濃い初期渡辺文学の傑作。解説は小池真理子。

2016:4./ 396p
978-4-08-781587-0
本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2016/03/27



花の神話伝説事典

C.M.スキナー、垂水 雄二、福屋 正修 著
八坂書房

世界の神話や伝説の中で、花は何を象徴し、どんな役割を果たしているのか。ギリシア・ローマ・北欧・インド・日本神話から、キリスト教・仏教説話、世界中の民話や伝承にまで題材を求め、花と人間の関わりを探求した古典的名著。

2016:3./ 302p

978-4-89694-221-7

本体 ¥3,000+税



* 9 7 8 4 8 9 6 9 4 2 2 1 7 *

毎日新聞 2016/03/27